

平成30年度  
神戸大学附属図書館年次報告

令和元年 7月

編集：神戸大学附属図書館評価委員会

＊附属図書館ホームページ掲載＊

<https://lib.kobe-u.ac.jp/about/facts/reports/>



## 刊行のご挨拶

附属図書館長 富山明男

平成 30 年度は自然災害が多い年でした。本学でも西日本豪雨（7/5-9）、台風 20 号（8/23-24）、台風 21 号（9/4）、台風 24 号（9/30）による雨漏りが各所で発生し、湿気と高温によるカビの発生に悩まされ、対応に追われました。本来であれば、書庫等の環境を定期点検し、適切な数の除湿器や空調機器の設置・運用による資料保存環境の維持・管理が必要ですが、残念ながら現時点では対処療法を行っている状況です。

このような状況でも学生の学修サポートとして「初年次セミナーでの図書館ツアー・ガイダンスの実施」「学生選書ツアー」「POP ワークショップ」「お昼休みトークイベント」「蔵書のテーマ展示」「附属図書館学生チーム「ULiCS（うりくす）」の活動」といった活動を前年度に引き続いて実施しています。また、新しい試みとして「読書マラソン企画」（1 冊読むごとに読書カードを提出してもらいスタンプを押印。集めたスタンプの数に応じて図書館グッズを進呈）も開始いたしました。

社会連携・情報発信に関しては、10 月 1 日にハーバード大学ライシャワー日本研究所との間でデジタルアーカイブの連携に関して覚書を締結しました。「震災文庫」で提供する資料情報が他の資料とともに横断検索の対象とされたことは、特筆すべき出来事でした。

附属図書館の所蔵する貴重な資料等を電子化し、インターネットで公開する「デジタルアーカイブ」に関しては、10 月 19 日に本学を会場として、平成 30 年度国立大学図書館協会シンポジウム「大学図書館デジタルアーカイブの活用に向けて」を開催し、全国から 145 名が参加いたしました。シンポジウムでは、デジタルアーカイブ社会の実現に向けた現状と IIF 対応をはじめとする様々な課題について、講演とパネルディスカッションが行われました。

なお、大学文書史料室は、平成 30 年 4 月の組織改編で学長の下に置かれる室として位置付けられましたので、本年次報告には収録せず、別に報告を作成することになりました。

また、設立 2 年目を迎えた神戸大学出版会では、4 冊の図書を刊行し、着実に本学学術成果の情報発信を進めております。

第 3 期中期目標・計画期間も後半となる 4 年目を迎えることになりました。今年度の目標達成状況の把握とアクション設定が第 3 期の計画達成に大きな位置を占めることになります。本報告書は、平成 30 年度に附属図書館が実施した様々な事業を整理したものであり、いわば各事業の実績に関する自己評価に相当するものです。本報告書を通して、多くの方々に附属図書館の活動をご理解頂くとともに、これからの附属図書館運営に関して忌憚のないご意見を頂ければ幸いです。



# 平成30年度神戸大学附属図書館年次報告

## 刊行のご挨拶

|                   |      |
|-------------------|------|
| 1. 平成30年度の取り組みの概要 | p. 1 |
|-------------------|------|

## 2. 学習・教育支援

|                        |       |
|------------------------|-------|
| (1) 開館サービス             | p. 5  |
| (2) 学生用資料整備            | p. 8  |
| (3) 資料提供サービス           | p. 9  |
| (4) 図書館相互利用 (ILL) サービス | p. 15 |
| (5) 学生との協働及び学生参加型の取組   | p. 16 |
| (6) 情報リテラシー教育の推進支援     | p. 18 |

## 3. 学術研究支援

|                   |       |
|-------------------|-------|
| (1) 研究用資料の整備      | p. 22 |
| (2) 電子的情報基盤の整備    | p. 24 |
| (3) 蔵書目録データベースの整備 | p. 27 |
| (4) 資料の保存         | p. 28 |

## 4. 社会連携・情報発信

|                           |       |
|---------------------------|-------|
| (1) 一般市民への資料提供サービス・展示会の開催 | p. 30 |
| (2) 震災文庫                  | p. 32 |
| (3) 電子図書館システムによる情報発信      | p. 34 |
| (4) 機関リポジトリによる情報発信        | p. 36 |
| (5) 国際連携                  | p. 38 |

## 5. 管理運営等

|                 |       |
|-----------------|-------|
| (1) 図書館組織と運営    | p. 40 |
| (2) 事務組織と人事管理   | p. 41 |
| (3) 予算及び財務会計業務  | p. 44 |
| (4) 施設整備・システム整備 | p. 46 |
| (5) 図書館界での諸活動   | p. 48 |

## <付録>

|                               |       |
|-------------------------------|-------|
| 神戸大学附属図書館今後10年の運営方針について       | p. 51 |
| 達成度評価（第3期中期目標・中期計画・年度計画管理表より） | p. 55 |
| 達成度評価の根拠資料                    |       |
| 附属図書館開催イベント・セミナー等のアンケート結果     | p. 57 |

### 基本統計表

|                 |       |
|-----------------|-------|
| 蔵書・受入等の現況（各館室別） | p. 68 |
| サービス業務の現況（各館室別） | p. 69 |
| 電子的情報サービスの現況    | p. 70 |

|                       |       |
|-----------------------|-------|
| 図書館組織図・事務組織図          | p. 71 |
| 附属図書館諸会議（議題一覧、委員名簿）   | p. 72 |
| 附属図書館予算・決算表（運営経費、資料費） | p. 77 |
| 附属図書館活動日誌             | p. 79 |

## **1. 平成30年度の取り組みの概要**

### **◆学習・教育支援**

#### **(1) 開館サービス**

年間総入館者数は約 82.3 万人で前年度より約 7%、1 日あたりの平均入館者数も約 7%減少した。Web サービスの浸透や電子資料の増加などにより来館機会が減っており、入館者数はここ数年減少傾向である。平成 28 年度から総合・国際文化学図書館など 3 館で試行実施してきた 2 学期クォーター制に対応した開館拡大（第 1・第 3 クォーター試験期の日祝日開館）を、学年進行に伴い人文科学図書館、海事科学分館を加えた 5 館で試行実施した。今後もニーズ・利用状況・経営面を考慮しながら、全館的視野で適正なサービスを提供していく必要がある。

#### **(2) 学生用資料整備**

各館室の学生用資料整備は図書館予算から各館室に配分した経費と各館室のサービス対象部局から拠出された経費を合わせて実施されている。本年度の図書館予算は、全学運営費交付金の減額に伴い前年度より 1.6%減の 41,016 千円とした。また、前年度に整備した学生用図書の選定評価を実施し、構成と利用の面で選定が適切に行われたことが確認された。今後も厳しい予算状況が続くと見込まれるが、教育・学習活動の支援のため現行の予算規模の維持を目指すと共に、より適切な資料選定を行うよう留意する必要がある。

#### **(3) 資料提供サービスと利用促進**

学生への年間貸出総冊数は約 20.8 万冊で前年度から約 5%減少したが、デリバリ（図書館間資料配送）の取扱は全館サービス体制が整備された平成 27 年以降最多の 3.3 万冊となった。利用促進の取組は、「テーマ図書展示」や「お昼休みトークイベント」を継続するとともに、読書を促す仕掛けとして「読書マラソン」を新たに企画・実施した。引き続き従来のサービスを安定的に提供することに努めるとともに、利用促進活動を地道に継続していく必要がある。

#### **(4) 図書館相互利用（ILL）サービス**

図書館相互利用（ILL）について、全体として減少傾向にある。社会科学系図書館は、複写は全体の約 43%、貸借は約 52%を受け付けており、全学の中で ILL 受付の大きな部分を担っており、同館が人文社会科学系の外国雑誌センター館としての責務を果たしていることがわかる。

#### **(5) 学生との協働及び学生参加型の取組**

「附属図書館学生チーム ULiCS（うりくす）」は本年度末時点で 19 名が参加し、第 8 回大学図書館学生協働交流シンポジウムへの派遣、計 7 回の定例会開催、団体誌『The ULiCS Times』の第 2 号～第 4 号を発行・公開等の活動を行った。学生参加型のイベントとしては、鶴甲第一キャンパスラーニングコモンズ（以下、ラーニングコモンズ=LC）での読書会「まごまご読書倶楽部」を計 3 回実施した。また、附属図書館マスコットキャラクター「うりこ」の LINE スタンプは、大学内・外からアイデアを募集し、絞り込みとラフデザイン決定を ULiCS と協働で行ったものである。

#### **(6) 情報リテラシー教育の推進支援**

全学共通教育必修科目「情報基礎」では、1 コマ（90 分）を図書館職員が担当し、計 23 回の講義を行い、2,635 名が受講した。同じく必修科目として平成 28 年度より始まった「初年次セミナー」では、図書館ツアーや検索ガイダンス等、図書館を活用した授業が計 48 回実施され、1,393 名が受講

し、「情報基礎」と共に新入生が図書館の利用方法を学ぶ貴重な機会になっている。セミナー・ガイダンス・オリエンテーションは、情報リテラシー係を中心に、情報リテラシー教育支援WGメンバー等が担当し、計109回、2,575名が受講した。また、学習支援の一環として、パスファインダー「KULiP」の運用を継続している。SNSを活用した広報としては附属図書館公式ツイッターを中心に据え実施しているが、度重なる災害による臨時閉館の告知において、特に有効に機能した。

## ◆学術研究支援

### (1) 研究用資料の整備

平成30年度は、「教育研究基盤資料整備費」3.59億円（決算ベース）が措置され、電子ジャーナル及びデータベースは平成26年度の規模を維持することができた。電子ジャーナルパッケージの価格上昇、人件費の上昇等により、大学全体の予算は厳しさを増してきている。そのような状況下ではあるが、第3期中期計画後半である2019～2021年の教育研究基盤資料整備費全体について、部局等への補填割合を減額することにより、基盤となる部分を維持する方向を平成30年5月の部局長会議で承認を得た。

学生用図書費を含む附属図書館運営経費は平成28年度、平成29年度の2年連続で大幅な減額となったが、平成30年度についてはほぼ前年度並みの予算となった。しかしながら学内各部局一律に2年度にわたる大幅な予算の減額は、大学全体の資料費、特に図書費に顕著な影響が出ており、学生用図書費はもとより、研究用図書費の確保も課題である。

### (2) 電子的情報基盤の整備

平成30年度末における電子ジャーナル購読数は35,287タイトル、総ダウンロード数は教育研究基盤資料整備事業によるもので約120万件と、総体として非常によく利用されており、必須の教育研究基盤資料となっている。電子ジャーナル購読数は平成29年度から増加した。これは新規電子ジャーナルパッケージの導入によるものだが、収録されている雑誌・新聞の購読について中止等の調整を行うことにより、雑誌購読費用の抑制を図っている。

令和4年度以降の次期中期計画期間においては、購読価格の上昇により、現在の購読内容の維持が困難となることが予想されるので、新たなスキームの構築に取り組む必要がある。

### (3) 蔵書目録データベースの整備

目録遡及入力の本年度入力実績は、特殊資料（和漢古書、洋古書、マイクロ資料など）と研究室からの返納図書、製本雑誌等を合わせ約17,803冊で、全蔵書数約378万冊のうち約326万冊（約86%）がOPAC（オンライン目録）で検索できるようになった。特に和古書は、国文学研究資料館「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画」事業のデータベース構築にあたり目録データ作成が不可欠なため、重点的に入力を行っている。

### (4) 資料の保存

台風に伴う豪雨などの影響もあり社会科学系図書館、自然科学系図書館、人文科学図書館、人間科学図書館、保健科学図書室、経済経営研究所図書館において雨漏りやカビの発生による被害があった。貴重資料の保存対策として資料修復などを行った。また、貴重資料の知識を深めるため古文書資料の取り扱いなどについて職員研修を行った。

## ◆社会連携・情報発信

### (1) 一般市民への資料提供サービス・展示会の開催

総合・国際文化学図書館と海事科学分館において一般市民への貸出サービスを実施しているが、平



成 30 年度の利用登録者数は前年度より 17 名減少した。貸出冊数は前者において前年度比 28%増であり、後者においては 29%減であった。資料展については、各館所蔵の古典籍の紹介をテーマとして、『解体新書』や『東海道中膝栗毛』など著名なものも加えて一般市民にも親しみやすい内容となり、アンケート回答においても高評価を得た。資料の選定において、国文学研究資料館の「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画」事業による画像化と和古書の遡及入力成果を活用した点も特筆される。

## （２）震災文庫

所蔵資料総数は 5 万 9 千件を超え、震災文庫データベースへの本年度のデータ入力は 4,930 件、レコード総数は 29 万 6 千件を超えた。本年 10 月には、「神戸大学附属図書館デジタルアーカイブ震災文庫と日本災害 DIGITAL アーカイブの連携・協力に関する神戸大学附属図書館とハーバード大学エドウィン・O・ライシャワー日本研究所との協力についての覚書」を締結し、また平成 31 年 1 月以降、デジタルアーカイブ震災文庫で公開する一部の画像（著作権者の同意を得た場合）に CC ライセンスの適用を開始する等、活用促進に努めている。また、所蔵地図 1 点のエンキャプシュレーション（ポリエステルフィルムへの封入）を再度実施し、所蔵のビデオ(VHS)テープ 19 点の媒体変換(DVD)を行う等、資料保存対策もすすめている。

## （３）電子図書館システムによる情報発信

平成 11 年より「震災関係資料」、「経済関係資料」、「学内研究成果」を 3 本柱に「神戸大学電子図書館システム」によるデジタルアーカイブ構築を行っている。「経済関係資料」では「新聞記事文庫」の電子化公開を進めており、本年度は科学研究費補助金で約 15,880 記事の電子化を行い、記事数は累計約 30 万 4 千件にのびた。また、本年度は、2020 年の Flash サポート終了への対応および一部画像データの二次利用自由化を実施した。引き続き、デジタルアーカイブのサービス維持および利便性向上のため、Flash サポート終了への対応や画像の保存管理、機能の見直しを行っていききたい。

## （４）機関リポジトリによる情報発信

平成 18 年度に稼働を始めた「神戸大学学術成果リポジトリ(Kernel)」は、本年度は 1,796 件のコンテンツが新規登録され、総コンテンツ数は 27,872 件に達し、順調にコンテンツ数をのばしている。今年度から設置したオープンアクセス推進 WG では、主な取組として KUID に登録された論文情報 1,096 件の出版社の著作権調査を実施し、公開可能なもののうち 219 件について著者へ登録依頼した結果、70 件を登録することができた。そのほか、『Kernel 通信』発行などの広報活動も継続的に行っている。今後も、オープンアクセス推進 WG による著作権調査および広報活動を継続していくことに加え、教員の論文登録の負担軽減のための検討を引き続き進める必要がある。

## （５）国際連携

本年度は国内他機関からの依頼を受け職員 2 名を海外に派遣した。また国立大学図書館協会海外派遣事業への応募・採択は 4 年連続となり、前年度の受入先からの依頼を受け国際会議にて共同発表を行った。それらの成果は職員研修会や事前勉強会にて館内に共有している。海外派遣には予算の確保が不可欠であり、今後も外部資金の獲得などを積極的に行っていく必要がある。

## ◆管理運営等

### （１）図書館組織と運営

前年 4 月より部局長経験者である萩原泰治館長（経済学研究科教授）がその任に当たっている。3 名の副館長の役割分担も前年度より継続している。附属図書館運営委員会は 4 回開催した。懸案事項

となっている第3期中期計画期間後半(2019～2021年)の教育研究基盤資料整備費全体については、平成26年度の規模を維持することが5月の部局長会議で承認された。

## (2) 事務組織と人事管理

5月現在、附属図書館事務部は2課3グループ11係、定員47名、非常勤職員35名の82名となっている。近畿地区国立大学法人等職員採用試験図書系専門試験受験者の中から、前年11月に1名、4月に1名を採用した。経済経営研究所図書係は定員3名を配置、大学文書史料室は定員1名、非常勤職員3名を配置している。本年度も積極的に学内外の研修に職員を派遣するとともに、内部研修も企画・開催した。また、係横断的な業務や課題解決のため6つのワーキンググループが活動し成果をあげている。アウトソーシングによる効率化については、雑誌製本業務と資産点検業務では、前年度同様規模縮小や契約見直しにより予算縮減に対応した。

## (3) 予算及び財務会計業務

経常運営費・経常事業費の当初予算総額は271,481千円で、前年度の271,749千円から268千円の減となり、前年度に続き当該年度中の複写料等収入見込額4,124千円を加え、275,605千円を当初予算額に設定した。教育研究基盤資料整備費として確保した3.65億円により、外国雑誌を含む電子ジャーナル・データベースの維持及び整備を実施した。また学内ワークスタディ実施経費(426千円)により、総合・国際文化学図書館、人文科学図書館、人間科学図書館でSA(スチューデント・アシスタント)を雇用した。

## (4) 施設整備・システム整備

施設部が各部局より確保して執行する建物老朽劣化対策経費により、海事科学分館の屋上防水工事と積層書庫東壁面改修工事を実施した。本年度はとりわけ大雨と台風が多く、夏の暑さも加わり、各館で雨漏りと空調機の故障、カビ発生への対応が必要となったが、施設的には未解決の部分もあり、予算措置を含めて課題である。自然科学系図書館でのLC設置と、自然科学系図書館と六甲台1地区に積層書庫設置を概算要求している。システム整備としては、館内に設置している蔵書検索用端末について、「学内資金の預り・貸付制度」により資金調達を行い、2019年3月にOPAC検索専用端末全42台をChromebox端末に更新した。これにより、レスポンスの向上および設定等をオンラインで管理できることによるメンテナンスの労力低減が期待される。

## (5) 図書館界での諸活動

国立大学図書館協会では平成30年度シンポジウムの会場館(実施担当)となり「大学図書館デジタルアーカイブの活用に向けて」を開催した。係員1名が海外派遣事業(短期)に採択された。JPCOARでは関西地区会場館(実施担当)となり「JPCOARスキーマ説明会」を開催した。兵庫県大学図書館協議会では引き続き会長館、事務局として協議会の運営にあたった。国立情報学研究所とは大学との連携として3部会の委員を務め、JPCOARでも2作業部会員を務めている。他機関・団体等が開催する10の研修や講習会に、講師・担当者等としてのべ10名を派遣した。図書館諸団体の活動・運営に貢献するのみならず、参加する職員の資質向上につながるものであり、今後も推進が期待される。

## 2. 学習・教育支援

### (1) 開館サービス

#### 《開館状況》

- 平成 30 年度の開館時間帯は下表のとおりである。

|             |    | 総合・国際                  | 社会科学系            | 自然科学系                  | 人文科学                   | 人間科学                   | 研究所        | 医学分館       | 保健科学                   | 海事分館                   |
|-------------|----|------------------------|------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------|------------|------------------------|------------------------|
| 通常期         | 平日 | 8:45-21:30             | 8:45-21:30       | 8:45-21:30             | 8:45-21:00             | 8:45-21:00             | 8:45-17:00 | 8:45-21:00 | 8:45-21:00             | 8:45-21:00             |
|             | 土曜 | 10:00-18:00            | 10:00-19:00      | 10:00-18:00            | 10:00-18:00            | 10:00-18:00            | 休 館        | 9:00-17:00 | 10:00-18:00            | 10:00-18:00            |
|             | 日曜 | 休 館                    | 10:00-19:00(注 1) | 10:00-18:00            | 休 館                    | 休 館                    | 休 館        | 休 館        | 休 館                    | 休 館                    |
| 休業期         |    | 平日<br>17:00 まで<br>土日休館 | 通常期と同じ           | 平日<br>17:00 まで<br>土日休館 | 平日<br>17:00 まで<br>土日休館 | 平日<br>17:00 まで<br>土日休館 | 通常期と同じ     | 通常期と同じ     | 平日<br>17:00 まで<br>土日休館 | 平日<br>17:00 まで<br>土日休館 |
| 試験期<br>特別開館 |    | 日祝<br>10:00-18:00      | 祝<br>10:00-19:00 | 祝<br>10:00-18:00       | 日祝<br>10:00-18:00      | 日祝<br>10:00-18:00      | 通常期と同じ     | 通常期と同じ     | 日祝<br>10:00-18:00      | 日祝<br>10:00-18:00      |

(注1) 原則奇数月第1日曜日は除く

- 自然災害が例年以上に発生し、下表のとおり臨時休館や閉館時間の繰り上げがあった。

|               |             |                                                     |
|---------------|-------------|-----------------------------------------------------|
| 大阪府北部地震       | 6 月 18 日(月) | 全館室 15 時 30 分閉館                                     |
| 平成 30 年 7 月豪雨 | 7 月 5 日(木)  | 全館室 17 時閉館                                          |
|               | 7 月 6 日(金)  | 海事科学分館 14 時 30 分閉館<br>医学分館 17 時閉館<br>上記以外の館室 13 時閉館 |
|               | 7 月 7 日(土)  | 全館室臨時休館                                             |
|               | 7 月 29 日(日) | 全館室臨時休館                                             |
| 台風 12 号       | 7 月 29 日(日) | 全館室臨時休館                                             |
| 台風 20 号       | 8 月 23 日(木) | 社会科学系図書館 17 時閉館<br>医学分館 17 時閉館                      |
| 台風 21 号       | 9 月 4 日(火)  | 全館室臨時休館                                             |

- サービス拡充に向けて以下の試行を実施した。

#### 1) 2 学期クォーター制に対応した試験期特別開館（試行）

前・後期（第 2・第 4 クォーターに相当）試験期間に対しての特別開館は、経済研究所図書館および医学分館を除く 7 館室で実施している。加えて、平成 28 年度クォーター制導入時から、第 1・3 クォーター（7・8 週目の日・祝日）も開館する 2 学期クォーター制に対応した試行を、総合・国際文化学図書館、社会科学系図書館、自然科学系図書館の 3 館で行ってきた。本年度はさらに人文科学図書館、海事科学分館の 2 館を加えた 5 館で試行を行った。

＜試験期特別開館による日祝開館日数＞ \*本年度試行開始 単位：日

| 期 間 |             | 総・国 | 社会系 | 自然系 | 人文 | 人間 | 保健 | 海事 | 合計 |
|-----|-------------|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|
|     | 1 クォーター（試行） | 2   | 0   | 0   | *2 |    |    | *2 | 6  |
| 前期  | 2 クォーター     | 5   | 1   | 1   | 5  | 5  | 5  | 5  | 27 |
|     | 3 クォーター（試行） | 3   | 1   | 1   | *3 |    |    | *3 | 11 |
| 後期  | 4 クォーター     | 2   | 0   | 0   | 2  | 2  | 2  | 2  | 10 |
|     | 合計          | 12  | 2   | 2   | 12 | 7  | 7  | 12 | 54 |
|     | 内数（試行のみ）    | 5   | 1   | 1   | *5 | 0  | 0  | *5 | 17 |

前期は 7/15、後期は 1/15 から試験終了日前日までの日・祝日を開館

## 2) 海事科学分館夜間開館時間の延長（試行）

海事科学分館において、通常期平日の開館時間を 1 時間延長し、21 時までとする試行を実施した。

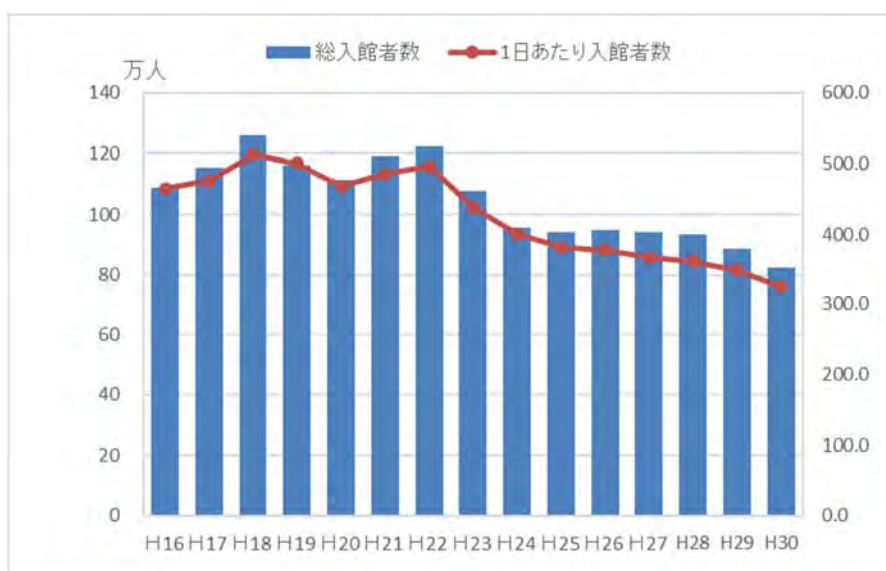
## ＜入館状況＞

### ＜入館者数経年推移＞

平成 16～30 年度の総入館者数及び 1 日あたりの入館者数の経年推移を右に掲げた。

平成 16～25 年度の間では、改修工事（平成 20 年度総合・国際、平成 25 年度社会系）及び入退館管理システム導入（平成 23・24 年度）のあった年に減少している。平成 26 年度以降についても緩やかに減少している。

### ＜入館者数の推移＞



### ＜全館入館者数＞

|         | 総入館者数   | 1 日あたり入館者数 |
|---------|---------|------------|
| H30/H29 | 0.93    | 0.93       |
| H29 年度  | 887,079 | 349.2      |
| H30 年度  | 823,380 | 326.2      |

- ・表は、平成 30 年度の全館入館者数を平成 29 年度と比較したものである。
- ・総入館者数、1 日あたり入館者数ともに減少した。

### <通常開館>

平日 8:45～17:00 時間帯の 1 日あたりの入館者数

|         | 総・国   | 社会系   | 自然系   | 人文    | 人間    | 研究所  | 医学    | 保健    | 海事   | 合計    |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|
| H30/H29 | 0.94  | 0.96  | 0.97  | 0.88  | 0.85  | 0.64 | 0.96  | 0.85  | 1.07 | 0.93  |
| H29 年度  | 954.3 | 584.0 | 329.3 | 279.0 | 249.9 | 16.9 | 304.2 | 173.0 | 92.8 | 331.8 |
| H30 年度  | 895.5 | 559.0 | 318.0 | 246.2 | 213.2 | 10.7 | 292.5 | 146.8 | 99.4 | 309.1 |

- 表は、平日 8:45～17:00 の時間帯の 1 日あたりの入館者数を平成 29 年度と比較したものである。
- 海事科学分館を除く館室で前年度より減少し、全体では 7%減となっている。  
前年度（3%減）より減少幅が大きい、これには一連の自然災害による閉館時間繰り上げの影響が含まれている。
- 海事科学分館では、6 月から年度末まで長期間にわたり閲覧室の空調機が一部故障し、利用環境が良くなかったにもかかわらず、前年度より増えている。

### <夜間開館>

平日夜間（17:00～）時間帯の 1 日あたりの入館者数

|         | 総・国   | 社会系  | 自然系  | 人文   | 人間   | 研究所 | 医学   | 保健   | 海事   | 合計   |
|---------|-------|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|
| H30/H29 | 0.94  | 0.90 | 0.98 | 0.85 | 0.94 | —   | 1.02 | 0.75 | 1.25 | 0.94 |
| H29 年度  | 166.6 | 94.7 | 81.7 | 68.8 | 36.0 | —   | 73.9 | 34.2 | 13.8 | 72.1 |
| H29 年度  | 157.4 | 84.9 | 80.5 | 58.3 | 33.8 | —   | 75.5 | 25.6 | 17.4 | 67.6 |

- 夜間開館については、1 日あたりの入館者数を実質開館日で算出しているため、災害の影響はほとんど考慮しなくてよい。
- 医学分館、海事科学分館では前年度より増加し、総合・国際文化学図書館、社会科学系図書館、自然科学系図書館では減少幅が前年度より小さくなっている。全体では 6%減で、前年度（10%減）に比べて減少幅は小さかった。
- 海事科学分館では、開館時間を 1 時間延長した効果が現れている。

### <土曜・日祝開館>

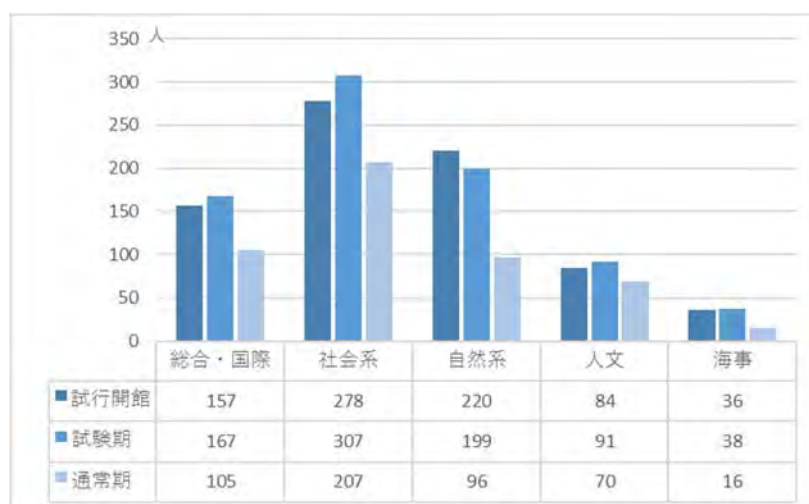
土曜・日祝日の 1 日あたりの入館者数

|         | 総・国   | 社会系   | 自然系   | 人文   | 人間   | 研究所 | 医学   | 保健   | 海事   | 合計    |
|---------|-------|-------|-------|------|------|-----|------|------|------|-------|
| H30/H29 | 0.96  | 0.98  | 0.97  | 0.93 | 0.78 | —   | 0.95 | 0.61 | 1.08 | 0.95  |
| H29 年度  | 138.8 | 241.0 | 131.8 | 84.6 | 35.7 | —   | 96.7 | 66.0 | 24.5 | 121.6 |
| H30 年度  | 132.8 | 237.4 | 128.4 | 78.9 | 27.8 | —   | 91.9 | 40.6 | 26.4 | 115.7 |

- 土曜・日祝開館についても 1 日あたりの入館者数を実質開館日から算出しているため、災害の影響はほとんど考慮しなくてよい。
- 海事科学分館を除く各館室で前年度より減少し、全体で 5%減になっているが、前年度（10%減）より減少幅が小さかった。

### ＜土曜・日祝開館 1日あたり平均入館者数＞

- ・ クォーター制に対応した試験期特別開館の拡大（試行）に、本年度から人文科学図書館、海事科学分館の2館が加わった。両館ともに試行開館日（第1・3クォーター日祝日）の1日あたりの平均入館者数は、試行日以外の試験期開館日に比べても遜色のない数であり、通常期開館日に比べても多いことから、効果が認められる。



### ＜24時間開館＞

- ・ 医学分館で、医学部・医学研究科・保健学研究科・附属病院所属者を主対象として平成9年から実施している。
- ・ 平成30年度の利用者数は19,354人で、前年度より若干減少した（平成29年度：21,045人）。学部2年次以上の学生が主に自習や試験準備のために利用している。

### ◆評価と課題

平成30年度の総入館者数は823,380人で前年度より約7%（約63,000人）減った。また1日あたり入館者数も同様に7%（23人）減っている。本年度については、一連の自然災害が入館者数に若干の影響を及ぼしているとみられるものの、平成26年度以降入館者数が緩やかな減少傾向であることははっきりとしてきた。入館者数が頭打ち傾向になる要因として、Web上で利用できる図書館サービスの浸透や電子資料の増加により直接来館する機会が減りつつあること、2学期クォーター制の導入などの教育改革に伴い学生の生活・行動パターンに何らかの変化が生じていることなどが推測され、時代の変化としてやむを得ない面もある。しかしその一方、定期試験に対応して開館日を増やすなどのサービス拡充に向けた試行では一定の入館者数を獲得している。今後も学修やコミュニケーションの「場」という図書館の役割を果たすため、利用ニーズに合致したサービスを全館的視野にたって模索、提供していかなければならない。

## （2）学生用資料整備

館室別の蔵書数、受入図書冊数、資料費総額等は別添基本統計の通りである。

### ＜資料費予算と重点整備＞

- ・ 各館室の学生用資料の整備は、図書館予算（図書館セグメント）から各館室に配分した経費と、各館室のサービス対象部局から拠出された経費（部局セグメント）を合わせて実施することとなっている。
- ・ 平成30年度の図書館予算は41,016千円であった。全学運営費交付金の減額に伴い1.6%の減額となった。
- ・ 平成28年度よりE-Study事業費は独立した予算項目とした。平成30年度予算は4,404千円と前年度と比較し約20%と大幅な減額になっている。
- ・ 平成18年度より震災文庫資料費（400千円）は独立した予算項目となっている。
- ・ 平成16年度より実施している装備付納品を、引き続き総合・国際文化学図書館（1,062冊）、社会科

学系図書館（1,435 冊）、自然科学系図書館（836 冊）、人間科学図書館（419 冊）において実施し省力化・合理化を進めた。なお保健科学図書室については、購入点数も少なく省力化があまり見込めないことから前年度から装備付納品を中止した。

#### ＜各館室の整備状況＞

| H30 受入 | 総合    | 国際  | 社会    | 自然    | 人文  | 人間  | 研究所 | 医学  | 保健  | 海事  | 合計     |
|--------|-------|-----|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--------|
| 図書冊数   | 2,321 | 291 | 2,891 | 1,539 | 556 | 609 | 173 | 586 | 446 | 611 | 10,023 |
| 雑誌種数   | 73    | 11  | 17    | 139   | 18  | 134 | 0   | 140 | 81  | 120 | 733    |

- 各館室では配分された資料費をもとに関係部局のシラバス掲載図書の購入をはじめ参考図書、授業関連図書等の資料整備を行った。

#### ＜選書体制と収集方針＞

- 平成 16 年度に「学生用資料整備計画大綱」（附属図書館運営委員会決定）に基づき各館室図書委員会にて学生用図書資料の範囲、選定体制・方法等の整備計画の策定を行った。
- 総合図書館では「総合図書館学生用資料整備計画」を策定するとともに学生用資料整備を推進するため「総合図書館資料選定委員会」（構成委員は職員）を立ち上げて具体的な選書スケジュール、選書手順などについて検討し、資料整備を進めた。
- また、総合図書館では、学生の声を資料選定に反映させるための試みとして、「学生選書ツアー」（学生が図書館に置いてほしい図書を、書店の店頭で直接手にとって内容を確認しながら選定するというもの）を平成 22 年度より実施している。平成 30 年度は、6 月 22 日にジュンク堂書店三宮店において店頭選書を行った。あわせて 18 名の学生（学部生 15 名、院生 3 名）が参加して選書を行い、182 冊を購入した。学生が必要とする資料の一層の充実を図るため、今後も、こうした取組を継続する方針である。

#### ＜選書評価＞

- 平成 18 年度から、前年度に整備した学生用図書について、利用状況の分析等による収集資料の評価を開始し、平成 21 年度からは、各館室とも共通したフォーマットによる選定評価を行っている。本年度末には、平成 29 年度に整備した学生用図書の選定評価を実施し、構成と利用の面で選定が適切に行われたことが確認された。（平成 30 年度第 4 回附属図書館運営委員会で報告）

#### ◆評価と課題

平成 26 年度以降、全学運営費交付金の減額に伴い、学生用資料費も減額が続いている。本年度も 1.6%と、平成 28 年度の 13%、前年度の 10%と比較すれば削減幅は抑えられたものの、それでも減額の一途を辿っている。今後も厳しい予算状況が続くと見込まれるが、教育・学習活動の支援のため予算規模の維持を目指すと共に、より適切な資料選定を行うよう留意する必要がある。また選定評価についても、現状の利用面の評価に他の評価視点を加え、収書の PDCA サイクルの強化を検討する必要がある。

### （３）資料提供サービスと利用促進

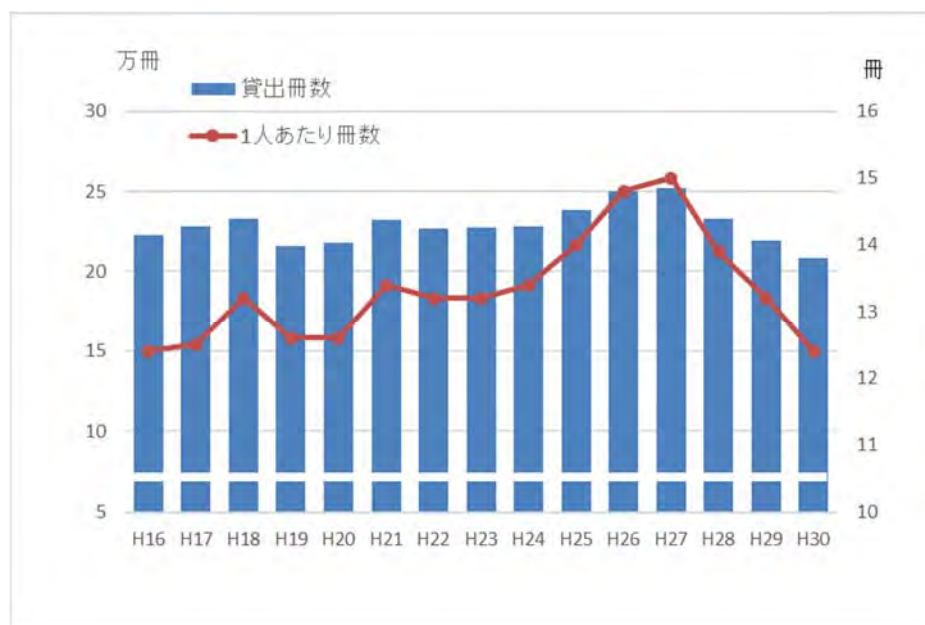
貸出及びデリバリ図書配送冊数等の詳細は、付録「基本統計表」（p 65）のとおりである。相互利用サービスについては、2（４）に後述する。

## 《貸出サービス》

本年度、運用面に係る変更は特になかった。

## ＜貸出冊数（学部生・院生）経年推移＞

### ＜貸出冊数（学部生・院生）＞



平成 16 ～30 年度の経年推移を上に掲げた。

- ・ 本年度の貸出冊数は、前年度より約 11,000 冊減少し、208,442 冊であった。
- ・ 学生 1 人当たりの貸出冊数は 12.4 冊（前年度：13.2 冊）であった。
- ・ 学部生の貸出数は 119,191 冊、1 人あたりの貸出冊数は 10.1 冊、大学院生の貸出数は 89,251 冊、1 人あたりの貸出冊数は 17.9 冊であった。

## ＜館室別学部生・院生貸出冊数＞

|         | 総・国    | 社会系    | 自然系    | 人文     | 人間     | 研究所  | 医学    | 保健     | 海事     | 合計      |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|------|-------|--------|--------|---------|
| H30/H29 | 0.93   | 0.95   | 0.93   | 1.03   | 0.97   | 1.04 | 0.99  | 0.90   | 0.98   | 0.95    |
| H29 年度  | 60,503 | 47,954 | 34,311 | 19,046 | 21,023 | 623  | 7,025 | 12,920 | 15,903 | 219,308 |
| H30 年度  | 56,184 | 45,532 | 31,988 | 19,590 | 20,369 | 651  | 6,938 | 11,648 | 15,542 | 208,442 |

- ・ 人文科学図書館、経済研究所図書館を除く館室で前年度より減少した。本年度は 10%を超える大幅な減少をした館はなく、また全体の減少も 5%減（前年度は 6%減）にとどまったが、依然厳しい状況が続いている。

## ＜卒業生及び修了者に対する貸出＞

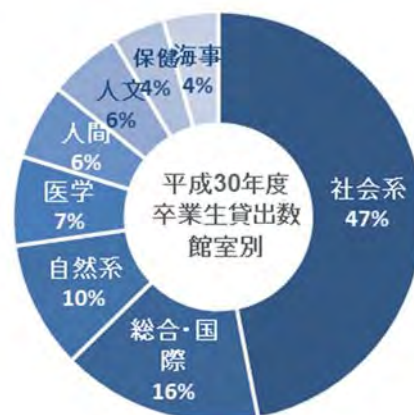
本学卒業生及び修了者への貸出サービスは、平成 21 年 3 月から始まった。本年度の登録者数は 825 人（平成 29 年度：765 人）、貸出冊数は 5,941 冊（平成 29 年度：5,877 冊）で、どちらも前年度より増え、過去最多の利用があった。館室別には、社会科学系図書館の図書を中心に、各館室の図書が適宜利用されており、この傾向に変化はない。



### <卒業生貸出の推移>



### <卒業生館室別貸出数>



### <<デリバリ（図書館間資料配送）サービス>>

#### <デリバリサービスの推移>

デリバリサービスは、平成12年度後期に院生、教職員（異キャンパス間は学部学生も）を対象に始まった。

平成23年度に激増したのは、六甲台キャンパス内の学部学生にサービスを拡大したことによる。平成27年度には経済経営研究所図書館が加わり、全館室でサービスを利用できる体制が整った。

本年度は、前年度より1,200冊程度増えて約33,000冊の貸出があり、全館室サービス体制が整った平成27年以降の4年間で最多となった。

#### <デリバリサービス貸出冊数推移>



### <館別デリバリ取扱冊数>

|         | 総・国    | 社会系    | 自然系   | 人文     | 人間    | 研究所   | 医学    | 保健    | 海事    | 合計     |
|---------|--------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| H30/H29 | 0.98   | 1.03   | 1.14  | 1.08   | 1.06  | 1.04  | 1.11  | 1.03  | 0.97  | 1.04   |
| H29 年度  | 16,419 | 12,237 | 6,396 | 11,269 | 8,424 | 1,074 | 1,548 | 2,181 | 4,714 | 64,262 |
| H30 年度  | 16,037 | 12,609 | 7,295 | 12,126 | 8,917 | 1,118 | 1,726 | 2,244 | 4,576 | 66,648 |

- ・上の表は、平成30年度に他館室へ発送した冊数と他館室から受け取った冊数を館別に合算し、平成29年度と比較したものである。

- ・発送冊数と受取冊数を合算しているため、貸出冊数（発送冊数）の 2 倍の数値になっている。
- ・館室により多少の増減はあるが、概ね例年どおりの利用があった。

### ＜附属中等教育学校への図書貸出サービス＞

附属中等教育学校に対し、総合・国際文化学図書館、人間科学図書館の 2 館が所蔵する図書を貸出するサービスは、平成 24 年度から 28 年度の間「中等教育学校図書室」に後期課程生徒（高校生）向け図書の整備ができるまでの 5 年間限りの特別措置として実施されてきた。このサービスを継承するものとして、平成 29 年 3 月「附属中等教育学校への図書の貸出サービスに関する申し合わせ」が附属学校部長と附属図書館長の間で締結された。この申し合わせにより、配送による貸出サービスに加え、直接中等教育学校生徒が来館して貸出を受けることができるようになった。また平成 29 年度からは、配送についても、図書館間で実施している配送（デリバリ）便の集配場所に附属中等教育学校図書室を加えた契約とし、手続きの簡素化を図っている。7 年間で合計 749 冊を貸出した。

### ＜貸出冊数＞

|       | H24 年度 | H25 年度 | H26 年度 | H27 年度 | H28 年度 | H29 年度  | H30 年度 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|
| 総合・国際 | 134    | 11     | 0      | 246    | 135    | 92 (37) | 20     |
| 人間    | 7      | 25     | 7      | 7      | 54     | 3       | 8      |
| 合計    | 141    | 36     | 7      | 253    | 189    | 95      | 28     |

（内数）：直接来館による貸出数

### ＜利用促進＞

#### ＜テーマ図書展示＞

平成 26 年度から全館で共通テーマを設定して、所蔵図書からテーマに沿った図書を館員が選び、期間を決めて展示する取組を始めた。平成 30 年度は、総合図書館資料選定委員会のもと、春には「レポート・論文の書き方」を共通テーマとして設定、秋には前年度学生選書ツアーで選定された図書を、ワークショップで作成された POP と共に各館で展示する「巡回展示」を実施した。それ以外の時期にも各館室の特色やイベントに合わせた展示を積極的に行い、年間合計 47 回を次の表のとおり実施した。

| 展示の種類   | 実施館         | テーマ                   | 実施月    |
|---------|-------------|-----------------------|--------|
| テーマ展示   | 経済経営研究所図書館  | 研究の表現を磨く 15 冊         | 4 月    |
| 共通テーマ展示 | 医学分館        | 論文・レポートを書く            | 4-5 月  |
| 共通テーマ展示 | 人間科学図書館     | レポート・論文の書き方           | 4-5 月  |
| テーマ展示   | 社会科学系図書館    | 新技術の興隆                | 4-5 月  |
| テーマ展示   | 総合・国際文化学図書館 | 世界じゅうの文化をめぐる旅         | 4-7 月  |
| テーマ展示   | 総合・国際文化学図書館 | まごまご読書倶楽部 -自己紹介代わりの本- | 4-12 月 |
| 共通テーマ展示 | 自然科学系図書館    | レポート・論文作成お助けブックフェア    | 5-8 月  |
| 共通テーマ展示 | 人文科学図書館     | レポート・論文の書き方           | 5-6 月  |
| 共通テーマ展示 | 海事科学分館      | レポート・論文の書き方           | 5-6 月  |
| テーマ展示   | 保健科学図書室     | 先生のお薦め本(寄生虫・フィールドワーク) | 5-8 月  |
| 共通テーマ展示 | 総合・国際文化学図書館 | レポートの書き方              | 5-9 月  |
| テーマ展示   | 医学分館        | 研究のミカタ                | 6-7 月  |

|         |             |                                      |         |
|---------|-------------|--------------------------------------|---------|
| テーマ展示   | 社会科学系図書館    | 統計学の本                                | 6-7 月   |
| テーマ展示   | 人間科学図書館     | なぜなのかブックス                            | 6-7 月   |
| テーマ展示   | 総合・国際文化学図書館 | 学生選書ツアー選定図書 2018                     | 6-12 月  |
| テーマ展示   | 総合・国際文化学図書館 | 2017 学生選書リバイバル展示                     | 7-8 月   |
| テーマ展示   | 人文科学図書館     | 院生さんオススメ本                            | 7-8 月   |
| テーマ展示   | 医学分館        | レジデントノート増刊 & 医学のあゆみ別冊特集              | 8 月     |
| テーマ展示   | 人間科学図書館     | 人間発達環境学をめぐる冒険 1                      | 8-9 月   |
| テーマ展示   | 社会科学系図書館    | 歴史が教えてくれること                          | 8-10 月  |
| 巡回展示    | 人文科学図書館     | 学生選書ツアー選定図書～学生が本屋で選びました！～            | 9 月     |
| テーマ展示   | 自然科学系図書館    | Fe                                   | 9-10 月  |
| テーマ展示   | 医学分館        | 医学生のための英語特集 2018 年度                  | 9-10 月  |
| テーマ展示   | 保健科学図書室     | 公衆衛生と文学                              | 9-11 月  |
| テーマ展示   | 経済経営研究所図書館  | かるい本。                                | 10 月    |
| 巡回展示    | 人間科学図書館     | 学生選書ツアー選定図書～学生が本屋で選びました！～            | 10 月    |
| テーマ展示   | 人文科学図書館     | 神戸の“まち”とつながる：西摂津の歴史と景観―神戸、深江を中心に―    | 10-11 月 |
| テーマ展示   | 海事科学分館      | 海賊                                   | 10-11 月 |
| テーマ展示   | 総合・国際文化学図書館 | 「職業と学び」講師のおすすめ図書【キャリアセンターコラボ展示】      | 10-2 月  |
| 巡回展示    | 医学分館        | 学生選書ツアー選定図書～学生が本屋で選びました！～            | 11 月    |
| テーマ展示   | 自然科学系図書館    | 赤と緑                                  | 11-12 月 |
| テーマ展示   | 人間科学図書館     | はじまり はじまり                            | 11-12 月 |
| テーマ展示   | 社会科学系図書館    | MONEY～お金にまつわる 40 冊～                  | 11-12 月 |
| テーマ展示   | 総合・国際文化学図書館 | 祈り・祭り・寿ぐ                             | 11-2 月  |
| テーマ展示   | 医学分館        | 展示本貸出 No.1 グランプリ                     | 12 月    |
| 共通テーマ展示 | 保健科学図書室     | 学生選書ツアー選定図書～学生が本屋で選びました！～            | 12 月    |
| テーマ展示   | 海事科学分館      | 教員推薦図書                               | 12-1 月  |
| テーマ展示   | 人文科学図書館     | 「平成」をふりかえる                           | 12-1 月  |
| 巡回展示    | 社会科学系図書館    | 学生選書ツアー選定図書～学生が本屋で選びました！～            | 1 月     |
| テーマ展示   | 総合・国際文化学図書館 | お昼休みトークイベント「多言語・多文化への冒険」関連展示         | 1-2 月   |
| テーマ展示   | 人間科学図書館     | 人間発達環境学をめぐる冒険 2                      | 1-2 月   |
| テーマ展示   | 医学分館        | 医学生による医学生のためのオススメ本 2018(学生図書委員が選んだ本) | 1-3 月   |
| 巡回展示    | 自然科学系図書館    | 学生選書ツアー選定図書～学生が本屋で選びました！～            | 2 月     |
| テーマ展示   | 海事科学分館      | アルバイトさんおすすめ本                         | 2 月     |
| テーマ展示   | 社会科学系図書館    | 自分を見失わないための労働哲学                      | 2-3 月   |
| テーマ展示   | 人文科学図書館     | 2018 年の新着図書                          | 2-3 月   |
| 巡回展示    | 海事科学分館      | 学生選書ツアー選定図書～学生が本屋で選びました！～            | 3 月     |

## <イベント>

### ・読書マラソン

10月1日から12月21日にかけて、総合・国際文化学図書館において初めて実施された。読書推進および図書館利用・貸出促進のための企画として、読書を促す仕掛けを用意することで、読書を通じて知識・教養を高めるとともに、読書習慣を学生に身につけてもらうことをねらいとした。

参加者は対象資料を1冊読むたびに、感想等を記入した読書カードを提出し、スタンプ台紙にスタンプの押印を受け、スタンプが一定数たまると景品を受け取る仕組みとした。読書カードの提出者は24名、読書カード提出数は170枚、規定の15冊を読破した完走者数は6名であった。





### ・お昼休みトークイベント

#### 『多言語・多文化への冒険』：3回シリーズ

国際文化学研究科図書委員を務める教員と協力し、3回シリーズで開催した。昼休みの短い時間ながら盛況となり好評であった。（参加人数総計：71名）

【各シリーズ内容】（1月17・21・22日開催、各回とも講師は教員）

- ①「政治的正しさに抗う～タモリの4ヶ国語麻雀から調査現場での擬態言語コミュニケーションまで～」
- ②「ホームから宇宙へ～グローバル化と文化人類学者の漂流の軌跡～」
- ③「モンゴル留学の勧め」

**多言語・多文化への冒険**

総合・国際文化学図書館の昼休みトークイベント、今年も開催します！  
今年も国際文化学研究科より3名の先生方を招き、「多言語・多文化」をテーマに様々な視点から語り合ってもらいます。その中で、多言語・多文化の面白さや、多言語・多文化の重要性について、先生方から様々なお話や質問が寄せられます。先生方から様々なお話や質問が寄せられます。先生方から様々なお話や質問が寄せられます。

**第1回 1/17(木)**

**政治的正しさに抗う**  
～タモリの4ヶ国語麻雀から調査現場での擬態言語コミュニケーションまで～  
小笠原 博樹 (国際文化学専攻)

**第2回 1/21(月)**

**ホームから宇宙へ**  
～グローバル化と文化人類学者の漂流の軌跡～  
河田 浩樹 (国際文化学専攻)

**第3回 1/22(火)**

**モンゴル留学の勧め**  
佐藤 守 先生 (国際文化学専攻)

総合・国際文化学図書館  
(2F 学芸部・図書部・図書部)

時間 12:20～12:50

参加申し込み不要  
(当日お集まりください)

図書館ウェブサイトにて、お申し込みの受付が開始されます。

図書館ウェブサイト



## ◆評価と課題

平成 30 年度の学部生・院生への貸出総冊数は 208,442 冊で、前年度から約 11,000 冊、約 5%の減少となった。学生一人あたりの貸出冊数も平成 27 年度をピークに減少し、本年度の 12.4 冊は平成 16 年度と同レベルである。平成 27 年度から継続的に学生用図書資料費が減額されており、新刊書購入冊数が減少したことが影響しているとみられる。

若者の活字ばなれや電子書籍の普及など、読書行動そのものが変化している時代にあって、図書購入冊数が減少を続けるという厳しい状況の中、利用促進を図る取り組みは前年度同様に積極的に実施した。テーマ図書展示では、引き続き全館協力して「共通テーマ展示」「巡回展示」を行い、各館室においてもテーマを工夫して蔵書への関心を引き出す展示企画を継続している。イベントでは、「書評・キャッチコピーコンテスト」に代わる新イベント「読書マラソン」を実施した。読書を促す仕掛けとして今後の展開が期待される。昨年度好評だった「お昼休みトークイベント」は本年度も盛況だった。貸出冊数増加という目に見える形の成果には現れていないが、どれも地道に、しかしマンネリ化しないよう、時間をかけて取り組んでいくことが肝要であろう。

今後も教員及び教育関連部署と連携し、カリキュラム・授業と連動した資料を安定的に提供するとともに、利用促進を図る取組を継続していく必要がある。

## (4) 図書館相互利用 (ILL) サービス

### <相互利用サービス>

| 区分 |    |         | 総・国  | 社会系   | 自然系  | 人文   | 人間   | 研究所  | 医学    | 保健   | 海事   | 合計    |
|----|----|---------|------|-------|------|------|------|------|-------|------|------|-------|
| 複写 | 受付 | H30/H29 | 1.25 | 1.14  | 1.13 | 0.81 | 0.76 | 0.93 | 1.04  | 0.88 | 0.77 | 1.03  |
|    |    | H29 年度  | 185  | 2,386 | 410  | 477  | 468  | 161  | 1,269 | 669  | 158  | 6,183 |
|    |    | H30 年度  | 232  | 2,731 | 465  | 386  | 356  | 150  | 1,317 | 589  | 122  | 6,348 |
|    | 依頼 | H30/H29 | 0.80 | 0.44  | 1.07 | 0.96 | 0.99 | 0.50 | 0.70  | 1.00 | 0.76 | 0.74  |
|    |    | H29 年度  | 670  | 2,349 | 445  | 777  | 766  | 10   | 518   | 708  | 62   | 6,305 |
|    |    | H30 年度  | 539  | 1,027 | 477  | 749  | 756  | 5    | 364   | 711  | 47   | 4,675 |
| 貸借 | 受付 | H30/H29 | 0.91 | 0.89  | 0.93 | 0.91 | 0.80 | 1.29 | 1.19  | 1.89 | 0.90 | 0.90  |
|    |    | H29 年度  | 498  | 1,582 | 92   | 508  | 209  | 28   | 16    | 9    | 71   | 3,013 |
|    |    | H30 年度  | 453  | 1,409 | 86   | 463  | 168  | 36   | 19    | 17   | 64   | 2,715 |
|    | 依頼 | H30/H29 | 0.94 | 0.75  | 1.21 | 1.00 | 0.73 | 0.35 | 1.86  | 1.40 | 7.00 | 0.90  |
|    |    | H29 年度  | 223  | 475   | 89   | 414  | 137  | 23   | 7     | 10   | 2    | 1,380 |
|    |    | H30 年度  | 210  | 356   | 108  | 413  | 100  | 8    | 13    | 14   | 14   | 1,236 |

・館室によって増減はあるが、全体として前年度と比べて文献複写の受付は 3%増、依頼は 26%減、現物貸借の受付は 10%減、依頼は 10%減となっている。

## ◆評価と課題

平成 30 年度の利用は文献複写の受付は微増であるがそれ以外は全体として前年度に引き続き減少傾向となっている。館室による推移に特徴は見られず館室別の傾向は掴み難い。例えば、自然科学系図書館の複写受付では、平成 29 年度は前年度比 62%減であったが、平成 30 年度は前年度比 13%増であり、一方、人間科学図書館の複写受付では、平成 29 年度は前年度比 23%増であったが、平成 30 年度は前年度比 24%減などとなっている。今後も館室別の推移も含め、注視していきたい。

社会科学系図書館は、複写は全体の約 43%、貸借は約 52%を受け付けており社会科学系の外国雑誌センター館として、また地域の中核となる図書館として、その責務を果たしていることがわかる。

## (5) 学生との協働及び学生参加型の取組

### <附属図書館学生チーム ULiCS>

学生との協働を目的に平成 27 年 10 月に発足した「附属図書館学生チーム ULiCS (うりくす)」は本年度末時点で 19 名が参加している。定例会として職員とのミーティングをひと月に一度程度定期的に行い、それ以外に学生のみもしくは活動中のグループごとの打合せは随時行っている。本年度の活動状況は、以下のとおりである。

|        |                                                                    |
|--------|--------------------------------------------------------------------|
| 4 月    | 『The ULiCS Times』第 2 号発行。配布と HP での公開                               |
| 4/2-3  | 新入生歓迎祭に参加                                                          |
| 4/8、18 | 鶴甲第一 LC において団体説明会を実施                                               |
| 4/19   | まごまご読書倶楽部を鶴甲第一キャンパス LC で開催<br>テーマは「自己紹介代わりに本」、紹介した本の一部を同館内に展示      |
| 6/28   | グッズ企画班第 1 回ミーティング。企画書作成を決める                                        |
| 6/28   | まごまご読書倶楽部を人文科学図書館 LC で開催<br>テーマは「出会い・別れ」                           |
| 7 月    | 『The ULiCS Times』第 3 号発行。配布と HP での公開                               |
| 8/10   | グッズ企画班第 2 回ミーティング                                                  |
| 9/6-7  | 第 8 回大学図書館学生協働交流シンポジウム参加、ULiCS の活動内容について紹介                         |
| 10/22  | まごまご読書倶楽部を総合・国際文化学図書館で開催<br>テーマは「おすすめしたくない本」                       |
| 11 月   | グッズ企画書作成、提出                                                        |
| 12 月   | 『The ULiCS Times』第 4 号発行。配布と HP での公開<br>『The ULiCS Times』へのアンケート実施 |
| 12/26  | 「ULiCS と館長との懇談会」を開催(自然科学系図書館にて)                                    |
| 3/29   | ULiCS 内での「疑似ビブリオバトル」を人文科学図書館 LC で開催                                |
| 3 月    | 『The ULiCS Times』第 5 号を校了。4 月初旬から配布・公開予定                           |

上記以外に、図書館グッズの検討、メンバー募集のための新歓ポスターの作成や Twitter による広報を行っている。



ULiCS の活動に関する職員側の対応は、図書館アウトリーチ WG が担当している。

### <学生協働関連イベント等への派遣>

前年度に引き続き、他機関開催の学生協働関連イベントへ ULiCS メンバーを派遣した。本年度は第 8 回大学図書館学生協働交流シンポジウム（9 月 7～8 日、広島大学）にメンバー 2 名と引率の職員 1 名で参加し、ポスターセッションにおいて、ULiCS の活動内容について事前に作成したポスターを展示、報告を行った。

### <附属図書館マスコットキャラクター「うりこ」LINE スタンプ第 2 弾>

学生からの投書がきっかけで制作した附属図書館マスコットキャラクター「うりこ」の LINE スタンプ第 1 弾につづき、第 2 弾の希望問い合わせが多く、平成 30 年度 4 月より販売中。

第 1 弾、第 2 弾とも売り上げは順調で、第 2 弾の販売により第 1 弾の宣伝にもつながったのか、購入者の間でも使用がある程度継続されている模様である。

第 2 弾の状況を見つつ、他の活動とも関連させながら活用していきたい。



（うりこ）

### <その他の企画>

#### 1. 「まごまご読書倶楽部」

4 月 19 日、会場：鶴甲第一キャンパス LC、テーマ：「自己紹介代わりの本」

6 月 28 日、会場：人文科学図書館 LC、テーマ：「出会い・別れ」

10 月 22 日、会場：総合・国際文化学図書館、テーマ：「おすすめしたくない本」

前年に続き、定めたテーマに沿った本や最近読んだ本について等まごまごつらつら話し合う座談会を開催した。気軽に参加できる読書会を催すことで、学内における身分や分野の壁を排したコミュニケーションの場を創造することを目的とした企画であるが、ULiCS が関わることで、学生が関心を持ちやすいテーマ選びに役立っている。まだ職員主導ではあるが、ULiCS の活動としてわかりやすく、学内外に興味を持ってもらいやすい企画として、今後も ULiCS と共に計画、開催したいと思う。

#### 2. 「ULiCS と館長との懇談会」

12 月 26 日（水）、自然科学系図書館にて

学生が図書館に対し日頃感じている点や要望を聞き、今後のサービス改善に役立てるため、図書館の萩原館長をはじめ、北村事務部長、湖内管理課長ら 7 名と、ULiCS 7 名で懇談会を行った。

図書館側から、図書館で提供しているサービスやホームページ、ガイダンス等の認知度・利用頻度などについて現状やご意見を伺い、学生からは、図書の貸出期間延長や閲覧スペース拡充などについて意見が出された。

### ◆評価と課題

ULiCS は、発足 3 年目となった。自然科学系図書館に設置された部室を活動拠点として生かすことが今後の目標の一つである。参加学生数の多寡や個々人の忙しさによって、多少の浮き沈みは予想されるが、チームが自発的に活動できるよう引き続きサポートに努めたい。

学生参加型のイベントとして読書会と展示(文庫)を挙げた。ULiCS が図書館の資料を使って企画をすることで、他の学生たちが資料へ興味を持つきっかけとなるよう、他の催しも継続して模索していきたい。

## （６）情報リテラシー教育の推進支援

### ＜情報基礎＞

- ・ 全学共通教育必修科目「情報基礎」では、平成 20 年度より 1 コマ（90 分）が「情報の活用：レポート・論文作成のための情報リソース活用法」にあてられ、図書館職員が担当している。本年度は、5 月を中心に計 23 回（補講・再履修を含む）の講義（実習を含む）を行った。
- ・ 担当当初から、情報リテラシー係と各館室のサービス係員で構成される「情報リテラシー教育支援 WG」を組織し、WG メンバーで分担して講義を行っている。本年度は、学部新入生全員に補講受講者を加え、2,635 人が受講した。
- ・ 授業内容は、図書館ホームページや各種 Web サービス、データベースの紹介をはじめ、OPAC・CiNii Books を使った検索実習の他、資料の引用方法等、初歩的な内容としている。授業途中にベスリーディングを予想するクイズを行うなど、学生が興味を持ちやすい工夫を行っている。
- ・ 講義後の受講生のアンケート結果では、全ての項目で肯定的な選択肢への回答が 95%前後となっており、概ね好評であった。
- ・ 講義後の受講生のアンケートや教員からの意見等を踏まえ、次年度に向けて、授業内容やテキスト・課題・理解度テストの再検討を行った。

### ＜初年次セミナー＞

- ・ 平成 28 年度より設けられた各学部専門必修科目「初年次セミナー」において、図書館を活用した授業は以下の通りである。
- ・ 各館サービス係が中心となり、教員の希望に沿った図書館ツアーや検索ガイダンスの計画・実施を担当した。

| 実施日       | 内容                            | 回数 | 人数    | 場所                |
|-----------|-------------------------------|----|-------|-------------------|
| 4/6-5/2   | 経済学部 検索ガイダンス・図書館ツアー           | 9  | 245   | 社会科学系図書館          |
| 4/13-4/20 | 国際人間科学部グローバル文化学科 図書館ツアー       | 9  | 147   | 総合・国際文化学図書館       |
| 4/19      | 理学部化学専攻 検索ガイダンス・図書館ツアー        | 1  | 30    | 自然科学系図書館          |
| 4/20      | 国際人間科学部子ども教育学科 検索ガイダンス・図書館ツアー | 2  | 51    | 人間科学図書館           |
| 4/20-5/18 | 海事科学部 検索ガイダンス・図書館ツアー          | 8  | 199   | 海事科学分館            |
| 4/23-5/21 | 法学部 図書館ツアー                    | 6  | 121   | 社会科学系図書館          |
| 4/24      | 経営学部 引用ルール・参考文献の書き方ガイダンス      | 1  | 269   | 鶴甲第一キャンパス教室       |
| 4/27      | 国際人間科学部環境共生学科 図書館ツアー          | 4  | 83    | 総合・国際文化学図書館       |
| 4/27      | 工学部応用化学科 図書館ガイダンス・図書館ツアー      | 1  | 100   | 工学研究科<br>社会科学系図書館 |
| 4/27-5/11 | 文学部 検索ガイダンス                   | 4  | 110   | 人文科学図書館           |
| 5/11      | 国際人間科学部グローバル文化学科 図書館ツアー       | 1  | 17    | 社会科学系図書館          |
| 6/25      | 法学部 検索ガイダンス・図書館ツアー            | 2  | 21    | 社会科学系図書館          |
| 合計        |                               | 48 | 1,393 |                   |



## ＜学術英語スキルアップセミナー＞

- 2月7日、附属図書館と大学教育推進機構国際コミュニケーションセンターの共催により、大学院生や若手研究者を対象としたワークショップ「これから英語で研究発表を行う若手研究員のための 学術英語スキルアップセミナー」を開催した。国際コミュニケーションセンターの教員による英語でのプレゼンテーションと論文執筆についての講義の後、論文投稿に役立つツールを図書館職員が紹介した。参加者は55名であった。講義では、参加者がペアを組んで行う実習なども組み込まれており、アンケート回答には「Groupwork で相手の反応を見ながら、プレゼンをブラッシュアップすることができた点がよかった」「具体的な表現方法の紹介が助けになった」等の意見が寄せられ、充実したものとなった。



## ＜ガイダンス等＞

- 情報リテラシー係と情報リテラシー教育支援 WG メンバーが中心となり、以下のガイダンス等を実施した。
- 一部を除き、各データベース説明会はベンダーから外部講師を招いて実施した。その他は職員が講師を務めた。
- 4月には、新入生を対象として、各館室で図書館ツアーを集中的に実施した。
- 図書館主催ガイダンスは、5館で実施した。また、教員からの依頼によるオーダーメイド・ガイダンスも多数実施した。
- 実施会場は iMac 端末の設置場所や LC 等とし、参加者が端末操作して実習できるようにしている。

| ◆ 図書館主催ガイダンス・図書館ツアー(職員講師担当) |                       |    |    |             |
|-----------------------------|-----------------------|----|----|-------------|
| 実施日                         | 内容                    | 回数 | 人数 | 場所          |
| 5/21-5/22                   | 一歩上行く図書館資料の探し方!       | 2  | 4  | 総合・国際文化学図書館 |
| 6/19                        | 雑誌論文の探し方(自然科学編)       | 1  | 11 | 自然科学系図書館    |
|                             | EndNote basic 説明会     | 1  | 9  |             |
| 6/10                        | 雑誌論文の探し方(海事科学編)       | 1  | 7  | 海事科学分館      |
| 6/25-26                     | 雑誌論文の探し方(社会科学編)       | 2  | 10 | 社会科学系図書館    |
| 6/25                        | EndNote basic 説明会     | 1  | 5  |             |
| 6/26                        | 参考文献の書き方・見方(社会科学編)    | 1  | 5  |             |
| 7/2-7/3                     | 雑誌論文の探し方(国際文化学編)      | 2  | 2  | 総合・国際文化学図書館 |
| 7/2                         | 参考文献の書き方・見方(国際文化学編)   | 1  | 4  |             |
| 7/3                         | EndNote basic 説明会     | 1  | 5  |             |
| 10/10-10/11                 | 秘書さん・職員さんのための文献の探し方講座 | 2  | 6  | 医学分館        |
| 10/15-10/18                 | 医学文献の探し方              | 4  | 4  |             |
| 10/29-10/30                 | 雑誌論文の探し方(社会科学編)       | 2  | 11 | 社会科学系図書館    |
| 10/29                       | 参考文献の書き方・見方(社会科学編)    | 1  | 3  |             |
| 10/30                       | EndNote basic 説明会     | 1  | 7  |             |
| 11/5                        | 雑誌論文の探し方(自然科学編)       | 1  | 2  | 自然科学系図書館    |
| 11/5                        | EndNote basic 説明会     | 1  | 1  |             |
| 11/6                        | 参考文献の書き方・見方(自然科学編)    | 1  | 6  |             |
| 11/12-11/13                 | 雑誌論文の探し方(国際文化学編)      | 2  | 5  | 総合・国際文化学図書館 |

|                    |                                  |    |      |            |
|--------------------|----------------------------------|----|------|------------|
| 11/12              | 参考文献の書き方・見方(国際文化学編)              | 1  | 4    |            |
| 11/8               | EndNote basic 説明会                | 1  | 2    |            |
| 4 月                | 新入生図書館ツアー                        | 35 | 129  | 各館         |
| 4 月-2 月            | オーダーメイドガイダンス/ツアー                 | 26 | 738  | 各所         |
| 小計                 |                                  | 91 | 980  |            |
| ◆ 図書館主催ガイダンス(外部講師) |                                  |    |      |            |
| 実施日                | 内容                               | 回数 | 人数   | 場所         |
| 6/11               | SciFinder 説明会                    | 1  | 28   | 情報基盤センター分館 |
| 6/13               | Web of Science 説明会               | 1  | 15   | 海事科学分館     |
| 6/27               | eol 説明会                          | 2  | 14   | 社会科学系図書館   |
| 6/28               | Lexis Advance 説明会                | 2  | 10   |            |
| 小計                 |                                  | 6  | 67   |            |
| 合計                 |                                  | 97 | 1047 |            |
| ◆その他               |                                  |    |      |            |
| 実施日                | 内容                               | 回数 | 人数   | 場所         |
| 4 月-6 月            | オリエンテーション等<br>(資料配布の上、職員が説明するもの) | 11 | 1473 | 各所         |

### <パスファインダーKULiP>

- 平成 25 年度より、図書館による学修支援の一環として KULiP (Kobe University Library Pathfinder)を運用している。授業シラバスに沿った指定書や、授業内容に関連した資料を担当教員のコメント付きで紹介する「授業資料ガイド」に、「資料／情報の探し方ガイド」「セルフラーニング (セミナー・ガイダンス等配布資料)」を加え、総合的パスファインダーとして発展させてきた。本年度は授業資料ガイドを 35 件作成 (累計 58 件) した。また、セルフラーニング資料は現在 25 件公開しており、本年度はその内 11 点の英語版を作成し公開した。

### <レファレンスカウンター>

- 前年 7 月より総合・国際文化学図書館のカウンター横にレファレンスカウンターを設置し、休み時間 (1・2 限間、3・4 限間、昼休み) に情報リテラシー係が対応している。問い合わせ内容は、教育用端末・教育用プリンターや無線 LAN に関するものが全体の約 3 分の 1 と最も多く、次いで、探している図書が見つからない、希望する資料を本学が所蔵しているか知りたいといった学内所在調査に関すること、図書館サービスや館内設備に関する問い合わせの順であった。
- 問合せの多い質問については「よくある質問 Q&A」を作成し、利用者が自由に持ち帰れるよう、レファレンスカウンター横などに配架している。
- 質問と回答の内容は、サービス担当者で情報共有を図っている。

### <広報>

- ガイダンスやイベントの情報は、ポスター、チラシ、図書館や大学ホームページのお知らせ、ツイッターなど、さまざまな媒体を通じ、広く発信することを心掛けている。
- 平成 27 年度より運用を開始した公式ツイッターでは、速報性を重視するとともに、各館のユニークな発信を心がけた。本年度終了時点でツイート数が約 5,350 回、フォロワー数は約 3,600 名となり、重要な情報発信ツールのひとつとなっている。本年度はとりわけ災害による臨時閉館が多かったが

(6/18 地震、7/5-7 豪雨、7/29 台風、8/23 台風、9/4 台風、9/30 台風)、その告知において特に有効に機能した。

#### ◆評価と課題

15 年目に入った必修科目「情報基礎」は、図書館にとって、大学教育に直接的な貢献ができるだけでなく、図書館利用者の教育という面でも大きな効果を得ている。授業の課題は、「テーマに従って検索した図書を実際に図書館で探す」という実践的な内容として、授業内容の定着を図ると共に学生が図書館に足を運ぶ機会となっている。レポート執筆等のために図書館の利用が必要と感じている学生が多いのか、授業後のアンケートでは良好な反応が多数みられる。また、授業内容も、学生の理解度を増すとともに、授業中の注意力が散漫にならないよう工夫し、絶えず改善を施す努力を続けている。

3 年目となった「初年次セミナー」では、授業に図書館ツアーや検索ガイダンス等を取り入れる学部・学科が年々増加している。学部・学科により内容に違いはあるが、授業で図書館を活用できることが教員に認知されてきたことが窺われる。「情報基礎」と共に、新入生が図書館利用法を学ぶ貴重な機会となっており、さらに多くの授業へ拡充していくよう教員への広報に努めたい。

図書館主催ガイダンスは、回数・参加人数ともに減少した。これは、例年参加者が少ない館での実施を取りやめたことや地震や豪雨等の自然災害により一部ガイダンスが中止になった等も影響したと思われる。全体の学生数から見ると、ガイダンスへの参加者数の割合は少なく、内容の見直や広報の工夫、学生の授業日程を踏まえた開催時期・曜日・時間等の検討が常に必要である。

オーダーメイド・ガイダンス/ツアーは、学科・専修単位で毎年実施している例もあり、専門分野における情報リテラシー教育支援の一例として、今後も継続していく意義がある。また、オーダーメイド・ガイダンスでは、依頼者が所属する学部・研究科のサポート館職員ができるだけ講師を担当するようにしており、職員の教育能力向上に資する機会ともなっている。教員への広報を工夫し、広く活用してもらえよう努めたい。

パスファインダー「KULiP」の「授業資料ガイド」については、参加授業数は前年並みであった。ただ、全授業数から見れば参加授業数は少なく、教員に対する更なる周知が必要である。

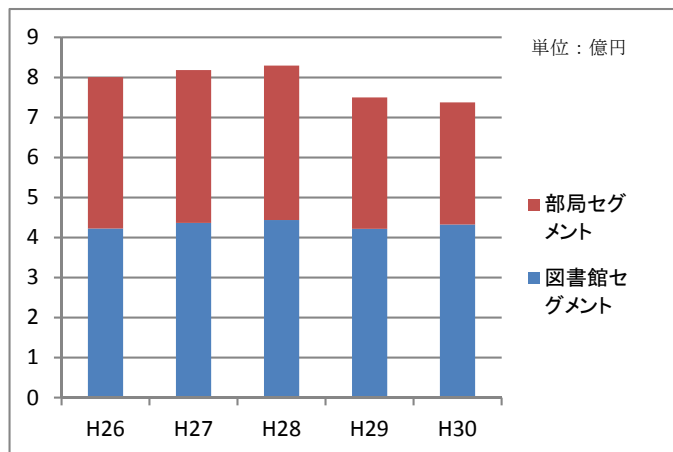
### 3. 学術研究支援

#### (1) 研究用資料の整備

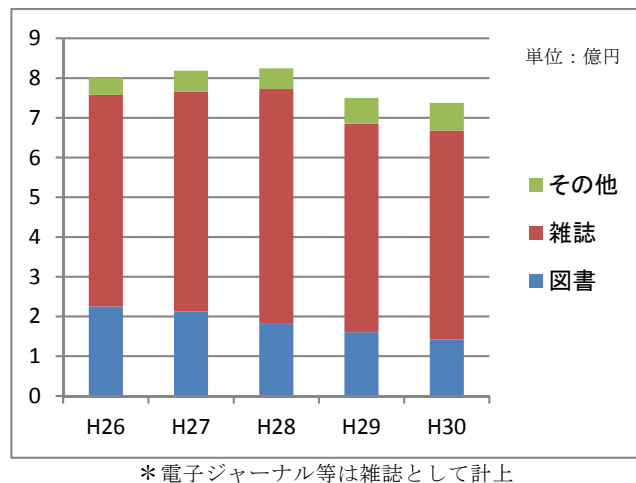
各館室の蔵書数、受入図書冊数、資料費等は統計（p 64）のとおりである。

#### <資料受入状況>

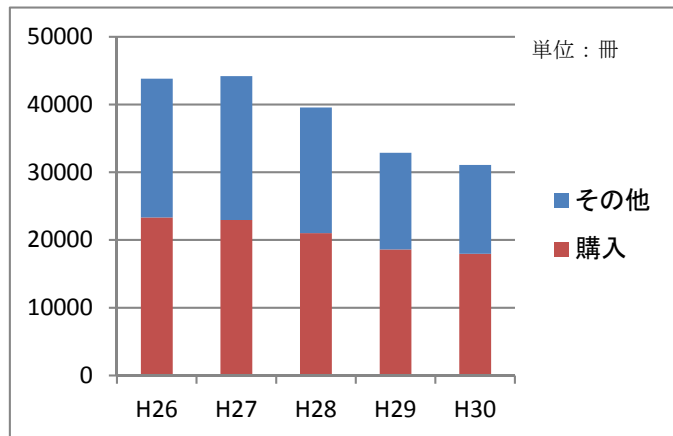
(図 1) <資料費経年推移>



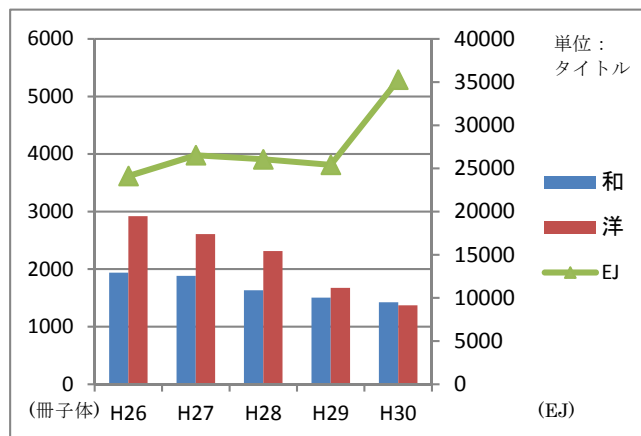
(図 2) <資料費の用途別内訳推移>



(図 3) <受入図書冊数経年推移>



(図 4) <購入雑誌数経年推移>



- 資料費において、電子ジャーナル・データベース等の提供維持のための経費である「教育研究基盤資料整備費」を含む図書館セグメント分が平成 29 年度比で 0.1 億円増加し、約 4.3 億円となっている。部局セグメント分は平成 29 年度比 0.24 億円減少し、約 3 億円である。各部局予算による資料購入は 2 年間で 0.81 億円減少した。(図 1)
- 用途別では、図書が平成 26 年度比で 0.83 億円減少し、雑誌（教育研究基盤資料を含む）が 0.06 億円減少している。大学全体の資料費は平成 26 年度から約 8 億円を維持していたが、約 7.4 億円まで減少した。(図 2)
- 年間の受入図書冊数は図書購入費に比例し平成 26 年度比で 5,300 冊余り減少している。その他受入

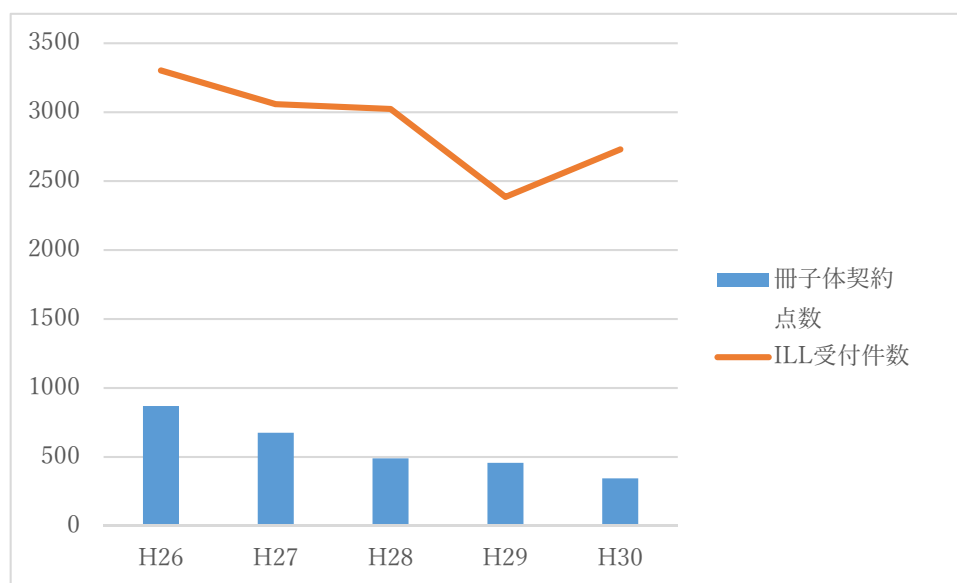
冊数は、製本予算の縮減により減少が続き、年間 4 万冊以上あった総受入冊数は 3.1 万冊となった。  
(図 3)

- ・ 部局予算の縮減に伴い、雑誌(冊子)購入タイトル数は減少を続けている。和雑誌は平成 26 年度比 27%減、洋雑誌は同じく 53%減となった。一方、電子ジャーナルタイトル数はパッケージを新規導入したことにより、平成 29 年度比約 1 万タイトル増の約 3.5 万タイトルとなった。(図 4)

### ＜外国雑誌センター館＞

- ・ 昭和 61 年度より「人文・社会科学系外国雑誌センター館」の指定を受け、国内での所蔵館が 3 館以内の外国雑誌を体系的に収集し、全国共同利用に供している(配架は社会科学系図書館)。分野別の外国雑誌センター館は全国で計 9 大学に設置され、人文・社会科学系は一橋大学と神戸大学の 2 大学で分担収集を行っている。
- ・ 平成 30 年度は、附属図書館予算の縮減により経費の削減が必要となったため、平成 29 年度購読タイトルのうち、購読中の論文データベースに電子媒体として収録され、全文がエンバーゴなしで公開されるタイトルを中心に約 110 誌を購読中止として経費の削減とアクセス確保の両立を図った。
- ・ ILL 複写サービスについては、他機関からの複写依頼を常時受け付け、迅速な対応により外国雑誌センター館としてのサービス体制を継続している。

### ＜冊子体契約点数(外国雑誌センター)と ILL 受付件数(社会科学系)の推移＞



### ◆評価と課題

平成 30 年度は、「教育研究基盤資料整備費」3.59 億円(決算ベース)が措置され、電子ジャーナル及びデータベースは平成 26 年度の規模を維持することができた。しかしながら、海外電子配信への消費税導入や為替レートの変動、電子ジャーナルパッケージの価格上昇により所要額が上昇の一途をたどっている。一方、人件費の上昇等により、大学全体の予算は厳しさを増してきている。そのような状況下ではあるが、第 3 期中期計画後半である 2019～2021 年の教育研究基盤資料整備費全体について、部局等への補填割合を減額することにより、基盤となる部分を維持する方向を平成 30 年 5 月の部局長会議で承認を得た。

学生用図書費を含む附属図書館運営経費は平成 28 年度、平成 29 年度の 2 年連続で大幅な減額とな

ったが、平成 30 年度についてはほぼ前年度並みの予算となった。しかしながら学内各部局一律に 2 年度にわたる大幅な予算の減額は、大学全体の資料費、特に図書費に顕著な影響が出ており、学生用図書費はもとより、研究用図書費の確保も課題である。

外国雑誌センター館においても附属図書館全体予算の減額に伴い、従来の冊子体資料中心から、電子ジャーナルパッケージへの移行を進めている。他大学で同様のパッケージを導入している場合もあるが、センター館の責務として国立情報学研究所目録所在情報サービス（NACSIS-CAT）に所蔵情報を提供し、全国からの利用に対応する体制をとっている。

## （２）電子的情報基盤の整備

### ＜外国雑誌と電子ジャーナル＞

有料で導入している主な電子ジャーナルは次のとおりである。

|                                           | 分野             | 導入年 | 誌数    | 範囲                         | 備考                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-------------------------------------------|----------------|-----|-------|----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Elsevier 社<br>ScienceDirect               | 全分野            | H14 | 2,280 | 1995～                      | コンソーシアム契約によるフリーダムコレクション（うち約 2,000 誌は創刊号から）                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| Springer 社<br>SpringerLINK                | 多分野            | H14 | 1,600 | 2000～                      | 主要部分は創刊号から                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| Wiley-Blackwell 社<br>Wiley Online Library | 多分野            | H14 | 1,400 | 1997 前後～                   | 発行のほぼ全タイトル                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| JSTOR                                     | 自然科学<br>及び社会科学 | H14 | 1,500 | 創刊号～<br>（最近 3～5 年<br>は対象外） | Arts & Sciences I (H14～)<br>Arts & Sciences II (H17～)<br>Arts & Sciences III (H19.3～)<br>Arts & Sciences IV (H18.3～)<br>Arts & Sciences V (H23.1～)<br>Arts & Sciences VI (H23.1～)<br>Arts & Sciences VII (H21.4～)<br>Arts & Sciences VIII (H23.1～)<br>Arts & Sciences IX (H23.1～)<br>Life Sciences (H15～)<br>Business III (H23.1～) |
| Nature 社                                  | 自然科学           | H15 | 25    | 創刊号～                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| AAAS Science Online                       | 自然科学           | H15 | 1     | 1997～                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| APS                                       | 物理系            | H16 | 10    | 2001～                      | 米国物理学会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| Cell Press                                | 生命科学           | H16 | 9     | 1995～                      | ScienceDirect で利用                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| LWW via Ovid                              | 医学臨床           | H16 | 10    | 1996～                      | パッケージ購読は 2015 年度まで                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| ACS                                       | 化学系            | H16 | 50    | 1996～                      | 米国化学会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| Oxford University Press                   | 多分野            | H17 | 260   | 1996～                      | 2014 年時点のほぼ全タイトル（うち 171 誌は創刊号から）                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| Cambridge University Press                | 多分野            | H18 | 390   | 1997～                      | 発行のほぼ全タイトル（うち 89 誌は創刊号から）                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| AAS Historical Periodicals Collection     | 多分野            | H29 | 4,000 | 1684～1912                  | アメリカ古書協会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| Academic OneFile                          | 多分野            | H30 | 8,000 |                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| Cairn.info                                | 社会科学<br>人文科学   | H30 | 450   | 2001～                      | フランス語の学術雑誌                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |

その他、単体で購読しているもの等も加えて、平成 30 年度末における電子ジャーナル購読数は 35,287 タイトルとなり、平成 29 年度 (25,424 タイトル) から増加した。

平成 30 年度より、Academic OneFile・Cairn.info の購読を開始し、収録されている雑誌・新聞の購読について中止等の調整を行うことにより、雑誌購読費用の抑制を図った。電子ジャーナル購読数の増加は、主にこの Academic OneFile・Cairn.info の導入によるものである。

各電子ジャーナルの利用状況は「電子的情報サービスの現況 (H30 年度)」のとおりであり、総体として非常によく利用されている。

平成 30 年度における電子ジャーナル等の提供内容は次のとおりである。

(1) 電子オンリー中心の包括利用契約

大手 5 社 (Elsevier 社、Wiley-Blackwell 社、Springer 社、Oxford 社、Cambridge 社) 発行のものについては、基本的に各社発行電子ジャーナルのほぼ全タイトルが利用できる電子オンリー中心の包括利用契約を行っている。

(2) 上記以外の外国雑誌購読に係る経費補填

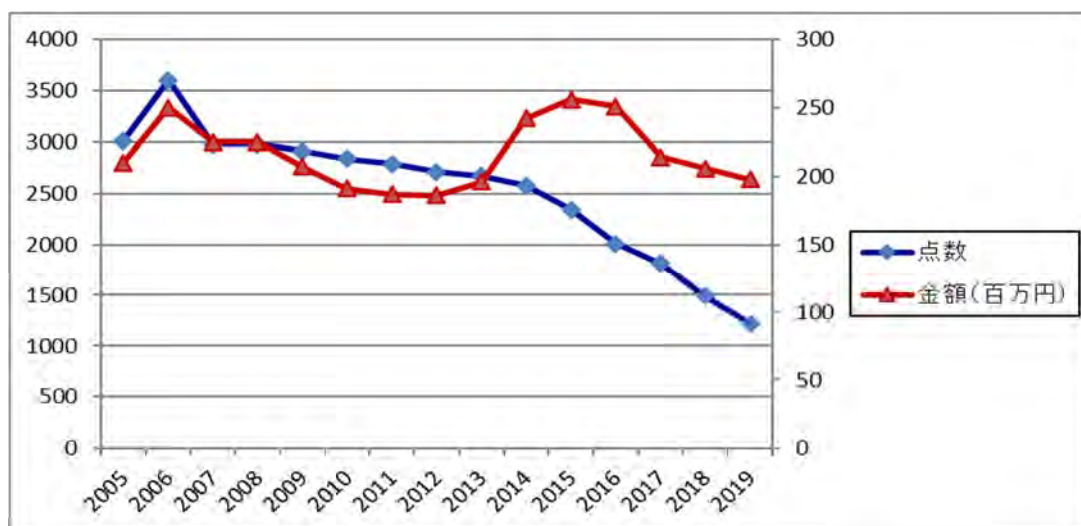
冊子体を各図書館室に配置し、全学共同利用が可能なものについては、教育研究基盤資料整備費から、当該雑誌購読所要額の 15% を補填している。

2019 年外国雑誌の契約は、点数・契約金額とも前年よりも減少している。

2018 年契約点数 1,490 点 → 2019 年 1,218 点 (18.3%減)

2018 契約金額 約 206 百万円 → 2019 年 約 198 百万円 (4.1%減)

<外国雑誌購読数推移>



<データベースの整備>

主な導入データベースは次のとおりである。(全てウェブアクセス)

|                                | 分野  | 導入年 | 範囲    | 備考                                                                              |
|--------------------------------|-----|-----|-------|---------------------------------------------------------------------------------|
| Web of Science Core Collection | 全分野 | H15 | 1900～ | H15 SCIE 導入<br>H21 SSCI, AHCI 追加<br>H22 バックファイル追加<br>H29 Citation Connection 追加 |
| Journal Citation Reports       | 全分野 | H17 |       |                                                                                 |

|                                         |                |     |         |                                     |
|-----------------------------------------|----------------|-----|---------|-------------------------------------|
| MathSciNet                              | 数学             | H13 | 1940～   |                                     |
| SciFinder Academic                      | 化学             | H16 | 1840～   | 利用申請が必要                             |
| Readers' Guide to Periodical Literature | 一般雑誌           | H6  | 1983～   | H18.4 より Web 版に変更<br>同時アクセス 1       |
| EconLit                                 | 経済学            | H3  | 1969～   | 同上<br>同時アクセス 4                      |
| Index to Legal Periodicals & Books      | 法学             | H3  | 1981～   | 同上<br>同時アクセス 1                      |
| Business Source Premier                 | 経営学            | H22 |         |                                     |
| PsycINFO                                | 心理学            | H22 |         |                                     |
| PsycARTICLES                            | 心理学            | H22 |         |                                     |
| CINAHL                                  | 看護学            | H22 |         |                                     |
| HeinOnline                              | 法学             | H22 |         | アクセス制限なし                            |
| Lexis Advance                           | 法学             | H22 |         | 利用申請が必要                             |
| Westlaw International                   | 法学             | H22 |         |                                     |
| OECD iLibrary                           | 多分野            | H22 |         | H22 に「Source OECD」より名<br>称変更        |
| ProQuest Dissertations & Thesis         | 多分野            | H22 |         | 抄録と索引のみ<br>H31 より中止                 |
| 医学中央雑誌                                  | 医学             | H5  | 1983～   | Web 版は H14 から<br>医学・保健にサービス         |
| メディカルオンライン                              | 医学             | H22 |         |                                     |
| 官報                                      | 官報記事           | H18 | 1947.5～ | 同時アクセス 1                            |
| 日経テレコン 21                               | 新聞記事等          | H18 | 1975～   | H19.7 より全学利用可<br>同時アクセス 20          |
| *JapanKnowledge                         | 全分野<br>(辞典等)   | H17 |         | 同時アクセス 5<br>H28 からアクセス数 1 追加        |
| *ざっさくプラス                                | 国内雑誌記事         | H26 | 1867～   | 同時アクセス 1<br>MAGAZINEPLUS から切替       |
| *JDreamIII                              | 科学技術・<br>医学・薬学 | H19 |         | 同時アクセス 10<br>H25 JDreamII から変更      |
| *聞蔵Ⅱ ビジュアル(朝日新聞)                        | 新聞記事           | H12 | 1879～   | 同時アクセス 3                            |
| *ヨミダス歴史館                                | 新聞記事           | H21 | 1874～   | 同時アクセス 1                            |
| *毎索                                     | 新聞記事等          | H21 | 1872～   | H23「毎日 News パック」より名<br>称変更 同時アクセス 2 |
| *ナクソス・ミュージックライブラリー                      | 音楽             | H26 |         | 同時アクセス 5                            |

- ・タイトル先頭に\*を付したものは「e-study 資料費」により契約している。
- ・各データベースの利用状況は「電子的情報サービスの現況（H30 年度）」のとおりである。

### ＜電子ブックの整備＞

学内で利用できる主な電子ブックは次のとおりである。（全てウェブアクセス）。利用可能な総冊数は平成 30 年度末現在で約 4 万冊である。

|                                                                     | 分野      | 購入年度     | タイトル数 |
|---------------------------------------------------------------------|---------|----------|-------|
| *Elsevier Handbooks in Economics                                    | 経済学     | H20-(継続) | 30    |
| *Emerald Business, Management and Economics eBook Series Collection | 経営学、経済学 | H21-     | 450   |
| LWW Doody's Core Collection                                         | 医学      | H21      | 129   |



|                           |                        |          |      |
|---------------------------|------------------------|----------|------|
| **NetLibrary: ネットライブラリー   | 多種                     | H22-(随時) | 750  |
| **Oxford Handbooks Online | 経営学、哲学、政治学、<br>宗教学、言語学 | H22 ,H27 | 146  |
| ScienceDirect レファレンスワークス  | 多分野                    | H23      | 21   |
| *Springer eBooks          | 数学、経営学、社会科学            | H17-     | 5000 |
| *群書類従(正・続・続々)             | 国文学、国史                 | H27      |      |

注) \*部局予算による購入

\*\*部局予算による購入分を含む

## ◆評価と課題

電子ジャーナルおよびデータベースは研究者（大学院生を含む）にとって、今や必要不可欠な学術情報基盤である。神戸大学では平成 17 年度および平成 20 年度に出された 2 つの附属図書館審議会答申に基づき電子資料に関わる基盤整備を行ってきた。しかしながら平成 25 年から始まった急激な円安により、平成 28 年度～平成 30 年度の今期中期計画前半は、従来半額補填を行っていた特定主題に係る電子ジャーナル・データベースの補填率を 35%に引き下げ、20%補填を行っていた冊子体購読雑誌も 15%に引き下げた。これを機に部局負担に耐えられなくなったタイトル等は中止となった。

令和元（平成 31）年度～令和 3（平成 33）年度の今期中期計画後半における教育研究基盤資料整備費のあり方については、附属図書館運営委員会で今後の方針が検討され、購読内容は平成 30 年までの購読電子ジャーナル・データベースに基づき、それらの拠出経費を確保するため、冊子体購読雑誌への補填を段階的に縮小し令和 3 年度には廃止すること、また利用状況により購読内容を見直すこととし、部局長会議（平成 30 年 5 月）にて承認を得た。この方針に基づき、令和元年度は、利用が減少していたデータベース”ProQuest Dissertations & Thesis”を購読中止とし、経費の削減を図ったところである。

令和 4 年度以降の次期中期計画期間においては、購読価格の上昇により、現在の購読内容の維持が困難となることが予想されるので、新たなスキームの構築に取り組む必要がある。また国際的には、従来のアクセスを確保するため購読料を負担するモデルから、出版費用を拠出し論文をオープンアクセスとするモデルへ転換を図る動きが現れており、このような動きにも注意が必要である。

電子ブックについては、海外図書館と比べると、国内図書館において普及が全般的に遅れているのが現状であり、本学においては図書館予算より部局予算による購入が中心である。しかし国内出版物の電子版も徐々に増えつつあり、学術書においても一部の出版社で前向きな動きがみられる。今後の電子ブック出版の動向には注意が必要である。

## （３）蔵書目録データベースの整備

### ＜目録遡及入力事業＞

- 目録遡及入力は平成 4 年度から事業を開始、学内予算措置や外部資金を得て、第 2 次中期計画最終年度の平成 27 年度に全蔵書のうち館室配置図書の入力を完了した。その後も第 2 次中期計画の遡及入力事業対象外であった資料群の所蔵データ入力に努めている。平成 29 年度末で蔵書数約 377 万冊のうち約 323 万冊の所蔵データを入力、全蔵書の約 86%が OPAC で検索できるようになった。残る未入力冊数は約 54 万冊で全蔵書の約 14%にあたる。未入力冊数のうち、約 30 万冊（約 55%）が製本雑誌、約 14 万冊（約 25%）を研究室所蔵の未登録資料が占める。残る約 10 万冊（約 20%）の大半は特殊資料であり、特殊資料については平成 28 年度から計画的な入力を行っている。主な資料群は「和古書」「漢籍」「洋古書」「マイクロ資料」等である。特に和古書は、拠点大学として参加している国文学研究資料館「日本語の歴史的典籍の国

際共同研究ネットワーク構築計画」事業のデータベース構築にあたり目録データ作成が不可欠なため、重点的に入力を行っている。

- 平成 30 年度計画

平成 30 年度は、継続して登録作業を行っている総合・国際文化学図書館所蔵の漢籍、社会科学系図書館貴重書室所蔵の住田文庫（和古書）と洋古書、人文科学図書館所蔵の小林文庫（和古書）の入力を計画した。

- 平成 30 年度入力実績 17,803 冊

|             |          |                                      |          |
|-------------|----------|--------------------------------------|----------|
| 研究室戻り、製本雑誌等 |          | 各館室                                  | 14,601 冊 |
| 特殊資料        | マイクロフィルム | 社会科学系図書館                             | 18 点     |
|             | 和古書      | 社会科学系図書館、総合・国際文化学図書館、人文科学図書館、人間科学図書館 | 1,859 冊  |
|             | 漢籍       | 総合・国際文化学図書館、人文科学図書館                  | 973 冊    |
|             | 洋古書      | 社会科学系図書館、総合・国際文化学図書館、人間科学図書館         | 352 冊    |

## ◆評価と課題

平成 30 年度は予定していた総合・国際文化学図書館所蔵の漢籍、社会科学系図書館貴重書室所蔵の住田文庫（和古書）と洋古書、人文科学図書館所蔵の小林文庫（和古書）のそれぞれ一部に加えて、人間科学図書館の和古書の一部の入力が完了した。今回入力した和古書のうち、ほとんどの資料が新たに国文学研究資料館「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画」事業の電子化対象となった。また、製本雑誌の入力に力を入れた館があったため、研究室所蔵の未登録資料を返却時にデータ入力した数と合わせて、前年度を上回る冊数を入力することができた。

現在、蔵書数約 378 万冊のうち約 326 万冊の所蔵データが入力済みで、全蔵書の約 86%が OPAC で検索できるようになっている。残る未入力冊数は約 52 万冊である。

特殊資料は入力に専門知識の習得が不可欠であるが、研究上重要な資料が多数ある。今後も未登録データ入力によって一層の利用者へのサービス向上、図書管理業務の効率化が期待される。

## （４）資料の保存

### ＜資料保存における問題と対策＞

- ・社会科学系図書館書庫（A 棟・B 棟）において半数以上の階で書籍にカビが発生した。職員によるカビのふき取り作業を数か月かけて行うなど対応に迫られた。カビ除去業者に具体的なカビ対策のアドバイスをもらった。
- ・同様に平成 30 年度は台風に伴う豪雨と酷暑のため自然科学系図書館書庫内や人間科学図書館書庫 1 層などでもカビが発生した。そのためカビの除去作業を実施するなど臨時の業務が増えた。
- ・西日本豪雨（7/5～/9）、台風 20 号（8/23～/24）、台風 21 号（9/4）、台風 24 号（9/30）により社会科学系図書館、自然科学系図書館、人文科学図書館、人間科学図書館、保健科学図書室、経済経営研究

所図書館において書庫内や閲覧室など多数の箇所で雨漏りなどの被害が発生した。

- ・海事科学分館積層書庫壁面改修工事が実施され大雨による水漏れ被害が解消された。
- ・社会科学系図書館マイクロ室に除湿器を設置した。
- ・拠点大学として参加している国文学研究資料館「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画」事業のデータベース構築準備関連の修復については「4. 社会連携・情報発信」の「(3) 電子図書館システムによる情報発信」(p 34)に記載。
- ・地図資料のエンキャプシュレーションの実施や視聴覚資料のメディア媒体変換などについては「4. 社会連携・情報発信」の「(2) 震災文庫」「(3) 電子図書館システムによる情報発信」(p 33)に記載。
- ・古文書資料の取り扱いなど知識を深めるための職員研修開催については「5. 管理運営等」の「(2) 事務組織と人事管理」(p 43)に記載。

#### ◆評価と課題

平成 30 年度は台風に伴う豪雨などの影響もあり、雨漏りなどの被害が多数見受けられ、これまでカビが発生していなかった館室においてもカビの被害が発生した。財政状況が一段と厳しさを増してはいるものの、屋上及び壁面の改修工事や除湿器の設置など早急に資料保存環境の改善対策が望まれる。漏水による被害の危険性が少ない場所へ資料を移動させておくことや定期的な書庫環境調査などを実施しカビの発生など早期に発見・対処することで被害の拡大を防ぐよう今後も努めていく必要がある。

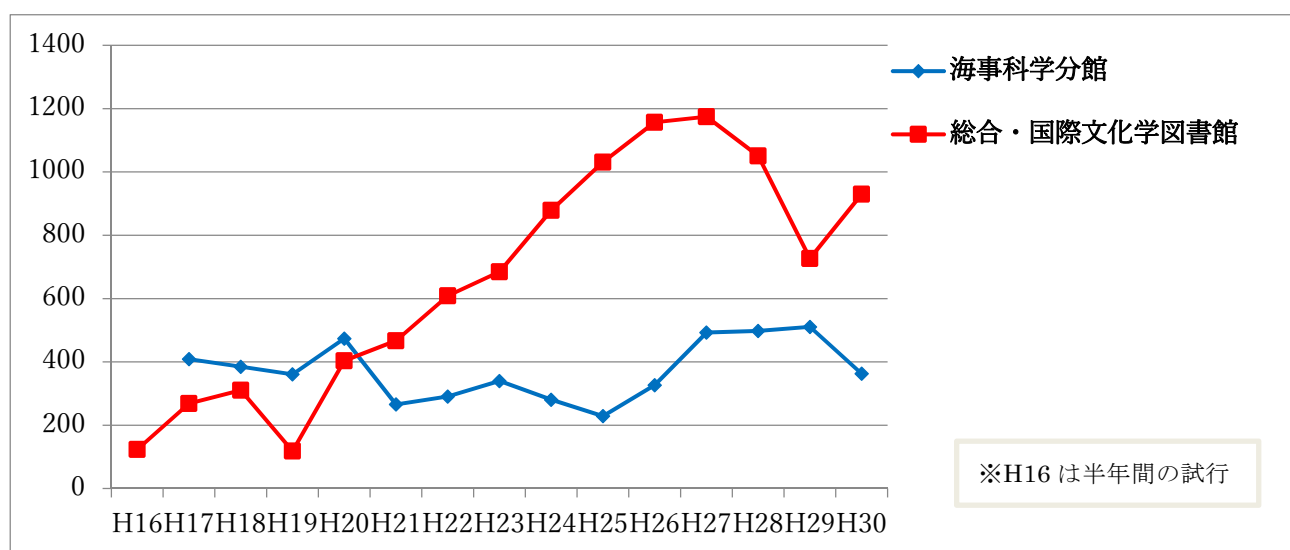
## 4. 社会連携・情報発信

### (1) 一般市民への資料提供サービス・展示会の開催

#### <一般市民の図書館利用>

- 総合・国際文化学図書館と海事科学分館において一般市民への貸出サービスを実施している。平成30年度の利用登録者数は210名で、前年度より17名減少した。  
貸出冊数は総合・国際文化学図書館で前年度と比べて28%増の930冊になった。海事科学分館では29%減の363冊になった。

#### <貸出冊数の推移>



#### <公共図書館との協力>

- 前年度に引き続き、兵庫県大学図書館協議会で加盟館の図書館相互協力便覧や一般市民への公開状況を取りまとめ、同協議会ホームページ上で情報公開を行った。
- 平成20年度から、兵庫県立図書館で公開されている兵庫県内図書館横断検索に参加し、県内公共図書館等との横断的な所蔵検索が可能となっている。

## <展示会の開催>

### ・資料展「古典籍さまざま ～近世の出版物より～」

会期 平成 30 年 10 月 12 日（金）～12 月 18 日（火）

会場 社会科学系図書館 2 階 展示ホール

時間 月～金曜日 8:45～21:30

土・日・祝日 10:00～19:00（11/3 は休館）

内容 総合国際、社会、人文、医学の 4 館が所蔵する古典籍のうち、主に江戸時代に出版された刊本の中から、科学・技術と文学・戯作に関するものを選んで紹介した。

それぞれに以下のサブテーマを付して、資料と説明のパネルを展示した。

1) サイエンス事始

2) 庶民の教養と娯楽

加えて、参考図書も会場に用意して、展示内容の理解の一助となるよう工夫した。

- ・ 学内各部局、及び近隣の地方自治体・公共図書館・大学図書館等へチラシ、ポスターを送付して広報した。
- ・ 図書館ホームページで展示品目録や紹介した記事のリストを公開している。
- ・ 会期は 10 月 27 日（土）開催の「神戸大学ホームカミングデー」に合わせ、当日は職員による館内案内と展示案内を実施した。
- ・ 人文学研究科の授業「博物館資料保存論」と「地域歴史遺産保全活用基礎論 B」での見学を受け入れ、職員が展示内容を説明した。
- ・ 会場は通路部分であるため、正確な来場者数をカウントすることはできないが、開催期間中に社会科学系図書館に来館した利用者の多くが資料展を観覧したと思われる。
- ・ アンケート回収数は 132 件（会場で回収は 74 件、上記授業の見学学生から 58 件）で、多数の回答が寄せられた。87%が内容をよかったと評価しており、自由記述の内容も概ね好意的であった。



## <学内巡回展の開催>

- ・ 上記資料展の学内巡回展を、以下のとおり開催した。

### ・会場：人文科学図書館

会期 平成 31 年 1 月 11 日（金）～2 月 3 日（日） ※会期中展示替えを実施

第 1 期「サイエンス事始」 1 月 11 日（金）～18 日（金）

第 2 期「庶民の教養と娯楽」

前半：1 月 21 日（月）～27 日（日） 後半：1 月 28 日（月）～2 月 3 日（日）

時間 月～金曜日 8:45～21:00（1/18 は 8:45～17:00、1/14（祝日）は休館）

土・日・祝日 10:00～19:00（1/13、19、20 は休館）

内容 平成 30 年度資料展を、人文科学図書館所蔵の 9 点を中心に、説明パネル全点を加えた内容で、展示替えの実施も含め再構成して実施した。展示資料は広げるページを毎日変更することで点数の少なさを補い、その様子を附属図書館公式ツイッターで広報して関心の向上につとめた。

### ・会場：神戸大学海事博物館（パネル展）

会期 平成 31 年 2 月 8 日（金）～3 月 27 日（水）

時間 月・水・金曜日 13:30～16:00（2/11（祝）および 2/25（入試のため）は休館）

内容 「神戸大学サテライト巡回展」の一環として、平成 30 年度資料展の説明パネル全点を海事博物館に出陳した。

## ＜その他の展示、及び他組織主催の展示の受入＞

- 前年度と同様、阪神・淡路大震災の発生した1月17日にあわせ、平成26年度の資料展「つたえる・つながる～阪神・淡路大震災20年～」のリバイバル展示を、今回は本学人文学研究科地理学研究室と共催の企画展「災害の記憶を伝える 一神戸の地震・風水害」の一コーナーとして実施した。（会期：平成31年1月11日（木）～2月4日（月））
- 海事博物館や人文学研究科と連携した展示企画「神戸大学サテライト巡回展」の一環として、以下の展示を社会科学系図書館展示ホールにて受入れた。

海事コレクション展「古写真からたどる深江」（主催：海事博物館、会期：平成30年7月30日（月）～9月28日（金））

神戸大学史・巡回展「明治期の神戸と神戸大学―「明治150年」記念―」（主催：大学文書史料室、会期：平成31年2月6日（水）～3月2日（土））

トピックス展「和船の活躍した時代」（主催：海事博物館、会期：平成31年3月8日（金）～令和元年5月10日（金））

- 本学附属中等教育学校からの申し出で、「卒業研究優秀者ポスター展示」を社会科学系図書館展示ホールにて受入れた。（主催：附属中等教育学校、会期：平成30年5月18日（金）～6月30日（土））
- 一橋大学、大阪市立大学、本学の社会科学系学部の学生による合同ゼミ「三商ゼミ」の開催にあわせ、各大学と三商ゼミの経緯・歴史を関連図書やパンフレット等の資料と解説パネルで紹介する合同企画「三商大図書館連携企画展示」を社会科学系図書館2階壁面前で実施した。（会期：平成30年11月29日（木）～12月10日（月））



## ◆評価と課題

一般市民への資料の貸出サービス開始以来、総合・国際文化学図書館では平成19年度に改修工事の影響で一時的に貸出数は落ち込んだもののその後は増加を続け平成28年度からは減少傾向にあったが、平成30年度は回復の兆しをみることができた。一方、海事科学分館では平成21年度に書庫立ち入り制限の実施により大きく減少しその後はほぼ横這い状態が続き平成27年度から増加傾向にあり前年度は過去最高の貸出冊数となったが、平成30年度は減少へと転じた。館室・年度によって増減はあるが全体として地域社会への貢献活動のひとつとして定着していると評価できる。

資料展については、本年度からの第3期中期目標・中期計画において、社会及び地域への貢献の一環として資料展の開催が位置付けられており、その充実が重要となっている。本年度の資料展は、各館所蔵の古典籍の紹介をテーマに掲げたが、展示資料に『解体新書』や『東海道中膝栗毛』など著名なものも加えたこともあり、一般市民にも親しみやすいものとなったと考える。神戸新聞朝刊にも記事掲載され、回収した132枚のアンケート結果においても、87%が内容をよかったと評価している。なお資料の選定において、国文学研究資料館の「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画」事業による画像化と和古書の遡及入力成果を活用した点も特筆される。また巡回展の開催により、展示の機会を拡大することができた。他組織主催の展示も前年度に続き多数受け入れ、展示ホールは高い稼働率を維持しており、展示を通じた地域・社会貢献を推進できた。

## （2）震災文庫

### ＜資料収集と一般公開＞

- 引き続き、様々なチャンネルからの情報収集を行い、購入や寄贈依頼等の積極的な収集活動に努めた。1,230 件（平成 29 年度は 1,864 件）を収集し、資料所蔵総数は 5 万 9 千件を超えた。

|          | 全件数<br>(タイトル数) | H30<br>新着 |          | 全件数<br>(タイトル数) | H30<br>新着    |
|----------|----------------|-----------|----------|----------------|--------------|
| 図書資料     | 8,394(7,358)   | 153(137)  | 地図資料     | 141(135)       | 4(4)         |
| 雑誌資料     | 13,990(3,403)  | 62(6)     | 動画資料     | 325(270)       | 2(2)         |
| 新聞・広報誌資料 | 22,585(10,652) | 697(652)  | 音声資料     | 109(89)        | 1(1)         |
| パンフレット資料 | 6,423(6,256)   | 226(223)  | コンピュータ資料 | 98(93)         | 2(1)         |
| 一枚もの資料   | 7,102(7,095)   | 82(82)    | www      | 10(4)          | 0(0)         |
| 写真資料     | 114(96)        | 1(1)      | 総合計      | 59,291(35,451) | 1,230(1,109) |

注)雑誌等の各号を1冊ずつ数えた数が「件」、同一タイトルを1と数えたのが「タイトル」。

写真資料はコレクション単位（概ね撮影者単位）を1としているため件数が少ないが、写真2万枚強のコレクションも含まれている。

- 被災時に建物倒壊状況調査を行った際の貴重な原資料である地図1点について、エンキャプシュレーション（ポリエステルフィルムへの封入）を再度実施した。
- 継続して行っている視聴覚資料のメディア媒体変換については、本年度はVHSテープ19点が完了し、対象のVHSテープ全ての媒体変換を完了することができた。

### ＜震災デジタルアーカイブ＞

- 平成30年10月、「神戸大学附属図書館デジタルアーカイブ震災文庫と日本災害DIGITALアーカイブの連携・協力に関する神戸大学附属図書館とハーバード大学エドウィン・O・ライシャワー日本研究所との協力についての覚書」を締結した。本件については神戸新聞より取材を受け、平成31年3月12日朝刊の総合面に掲載された。
- 平成31年1月以降、一部の画像（著作権者の同意を得た場合）にCCライセンスの適用を開始した。
- 資料全体のタイトル等だけでなく掲載されている記事情報等からも検索できるよう、詳細なデータを継続的に作成している。本年度は4,930件を入力し、その結果、データベースのレコード総数は29万6千を超えた。
- 著作権の許諾が得られた資料64点をデジタル化公開した。
- 各機関から、防災に関する展示や阪神淡路大震災関連のテレビ放映等のための転載許可願が写真を中心に10件（前年度15件）あり、著作権者へ許諾確認を行い回答した。
- 平成21年1月より開始した人と防災未来センターと震災文庫の「震災資料横断検索」は兵庫県立図書館を加えて3機関での横断検索を継続中であり、データ受領時に更新を行った。（人と防災未来センター：5,7,10,3月、兵庫県立図書館：11,3月）
- 平成24年10月に連携を開始した「国立国会図書館東日本大震災アーカイブ（愛称：ひなぎく）」に継続してデータを提供している。

### ＜震災文庫の活動＞

- 5回（54名）の見学や取材の依頼があり、電子図書館係にて対応した。
- 平成31年2月4日に、「第8回被災地の図書館と震災資料の収集・公開に係る情報交換会」を人文科学研究科と協力して開催し、会には計27名が参加した。同日には震災文庫の主催により阪神淡路大震災に関する講演会の開催も行い、震災資料を扱う図書館職員、研究者などが計25名参加した。

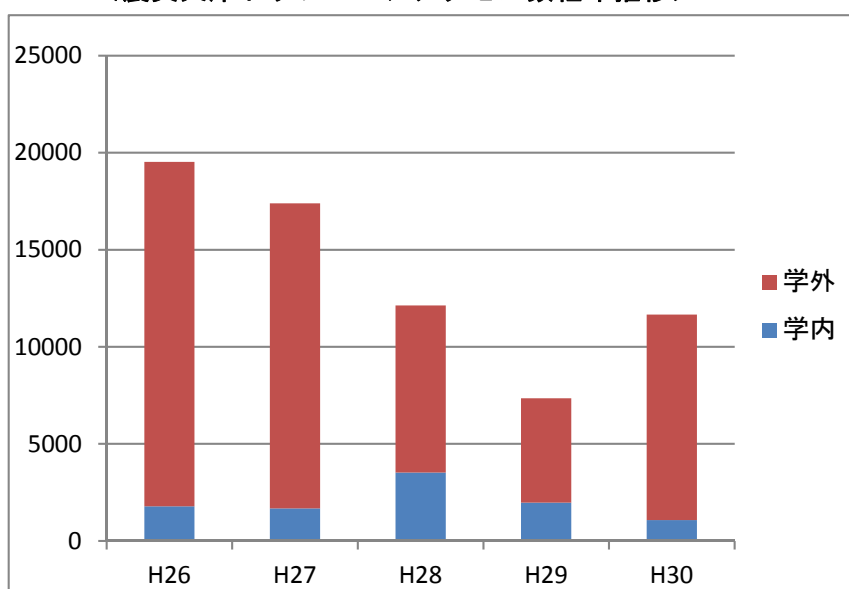


## ◆評価と課題

本年度は、震災文庫の利用促進や周知の取り組みを広げることができた。本年 10 月には、ハーバード大学エドウィン・O・ライシャワー日本研究所と「日本災害 DIGITAL アーカイブ」との連携のための覚書を締結した。また、平成 31 年 1 月以降、デジタルアーカイブ震災文庫で公開する一部の画像（著作権者の同意を得た場合）に CC ライセンスの適用を開始し、利便性の向上に努めている。そのほか、例年実施している「被災地の図書館と震災資料の収集・公開に係る情報交換会」と同日に阪神淡路大震災に関する講演会を開催するという新たな試みも実施した。

課題として、さらなる活用促進のための活動の実施が挙げられる。業務の効率化や優先順位の決定などを行った上で、授業との連携等も視野に、引き続き実施していきたい。また、ハーバード大学エドウィン・O・ライシャワー日本研究所「日本災害 DIGITAL アーカイブ」とのシステム連携開始に向け、調整を進めていく。

＜震災文庫トップページアクセス数経年推移＞



※H28.9 図書館システムリプレイス

## （３）電子図書館システムによる情報発信

### ＜「神戸大学電子図書館システム」によるデジタルアーカイブ構築・運用＞

- ・ 同システムは当初全国 5 大学に「先導的電子図書館プロジェクト」として予算措置されたもので、本学には平成 10 年度補正予算で措置され、平成 11 年から稼働している。法人化後は電子図書館事業費として学内経費化され、運営を続けている。
- ・ 「震災関係資料」、「経済関係資料」、「学内研究成果」を 3 本柱に事業を推進し、デジタル化した資料を Web 上で公開してきた。経費には上記の電子図書館事業費と、科学研究費補助金研究成果公開促進費（平成 11-15 年度 震災デジタルアーカイブに措置、平成 16-23,25,27,28,30 年度 戦前期新聞経済記事文庫に措置）を充ててきた。
- ・ コンテンツのうち震災関係資料については、前節で述べたとおりである。
- ・ 拠点大学として参加している国文学研究資料館「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画」事業のデータベース構築のため、住田文庫を含む各館古典籍 272 点（881 冊）の電子化を行った。電子化に先立っては計 6 点の古典籍の修復を実施した（修復費用の一部は国文学研究資



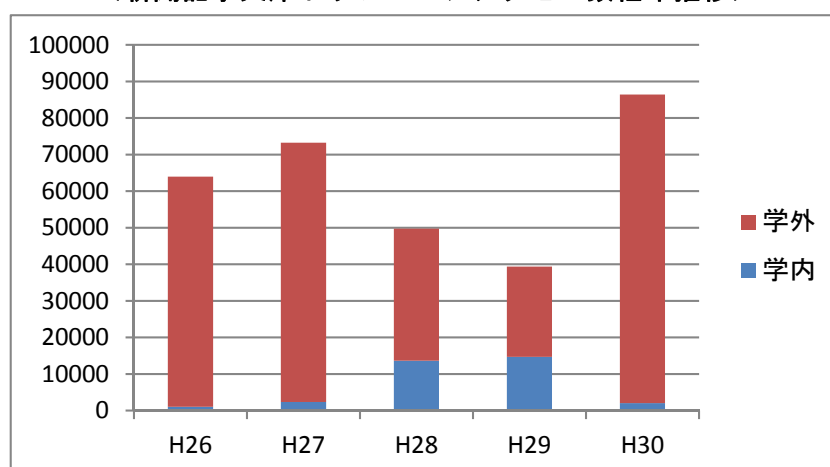
料館の管理費から拠出した)。このほか次年度に電子化見込の 4 点の古典籍修復も実施した。電子化した画像は「新日本古典籍総合データベース」より順次公開される予定である。

- ・ 平成 31 年 1 月より、一部のコレクション（本年度末時点で 14 件が対象）の画像については、従来必要だった申請手続を廃して、自由に二次利用可能とした。これらについては利用時の報告を任意で依頼しており、2 件の報告があった。それ以外にも、各機関から転載申請が 19 件あり、許諾回答した。
- ・ 2020 年の Flash サポート終了に向け、Flash を使用するコレクションのうち 6 件は、Flash を使用しない形への変換およびそれに伴う機能改善を外注及び内製にて実施した。

### ＜経済関係資料デジタル化＞

- ・ 新聞記事文庫（戦前期記事切抜）デジタル化については、科学研究費補助金研究成果公開促進費（「戦前期新聞経済記事文庫データベース」）が採択され（交付額：630 万円）、「教育」「人口および植民」「労働」「産業一般」分野等計 126 巻分・約 15,880 記事の画像・インデックスデータを作成し、公開に向けて準備中である（公開済記事数：約 30 万 4 千記事）。なお、昨年度の作成分から、全文テキスト化よりも、画像・インデックスデータの作成を優先して進めている。
- ・ 新聞記事文庫についての紹介記事を執筆し『情報の科学と技術』68 巻 9 号（2018.9）に掲載された。
- ・ 平成 24 年 5 月より当文庫データベースの「活用事例集」ページを HP 上で公開し、また活用事例を Twitter で照会するなど、より一層の普及と有効活用の支援を図っている。
- ・ 平成 24 年 1 月より公開された「国立国会図書館サーチ（NDL Search）」とは、前身のデジタルアーカイブポータル（PORTA）に引き続いて連携を行っている。
- ・ 住田文庫の電子化画像（PCD ファイル：CD-ROM64 枚分）を TIFF ファイルへ変換した。

### ＜新聞記事文庫トップページアクセス数経年推移＞



※H28.9 図書館システムリブレース

### ＜学内研究成果資料デジタル化＞

- ・ 機関リポジトリは開設 13 年目となり、平成 31 年 3 月末現在 27,872 件（前年度末 26,076 件）の学術成果を一般公開している。詳細は次項に述べる。
- ・ キク科の染色体数データベース（渡邊邦秋名誉教授作成）のデータ更新を続けている。更新頻度は月 1 回、本年度のレコード増加数は 11,759 件で、累計レコード数は 176,764 件である。
- ・ 「神戸高等商業学校、神戸高等商船学校及び東京高等商船学校記載の古海図」（3 点）の修復、電子化および燻蒸を行った。

## ◆評価と課題

新聞記事文庫はその規模の大きさと希少性（戦前の記事切抜きはほとんど残っていない）から高い評価を得ており、HP へのアクセス数は継続してデジタルアーカイブ中トップである。引き続き電子化をすすめ、戦前期の完成を目指したい。なお、昨年度に続き、画像の早期公開を目指し、全文テキスト化よりも画像とインデックスデータの作成を優先して進めている。

また、本年度は、2020 年の Flash サポート終了への対応および一部画像データの二次利用自由化を実施することができた。引き続き、デジタルアーカイブのサービス維持および利便性向上のため、Flash サポート終了への対応や画像の保存管理、機能の見直しを行っていききたい。

「学内研究成果」については、学術論文は機関リポジトリ（次項）へ、その他成果はデジタルアーカイブへ登録している。今後も継続してコンテンツ収集に努めていく。

## （４）機関リポジトリによる情報発信

### ＜コンテンツ収集活動＞

- 平成 18 年度に稼働を始めた神戸大学学術成果リポジトリ（Kernel）は、比較的順調に成長を続けている。平成 30 年度末現在のコンテンツ数は 27,872 件となり、1 年間で 1,796 件増加した。

### ＜機関リポジトリコンテンツ種別件数＞

|        |                 |           |                 |
|--------|-----------------|-----------|-----------------|
| 一般雑誌記事 | 120 (120)       | 図書        | 106 (111)       |
| 会議発表論文 | 66 (66)         | データセット    | 3 (3)           |
| 紀要論文   | 18,618 (44,410) | 学術雑誌論文    | 4,588 (4,815)   |
| 教材     | 20 (20)         | 会議発表用資料   | 497 (497)       |
| 研究報告書  | 127 (127)       | テクニカルレポート | 734 (1,155)     |
| 博士学位論文 | 2,539 (10,808)  | その他       | 445 (445)       |
| プレプリント | 9 (9)           | 合計        | 27,872 (62,586) |

注)括弧内は書誌情報のみ(本文ファイルなし)も含んだデータ数

- 学位規則改定後の平成 25 年 4 月以降に学位授与された博士学位論文は要旨・全文ともに原則としてリポジトリからインターネット公表することとなったため、非公表・公表延期を除く論文を公開した。また、学位規則改定前の学位授与論文についても全文公開のため著作権調査を行い、可能なものについて電子化公開を行った。本年度は合計 192 件の本文を公開した。
- 神戸大学研究者紹介システム「KUID」や「Web of Science」より抽出したデータを元に、学内研究者に論文登録照会作業を行い学術雑誌掲載論文の収集に努めた。
- 本年度よりオープンアクセス推進 WG を設置した。主な取組として、KUID に登録された論文情報 1,096 件の出版社の著作権調査を実施し、公開可能なもののうち 219 件について著者に登録依頼した。結果、70 件を登録した。

### ＜広報活動＞

- 学内教員への浸透を図るため、『Kernel 通信』の第 19 号、第 20 号を発行し、オープンアクセスの基礎知識等を掲載してその周知につとめた。
- オープンアクセスに関する昨今の情報も掲載した説明資料「オープンアクセスの実現方法 (PDF)」を作成し、附属図書館 HP で公開した。
- 「神戸大学オープンアクセス方針」や、平成 29 年 11 月より開始した JaLC DOI 付与等の新たな内

容を盛り込み、Kernel のパンフレットを改訂した。

- ・ オープンアクセス推進 WG メンバーの協力も得て、10 月のオープンアクセスウィークには広報物と論文抜き刷り送付用学内便封筒を教員ポストに配布した。
- ・ 登録者へのサービスとして、毎月 1 回ダウンロード数お知らせメールの配信を継続して実施している。

### <機能向上>

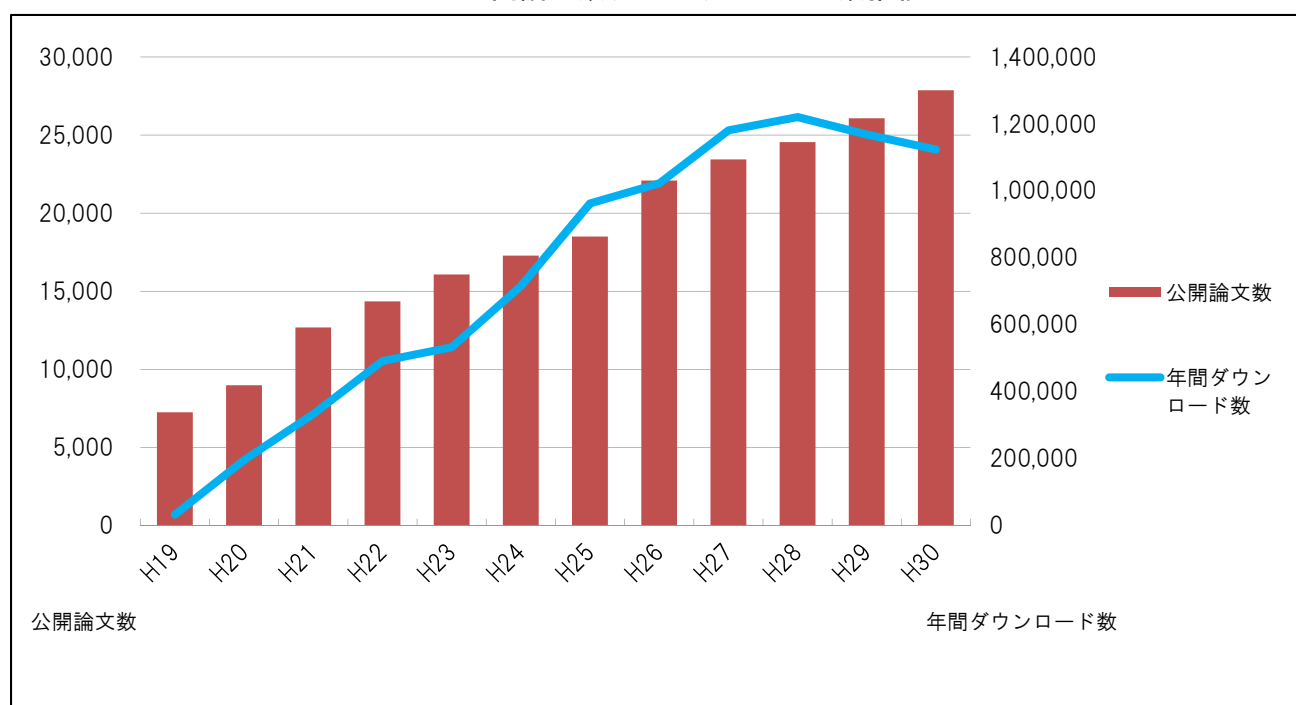
- ・ 公開する紀要等に対するオンライン ISSN が取得可能となるよう、リポジトリシステムの改修を行った。

### ◆評価と課題

リポジトリ開設から公開論文数は着実に数を伸ばし、27,000 件を超えた。平成 29 年 1 月に学長裁定となった「神戸大学オープンアクセス方針」にもとづいて学術論文の登録業務を行い、本年度設置したオープンアクセス推進 WG での取り組みの成果もあり、2 年連続で登録数の増加を達成することができた。また、オンライン ISSN が不要可能となるよう改修を行うなど、リポジトリの機能向上にも務めている。登録論文数向上のため、オープンアクセス推進 WG による論文著作権調査の取り組みを継続するほか、さらなる広報活動も展開していきたい。

課題としては、学術論文の登録に際する教員の負担を軽減するような仕組みの整備が必要である。KUID とリポジトリの効率的な連携がなされるよう、学内関係部署との協議を引き続き行う。

<Kernel 公開論文数及びダウンロード数推移>



※H28.9 図書館システムリプレイス

## (5) 国際連携

### <海外派遣>

#### ・ COAR Annual Meeting 2018 への参加

神戸大学附属図書館として参加している「オープンアクセスリポジトリ推進協会 (JPCOAR)」の作業部会「メタデータ普及タスクフォース」にて活動中の職員1名が、当該作業部会からの派遣依頼を受け、「COAR Annual Meeting 2018」に出席した。

期 間：5月14日～17日

派遣先：ハンブルク (独)

<http://id.nii.ac.jp/1458/00000093>



#### ・ JISC (英) ・ Abes (仏) の視察

国立情報学研究所「これからの学術情報システム構築検討委員会」の「電子リソースデータ共有作業部会」にて活動中の職員1名が、当該作業部会からの依頼を受け、JISC (Joint Information Systems Committee, 英国の大学図書館コンソーシアム) ・ Abes (Agence bibliographique de l'enseignement supérieur, 仏国の大学図書館コンソーシアム) を視察した。

期 間：9月16日～20日

派遣先：ロンドン (英)、モンペリエ (仏)

テーマ：「統合的運用・発見基盤に関するOCLC製  
Central Bibliographic System (CBS)  
を用いた総合目録データベースの構築・  
運用に関する調査」

#### ・2018 Charleston Library Conference での共同発表

平成27年度、科学研究費(奨励研究)の助成により、北米におけるLC研究の第一人者である Barbara Tieney氏(中央フロリダ大学、米国)を本学に招聘し「大学図書館における学習支援の日米比較に関するワークショップ」を開催、講演いただくとともに職員との意見交換を行った。続いて平成29年度に、職員1名が国立大学図書館協会海外派遣事業(長期)の助成を受け中央フロリダ大学を2週間訪問、同氏が受入先となりLC、アウトリーチサービスについて日米比較調査を実施した。

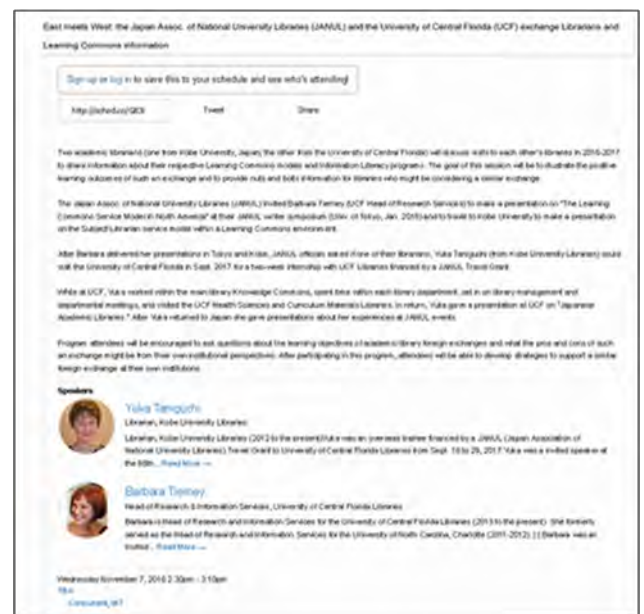
上記の経緯により、本年8月に同氏からの依頼を受け、当該職員が「2018 Charleston Library

Conference」に参加し同氏と共同発表を行った。この派遣にあたり学内の「国際交流促進事業」の助成を受けた(143千円)。

期 間：11月5日～9日(共同発表は7日)

派遣先：チャールストン (米)

テーマ：「East meets West : the Japan Assoc. of National University Libraries (JANUL)  
and The University of Central Florida (UCF) exchange Librarians and



Learning Commons information」

<https://sched.co/GB3l>

なお、12月11日に附属図書館職員研修を開催し、11月までに海外派遣された上記職員3名がそれぞれの成果を報告した。

会場：社会科学系図書館会議室

参加人数：37名



#### ・国立大学図書館協会海外派遣事業(短期)

平成30年度国立大学図書館協会海外派遣事業（短期）の助成を受け、職員1名を米国に派遣した。調査テーマである「大学図書館空間と増改築を含む建築プロセスにおける図書館員の役割」に基づき、11月15日～16日に国内調査として九州大学、西南学院大学の訪問調査を行った。あわせて11月16日に開催された、福岡県・佐賀県大学図書館協議会平成30年度福岡地区研究会「図書館と建築」にも参加した。また、11月26日、1月7日の2回にわたり海外派遣事前勉強会を実施、部長ほか7名の職員が参加した。

派遣期間：1月21日～27日

派遣機関：University of Oregon, University of Portland

Pacific Northwest College of Art

Seattle Public Library, University of Washington

調査テーマ：「大学図書館空間とその建築プロセスにおける図書館員の役割：

米国の図書館建築プロジェクト事例から」

<https://www.janul.jp/ja/operations/overseas>

この調査の結果は令和元年6月に開催された国大図協総会での口頭発表において報告された。

#### ◆評価と課題

本年度は国内他機関からの依頼を受け、職員2名を海外に派遣した。国内他機関との連携による活動の場は、海外にも広がっている。

国立大学図書館協会海外派遣事業への応募・採択は4年連続となった。また、前年度の受入先からの依頼を受け国際会議にて共同発表をおこなった。毎年の調査テーマも多岐にわたっており、それらの成果は職員研修会や海外派遣事前勉強会にて館内に共有している。派遣者個人の資質の向上とともに、館内に海外での調査研究・発表の経験やノウハウが蓄積され、次の海外派遣へとつながっている。

海外派遣事業をはじめとする国際連携は、グローバルな視点を持って大学図書館を担っていく職員の育成のために非常に重要である。しかしその実現には予算の確保が不可欠であり、今後も外部資金の獲得などを積極的に行っていく必要がある。



## **5. 管理運営等**

### **(1) 図書館組織と運営**

#### **<管理運営全般>**

平成 29 年 4 月より部局長経験者である萩原泰治館長（経済学研究科教授）がその任に当たっている。3 名の副館長の役割分担も以下のとおり平成 29 年度より継続している。

- ・ 金京拓司副館長（経済学研究科教授）：社会科学系図書館、国際交流担当
  - ・ 大西 洋副館長（理学研究科教授）：自然科学系図書館、広報担当、基盤センター運営委員
  - ・ 浅野慎一副館長（人間発達環境研究科教授）：評価担当、大学文書史料室長
- 海事科学分館長が 7 月 1 日付で、また法学研究科運営委員が 10 月 1 日付で交替した。

#### **<館内諸会議>**

＊開催日時、議事内容等は、巻末添付資料に掲載

##### **① 附属図書館運営委員会**

- ・ 平成 30 年度は 4 回開催した。第 1 回を 7 月 6 日に予定していたが、西日本豪雨の影響によりメール回議となった。

##### **② 附属図書館長・副館長・分館長懇談会**

- ・ 平成 30 年度は 4 回開催した。

##### **③ 附属図書館評価委員会**

- ・ 平成 30 年度はメール回議にて 2 回開催した。

##### **④ 附属図書館研究開発室会議**

- ・ 平成 30 年度は電子化部会をメール回議にて 1 回開催した。

##### **⑤ 附属図書館係長会議**

- ・ 平成 30 年度は職員研修にあわせてサービス係長会議を 1 回開催した。

#### **<教育研究基盤資料の充実>**

平成 30 年度は 3.59 億円（決算ベース）を確保し、約 35,300 誌の電子ジャーナルと 31 種のデータベースを全学に提供した。大学全体の予算は厳しさを増しているが、第 3 期中期計画期間後半（2019～2021 年）の教育研究基盤資料整備費全体については、一部補填金額を減額するものの、中心となる電子ジャーナル及びデータベースについては平成 26 年度の規模を維持することが本年 5 月の部局長会議で承認された。（「第三期中期計画期間後半における教育研究基盤資料整備費のあり方について」）

#### **<大学文書史料室>**

本年 4 月から学長直下の室として独立したが、事務担当は引き続き附属図書館が担当している。

#### **<神戸大学出版会>**

事務担当部局として出版会運営委員会を 2 回、出版会出版委員会を 6 回開催した。

## ◆評価と課題

附属図書館運営委員会においては、例年教育研究基盤資料の整備が懸案事項となっている。第3期中期計画期間後半（2019～2021年）の教育研究基盤資料整備については、一部補填金額を減額するものの、平成26年度の規模を維持することが部局長会議にて承認されたが、所要額の上昇、大学予算の削減等により依然として非常に厳しい状況が続いている。

大学文書史料室は本年4月から、学長直下の室として独立したが事務担当は引き続き附属図書館が担当している。また、神戸大学出版会についても引き続き事務を担当している。

## （２）事務組織と人事管理

### ＜図書館事務組織＞

- 平成30年5月現在、附属図書館事務部は2課3グループ11係、定員47名、非常勤職員35名の82名となっている。また経済経営研究所図書係は、定員3名を配置しており、平成22年4月に設置した大学文書史料室は定員1名、非常勤職員3名を配置している。
- 平成30年5月現在、職員の配置状況は、以下のとおりである。

| 地区   | 館室          | 配置係数等                  | 定員職員 | 非常勤職員 | 計  |
|------|-------------|------------------------|------|-------|----|
| 六甲地区 | 総合・国際文化学図書館 | サービス課長 2係              | 5    | 5     | 10 |
|      | 社会科学系図書館    | 部長 管理課長・補佐<br>1グループ 4係 | 20   | 17    | 37 |
|      | 自然科学系図書館    | サービス課補佐<br>1グループ 1係    | 7    | 3     | 10 |
|      | 人文科学図書館     | 1係                     | 3    | 2     | 5  |
|      | 人間科学図書館     | 1係                     | 3    | 2     | 5  |
| 楠地区  | 医学分館        | サービス課補佐 1グループ          | 3    | 4     | 7  |
| 名谷地区 | 保健科学図書室     | 1係                     | 2    | 1     | 3  |
| 深江地区 | 海事科学分館      | サービス課補佐 1係             | 4    | 1     | 5  |
|      |             | 計                      | 47   | 35    | 82 |

|      |            |    |   |   |   |
|------|------------|----|---|---|---|
| 六甲地区 | 経済経営研究所図書館 | 1係 | 3 | 0 | 3 |
|      | 大学文書史料室    |    | 1 | 3 | 4 |

- 現在のところ、社会科学系図書館が事実上の中央館として機能しており、企画係・管理係が全館の総務機能を、資料整備グループ受入担当・雑誌担当・目録担当は、当該業務に係る全館調整機能と社会科学系図書館及び総合・国際文化学図書館の整理業務を担当している。
- 情報管理課の電子図書館係（社会科学系図書館配置）、同情報システム係（自然科学系図書館配置）及び情報サービス課の情報リテラシー係（総合・国際文化学図書館配置）は、当該業務の全館調整機能を果たしている。
- 資料整備担当は、自然科学系図書館及び医学分館に配置し、各館の総務機能と整理部門を担当し、各館室に配置するサービス担当もしくは情報サービス係は、主に各館室のサービス業務を担当している。

### ＜職員の採用と育成＞

- 近畿地区国立大学法人等職員採用試験図書系専門試験受験者の中から、前年11月に1名、4月に1名を採用した。
- 上記2名の採用者が「神戸大学新任職員研修」及び「兵庫県下教育機関事務系職員（新規採用者）」

研修」を受講した。あわせて7月に、館内研修を実施した。

- ・ 大阪大学附属図書館との人事交流を実施中。(係員1名、本年4月から2年間の予定)
- ・ 図書館では、事務系職員の「職員調書」とは別に図書系職員の「意向調書」を実施している。本年度も職員のキャリア形成に係わる目標や希望に加えて、業務内容やスキルの分析、業務目標の達成度評価等を盛り込み、よりの確な聴取に努め、その結果研修計画等に反映した。
- ・ 他機関・他団体等の主催する各種研修、大学図書館職員長期研修、主題専門知識の研修等に職員を派遣し、スキルアップに努めた。本年度参加の主な研修は次のとおりである。

※参加者：「専門職員」→「係長」、「事務員」→「係員」に統一表記

| 区分               | 研修名                     | 主催                   | 日程                            | 参加者                |
|------------------|-------------------------|----------------------|-------------------------------|--------------------|
| 若手職員向けの基礎研修      | 大学図書館近畿イニシアティブ初任者研修     | 近畿イニシア               | 5/24-25                       | 係員 2               |
|                  | 図書館等職員著作権実務講習会          | 文化庁                  | 9/27-28                       | 係員 2               |
|                  | 大学図書館職員短期研修             | 京都大学、国立情報学研究所(共催)    | 10/2-5                        | 係員 3               |
|                  | 文部科学省等研修生による報告会         | 神戸大学                 | 10/26                         | 係員 1               |
| 中堅職員向けの研修        | 第79回近畿地区中堅係員研修          | 人事院近畿事務局             | 5/22-25                       | 係員 1               |
| 管理職向けの研修         | 係長相当職研修                 | 神戸大学                 | 10/24-25                      | 係長 3               |
| 個別業務の専門的知識のための研修 | 西洋古典資料保存事業実務研修(特別プログラム) | 一橋大学社会科学<br>古典資料センター | 5/21-6/1<br>6/11-15           | 係長 1               |
|                  | 漢籍整理長期研修                | 東京大学                 | 6/4-8、9/3-7                   | 係員 1               |
|                  | 神戸大学事務職員国際業務研修          | 神戸大学                 | 6/5-7/31(初級)                  | 補佐員 5              |
|                  | 研究開発室セミナー               | 京都大学附属図書館            | 6/11                          | 係長 1<br>係員 1       |
|                  | 情報処理技術セミナー              | 国立情報学研究所             | 7/19-20(基礎編)<br>11/1-2(活用編)   | 係員 1               |
|                  | 第19回西洋古典資料保存講習会         | 一橋大学                 | 8/1-3                         | 係長 1               |
|                  | アプリケーションソフトウェア研修        | 神戸大学                 | 8/23(アクセス基礎)<br>9/6-7(アクセス応用) | 係員 2<br>係員 1       |
|                  | 第8回大学図書館学生協働交流シンポジウム    | 広島大学                 | 9/6-7                         | ULiCS2<br>係員 1(引率) |
|                  | 資料保存研修                  | 国立国会図書館              | 9/28                          | 係員 1               |
|                  | 第20回図書館総合展              | 図書館総合展運営委員会          | 10/30-11/1                    | 課長 1<br>係員 1       |
|                  | JUSTICE OA2020 Workshop | 国立情報学研究所             | 11/8                          | 係員 1               |
|                  | 第3回 SPARC Japan         | 国立情報学研究所             | 11/9                          | 係員 1               |
|                  | 学内会計事務研修                | 神戸大学                 | 11/26-27                      | 主任 1(部分)<br>係員 2   |
|                  | メンタルヘルスⅡ種試験             | 神戸大学                 | 12/3、10                       | 補佐 1<br>係長 1       |



|                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                     |         |             |
|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|---------|-------------|
| 1 日以内の講演会・研修会等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ジャパンサーチ・フェーズゼロ</li> <li>・ 医中誌 Web ユーザー会</li> <li>・ 人事評価に係る研修会</li> <li>・ 総務関係実務担当者研修</li> <li>・ 広報研修会</li> <li>・ 個人情報保護・情報セキュリティ研修</li> <li>・ 日本医図協等共催シンポジウム</li> <li>・ IJIF ワークショップ</li> <li>・ 救急講習会</li> <li>・ 大阪大学職員研修</li> <li>・ 「説明・説得能力向上研修」</li> <li>・ 事務職員国際業務研修海外研修報告会</li> <li>・ PubMed 検索中級ワークショップ</li> <li>・ シンポジウム「オープンデータと大学」</li> <li>・ 第 8 回被災地図書館情報交換会</li> <li>・ 「オープンサイエンス時代の大学図書館」</li> <li>・ 第 15 回レファレンス協同データベース事業フォーラム</li> <li>・ 情報セキュリティ研修(ネットワーク)</li> </ul> | 国立国会図書館、医学中央雑誌刊行会、日本医学図書館協会、国際日本文化研究センター、国立大学図書館協会、九州大学、京都大学、神戸大学ほか(主に近畿地区で開催されるもの) | 各半日～1 日 | 管理職を含め延べ 49 |
|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|---------|-------------|

- ・ 上記に加え、附属図書館職員の知識習得を目的として内部研修を次のとおり開催した。

| 研修名と内容                                | 日 程                                                     | 参加者数                       | 備 考                                        |
|---------------------------------------|---------------------------------------------------------|----------------------------|--------------------------------------------|
| 附属図書館職員研修 貴重書特別展示<br>講演「神戸大学の歴史を知ろう！」 | 5/15                                                    | 展示閲覧、講演とも<br>50 名以上        | 講師：野邑大学文書史料室長補佐                            |
| 附属図書館古文書取扱技能養成研修                      | 座学：6/6<br>目録実習：7/9-13<br>翻刻実習：11/20、<br>12/19、1/23、2/20 | 18<br>19 名(4 名×5 回)<br>5 名 | 講師：山本康司氏(人文学研究科博士課程)、木村修二氏(人文学研究科地域連携センター) |
| 新規採用者館内研修                             | 7/19、20、25、26                                           | 2                          | 社会系図、総合・国際図にて実施                            |
| 附属図書館海外派遣事前勉強会                        | 11/26、1/7                                               | 8                          |                                            |
| 附属図書館職員研修海外派遣事業報告等                    | 12/11                                                   | 37                         | 報告：係員 3 名                                  |

## ＜業務の改善と効率化・合理化＞

### ① 業務の標準化・合理化

- ・ 係横断的なワーキンググループ（以下 WG）を組織し、業務の合理化及び質的向上を図った。平成 30 年度は、総合図書館資料選定委員会（選書 WG）・情報リテラシー教育支援 WG・アウトリーチ WG・業務改善 WG・展示 WG と、今年度立ち上げたオープンアクセス推進 WG が活動し

た。次期図書館システム検討 WG はメーリングリストのみ存続させている。

## ② アウトソーシング

- ・図書装備付納品、社会科学系図書館・医学分館・保健科学図書室の時間外開館業務と自然科学系図書館の土・日開館業務、電子化コンテンツの作成業務、廃棄図書搬出業務のアウトソーシングを実施した。予算縮減のため、雑誌製本業務は前年度に続き製本のみアウトソーシングとし、準備・データ作成・装備は職員により実施した。資産点検業務についても契約額を可能な限り抑え、総合・国際文化学図書館、人文科学図書館、人間科学図書館、保健科学図書室において計約 25 万冊のアウトソーシングを実施した。

## ③ 業務改善の検討

- ・全学の業務改善は、平成 26 年 10 月を起点として新たな枠組みで推進されている。附属図書館でも業務改善 WG を組織し取り組んでおり、半期ごとに各業務の現状の課題と対策を確認しつつ改善事項を報告している。平成 30 年度は、前年度から取組んだ郵便差出業務における料金検証の成果である、特約ゆうメール及び料金後納契約と佐川急便との料金割引契約の締結と、震災文庫における資料整理業務の合理化を実績として報告した。

## ◆評価と課題

本年度も積極的に学外の各種図書館関連研修、専門主題に関わる研修に職員を派遣した。また、学内の事務系職員研修やメンタル関連の研修も受講した。しかし、予算削減の影響を受け年度の後半には申込を見送らざるを得ないものもあった。一方、業務に直結した「古文書取扱技能研修」を実施出来たことは有意義であった。研修の報告を全職員にメール送付することで成果を共有し、他の職員の能力開発にも役立てている。

ワーキンググループについては、具体的な業務目的を負ったものに絞って設置し、いずれも活発に活動し成果をあげている。アウトソーシングによる効率化については、図書館予算の減額が続く中、方法・規模や契約の見直しによって必要な範囲を維持している。全学の業務改善については、全学の業務改善業務の動向に合わせつつ、引き続き取り組んでいく。

## (3) 予算及び財務会計業務

### <平成 30 年度附属図書館予算・決算>

#### ① 既定経費（経常運営費・経常事業費）等

- ・経常運営費は当初予算配分 157,180 千円、途中電気料金の契約見直しによる光熱水費の減少が判明し 2,977 千円を経常事業費に振替えた結果、最終配分総額 154,202 千円、決算額 156,574 千円であった。平成 29 年度の当初予算配分 156,608 千円 決算額 158,291 千円と比較して、当初予算配分は増額していたが、最終配分額と決算額は減額となった（当初予算額 H29 予算比 572 千円 0.3%増、決算額 H29 決算比 1,717 千円 1%減）。
- ・経常事業費は当初予算予算 107,777 千円、途中経常運営費からの振替えを含めた 3,000 千円を増額し、最終配分額決算額 110,777 千円、決算額 109,463 千円であった。平成 29 年度の当初予算予算 108,611 千円 決算額 107,670 千円と比較して、当初予算配分は減額していたが、最終配分額と決算額は増額となった（当初予算額 H29 予算比 834 千円 0.7%減、決算額 1,793 千円 1.6%増）。
- ・平成 30 年度の学生用資料費は、当初配分 41,016 千円（前年比 666 千円、1.6%減）、決算額 41,013 千円で、運営費交付金の効率化計数による 1.6%の減額にあわせた。大学文書史料室管理運営経

費は前年度から 0.1%減の 6,524 千円とした。

- ・前年度より各部局が施設面積に応じて負担している建物老朽化対策経費 4,124 千円が、当初予算配分より差引かれている。
- ・以上の既定経費（経常運営費と経常事業費、大学文書史料室運営経費合計）の当初予算配分は 271,481 千円で、平成 29 年度の当初予算配分 271,749 千円に事前に差引かれた KHAN2017 対応分 4,146 千円を加えた、基準額 275,895 千円から 4414 千円 1.6%の減であった。前年度に続き、当該年度中の複写料等収入見込額 4,124 千円を加え、275,605 千円を当初予算額に設定した。結果、年度中の複写料収入を含む収入確保インセンティブ経費等からの繰入を加えた、既定経費の予算総額は 276,768 千円、決算総額は 276,397 千円となった。

## ② 臨時的経費

- ・教育研究基盤資料整備費として確保した 3.65 億円により、外国雑誌を含む電子ジャーナル・データベースの維持及び整備を実施した。
- ・建物老朽劣化対策経費（4,304 千円）により、海事科学分館の屋上防水工事と積層書庫東壁面改修工事、人文科学図書館の屋上防水工事を実施した。
- ・学内営繕・エコ対策経費（3,746 千円）により、人間科学図書館の空調更新と屋上防水工事を実施した。
- ・2018 年災害関連の臨時要求（1,469 千円）で、社会科学系図書館の書庫 B-C 棟渡り廊下屋上防水改修工事と書庫 C 棟外壁防水工事を実施した。
- ・学内ワークスタディ実施経費（426 千円）により、総合・国際文化学図書館、社会科学系図書館、人文科学図書館、人間科学図書館、海事科学分館で SA（ステューデント・アシスタント）を雇用した。
- ・障害学生教育支援経費（150 千円）、を海事科学分館に点字タイル設置費用の一部に充当した。
- ・研究科長等運用経費（2,000 千円）により、図書館内設置の目録検索用端末を更新した。これは中期計画・戦略を支えるための「学内資金の預り・貸付制度」によるものであり、2019～2023 年度の 5 年で毎年 400 千円返済予定である。

## ③ その他の経費

- ・電子図書館事業である新聞記事文庫デジタル化について、「科学研究費補助金（研究成果公開促進費）」（6,300 千円）を獲得した。
- ・国文学研究資料館の「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク」構築のための経費（3,324 千円）により、画像撮影（3,122 千円）と古典籍修復（202 千円）を実施した。
- ・職員 1 名が米国 Charleston Conference で発表を行った際の渡航旅費について、本学の国際交流促進事業の助成（143 千円）を受けた。

※平成 30 年度附属図書館予算及び決算を巻末に添付する。

## <図書資産の管理>

### ① 図書資産点検

- ・平成 30 年度の資産点検は、国際文化学図書館、人文科学図書館、人間科学図書館、保健科学図書室の 4 館で実施し、点検総冊数は 247,317 冊である。アウトソーシングの契約にあたり、単価を極力抑制して、予算縮減に対応した。

## ② 不明資料の追跡調査

- 平成 27～29 年度資産点検時から不明となっている資料について、追跡調査を実施した。  
(資産点検時不明資料 3,487 点、追跡調査による発見資料 648 点、追跡調査後不明資料 2,839 点)

## ③ 不用決定

- 不明後 3 年以上経過している資料（平成 26 年度資産点検時からの不明資料）を不用決定した。  
(465 点、資産価格 1,628,190 円)
- 重複資料やオンラインで利用可能となった資料等を不用決定した。(15,167 点、資産価格 57,138,761 円)

## ◆評価と課題

本年度も引き続き厳しい予算運営を余儀なくされた。

平成 30 年度は、機能強化促進係数影響分（年 1.6%減）が KHAN2017 対応分の戻りで相殺され、当初予算配分額は平成 29 年度から 268 千円減額の 271,481 千円となったが、厳しい状況に変わりはない。殊に時間外開館、土・日開館業務に係る人件費は、開館時間増加傾向のもと増加は不可避であり、学内ワークスタディ実施経費の活用も含め財源の確保の工夫が課題である。図書資産点検についても、引き続き限られた予算で、計画上必要な点検を、最大限に実施できるよう配慮する必要がある。

## （４）施設整備・システム整備

### ＜各館室の施設整備・設備更新＞

- 平成 30 年度における主な事項は、以下のとおりである。

|          |                                                                    |
|----------|--------------------------------------------------------------------|
| 社会科学系図書館 | 書庫 B-C 棟渡り廊下屋上防水改修工事、書庫 C 棟外壁防水工事、書庫 A 棟 1 階除湿機設置、本館 1 階 LC 扉の塗装補修 |
| 自然科学系図書館 | デジタルサイネージ更新                                                        |
| 人文科学図書館  | 屋上防水工事                                                             |
| 人間科学図書館  | 空調機更新、屋上防水工事                                                       |
| 保健科学図書室  | 外側階段補修                                                             |
| 海事科学分館   | 屋上防水工事、積層書庫東壁面改修工事、積層書庫屋上タラップ新設、空調機 3 台更新、点字タイル設置                  |

### ＜安全点検＞

- 附属図書館安全衛生会議を、構成単位である社会科学系図書館と自然科学系図書館と大学文書史料室の 3 館室のみならず、附属図書館全体の安全衛生事項の周知・報告の場として運用しており、平成 30 年度はメール回議にて 4 回開催した。
- 安全衛生活動計画を策定し、週 1 回の衛生管理者による巡視を実施した。
- また安全衛生活動計画において、年 1 回図書館独自の自衛消防・防災訓練の実施を計画し、全館室で実施した。特に社会科学系図書館においては、震度 7 の地震が発生したとの想定で、館内アナウンス・避難誘導と負傷者の搬送（車椅子利用者も含む）・初期消火行動の訓練を実施した。加えて救助袋（シューター）のデモンストレーションを業者立会いのもと実施した。
- 火元責任者による防火防災の自主点検を実施した。

### ＜情報機器の更新＞

- ・ 蔵書検索用端末のうち OPAC 検索専用端末について、OS（Windows7）のサポート終了に先立ち、「学内資金の預り・貸付制度」により資金調達を行い、全 42 台を Chromebox 端末に更新した。これにより、レスポンスの向上および設定等をオンラインで管理できることによるメンテナンスの労力低減が期待される。
- ・ 利用者用 PC 等の設置台数は次のとおりである。
- \* 情報コンセントは、キャンパス情報ネットワークシステム（KHAN2017）の更新に伴い、一部の館での提供としている。

|              | 総・国  | 社会   | 自然   | 人文   | 人間   | 研究所  | 医学   | 保健   | 海事   | 合 計   |
|--------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|
| PC 台数        | 46   | 41   | 38   | 25   | 19   | 1    | 22   | 14   | 16   | 222   |
| 教育用端末(*1)    | (37) | (28) | (33) | (16) | (13) | ( 0) | (17) | (10) | (13) | (167) |
| 蔵書検索用端末等(*2) | ( 9) | (13) | ( 5) | ( 7) | ( 6) | ( 1) | ( 5) | ( 4) | ( 2) | (52)  |
| スタンドアロン      | ( 0) | ( 0) | ( 0) | ( 2) | ( 0) | ( 0) | ( 0) | ( 0) | ( 1) | ( 3)  |
| 貸出用PC        | 12   | 4    | 1    | 0    | 0    | 0    | 3    | 0    | 1    | 21    |
| タブレット(ipad)  | (2)  | (2)  | (1)  | (0)  | (0)  | (0)  | (3)  | (0)  | (1)  | (9)   |
| ノート          | (10) | (2)  | (0)  | (0)  | (0)  | (0)  | (0)  | (0)  | (0)  | (12)  |
| 情報コンセント      | 0    | 0    | 0    | 0    | 7    | 0    | 0    | 0    | 0    | 7     |
| 無線 LANAP(*3) | 4    | 7    | 3    | 2    | 2    | 0    | 3    | 2    | 2    | 25    |

注) (\*1) 情報基盤センター教育研究用計算機システムの教育用端末

(\*2) 「図書館向けデジタル化資料送信サービス」「歴史的音源（れきおん）配信サービス」に対応する端末を含む

(\*3) 附属図書館内に情報基盤センターが設置

### ＜システム整備＞

- ・ 平成 28 年 9 月に更新した図書館システムについては、機能向上や問題点への対応を随時行った。また、業務用 PC の Windows7 から Windows10 への入替を順次実施した。

### ＜自動貸出装置等＞

- ・ 自動貸出装置等の設置台数は次のとおりである。

|                 |             |
|-----------------|-------------|
| 自動貸出装置          | 全館室(研究所を除く) |
| 入退館管理システム       | 全館室(研究所を除く) |
| BDS(無断持出防止装置)   | 全館室(研究所を除く) |
| 24 時間入退館管理システム  | 医学分館        |
| セルフ式コピー機(コイン式等) | 全館室         |

### ◆評価と課題

施設部が各部局より確保して執行する建物老朽劣化対策経費により、海事科学分館の屋上防水工事で積層書庫東壁面改修工事が実施された。また学内営繕・エコ対策経費により、人間科学図書館の空調を更新した。故障した海事科学分館の空調機は、電気料金の契約見直しにより下がった光熱水費を附属館長裁量経費に振替えた予算で更新した。

本年度中は、何度も大雨や台風に見舞われ、社会、自然、人文、人間、経研、保健の 6 館室で雨漏

りが発生した。予算の制約もあり根本的な漏水対策に着手できていない館もある。加えて夏の暑さが相まって書庫にカビが発生した館もあり、職員は除去作業に追われた。根本的解決には除湿機や空調機の導入が不可欠である。引き続き厳しい予算状況が続くが、限られた範囲で適切に対応するとともに、施設部や大学執行部等に予算措置の必要性をアピールしていく必要がある。

今後の主な課題として、以下の事項で学内営繕費の予算要求をしている。

1. 海事科学分館 1 階トイレが未改修で残っているが、老朽化も進んでおり改修が必要である。
2. 各館室の空調設備に故障が発生しており、利用者サービスや業務に支障をきたしているため更新が必要である。
3. 総合・国際文化学図書館書庫の照明器具は、老朽化しており更新が必要である。
4. 海事科学分館のエレベーターが車椅子対応でなく老朽化も進んでおり改修が必要である。

海事科学分館建物の今後については、深江キャンパスの整備計画の動向に合わせ、引き続き海事科学研究所・施設部と連絡を密にして対応していく必要がある。

保健学研究科の C 棟の施設整備予算要求が本年度採択された。続いて保健科学図書室のある A 棟も予算要求予定であり、図書室の改修計画の立案が課題となった。

神戸大学 LC 検討 WG の報告書に基づき、学習支援機能の強化のため、自然科学系図書館での LC 設置を概算要求している。資料収容力強化とスペース効率向上のため概算要求していた、自然科学系図書館と六甲台 1 地区の高度専門国際人材育成拠点Ⅱ期における自動化書庫設置は、運用コストを考慮して積層書庫に変更して要求した。これら計画の推進と実現が、現在の附属図書館における主要な課題の一つである。

なお、各館室改修等の進め方については、『神戸大学附属図書館今後 10 年の運営方針について』において、その指針を示している。

システムについては、平成 28 年 9 月のリブレース以降、概ね問題なく稼働している。また、キャンパス情報ネットワークシステム (KHAN2017) の更新への対応については、一部の残件を除き概ね完了した。今後はシステムの安定した運用の維持と、改善を要する点への対応が課題である。また、令和元年度中に予定されている次期会計業務システムへの更新について、円滑に移行できるよう対応する必要がある。

## (5) 図書館界での諸活動

### <国立大学図書館協会>

- ・ 学術資料整備委員会の委員を務めた (事務部長)。
- ・ 平成 30 年度国立大学図書館協会シンポジウムの会場館 (実施担当) となり「大学図書館デジタルアーカイブの活用に向けて」を開催した。(10 月 19 日、会場：神戸大学百年記念館(神大会館)六甲ホール) 図書館職員を中心に、研究者やデジタルアーカイブ学会員など 145 名が参加した。
- ・ 係員 1 名が平成 30 年度国立大学図書館協会海外派遣事業 (短期) に採択され、米国の大学図書館を訪問調査した。(1 月 21 日～27 日、調査研究テーマ：大学図書館空間とその建築プロセスにおける図書館員の役割：米国の図書館建築プロジェクト事例から)



### <オープンアクセスリポジトリ推進協会 (JPCOAR) >

- ・ 係長 1 名が学協会著作権ポリシーデータベース(SCPJ)検討タスクフォース作業部会員を務めた。

- ・ 係員 1 名がメタデータ普及タスクフォース作業部会員を務め、5 月 14 日～17 日にハンブルク（独）で開催された COAR Annual Meeting2018 に参加した。
- ・ 関西地区会場館（実施担当）となり、「JPCOAR スキーマ説明会」を開催した。（9 月 6 日、会場：神戸大学瀧川記念学術交流会館大会議室）図書館職員やシステムベンダーなど約 90 名が参加した。

#### <国立情報学研究所、JUSTICE>

- ・ 係長 1 名が学術認証運営委員会 図書館系サービス作業部会委員を務めた。（平成 27 年度から継続）
- ・ 係員 1 名がこれからの学術情報システム構築検討委員会の電子リソースデータ共有作業部会員を務めた。
- ・ 係員 1 名が JUSTICE 作業部会協力員を務めた。

#### <兵庫県大学図書館協議会>

- ・ 平成 29 年度に引き続き、会長館、事務局として協議会の運営にあたった。
- ・ 7 月 27 日に第 117 回総会を開催し、平成 29 年度の活動成果として、特色ある選書について、図書館システム（機関リポジトリ・デジタルアーカイブ等を含む）について、卒業生・一般市民等に対する取り組みについて、事例報告と質疑応答を行った。活発に情報交換がなされ、今後の大学図書館の展開を模索する上でも貴重な情報共有ができた。
- ・ 研修事業においては、研修担当館による事業の企画・運営を事務局として補助した。  
（研修会「大学・短大図書館でイベントを企画しよう！」11 月 21 日、関西学院大学にて開催  
施設見学会：近畿大学中央図書館・ビブリオシアター 12 月 12 日実施）
- ・ 県内の大学図書館にとどまらず、公共図書館や大学図書館近畿イニシアティブ加盟館とも連携強化を図っている。

#### <研修等への講師・発表者の派遣>

- ・ 国立情報学研究所等が開催する研修や講習会に、平成 30 年度は次のとおり職員を講師・担当者等として派遣した。

| 研修名                                | 主催                              | 会場                           | 日程           | 講師等                        |
|------------------------------------|---------------------------------|------------------------------|--------------|----------------------------|
| COAR Annual Meeting2018            | COAR                            | ハンブルク(独)                     | 5/14-17      | 情報システム係員<br>(報告)           |
| 近畿イニシアティブ「初任者研修」                   | 近畿イニシア                          | 大阪大学                         | 4/24         | 資料整備グループ受入担当<br>専門職員(講師)   |
| JPCOAR スキーマ説明会                     | JPCOAR<br>(本学: 関西地区会場館<br>実施担当) | (関東地区)国立情報学研究所<br>(関西地区)神戸大学 | 8/6-7<br>9/6 | 情報システム係員(登壇、運営)            |
| 大学図書館職員短期研修                        | 京都大学                            | 京都大学                         | 10/2-5       | 総合・国際文化学情報サービス係員(講師)       |
| 2018 Charleston Library Conference |                                 | チャールストン(米)                   | 11/7         | 総合・国際文化学情報サービス係員(共同発表)     |
| JUSTICE OA2020 Workshop            | 国立情報学研究所                        |                              | 11/8         | 電子図書館係員                    |
| 第 3 回 SPARC Japan                  | 国立情報学研究所                        |                              | 11/9         | 電子図書館係員                    |
| 目録システム書誌作成研修                       | 国立情報学研究所                        | 国立情報学研究所                     | 11/21-22     | 海事科学情報サービス係員<br>(ファシリテーター) |

|                       |          |      |        |                  |
|-----------------------|----------|------|--------|------------------|
| 資料ほぞんネットミーティング        | 一橋大学     | 一橋大学 | 12/6-7 | 資料整備グループ目録担当専門職員 |
| 第 19 回電子リソースデータ共有作業部会 | 国立情報学研究所 |      | 12/14  | 電子図書館係員          |

### ＜その他＞

- ・ 近畿地区国立大学等職員採用図書系専門試験実施委員会の委員を務めた。
- ・ 大学図書館近畿イニシアティブ運営委員会の委員を務めた。
- ・ 大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会の委員を務めた（情報サービス課課長補佐）。

### ◆評価と課題

国立大学図書館協会や兵庫県大学図書館協議会の活動において、会員間で緊密な連携と協力を図ることによって、それぞれの図書館機能の向上を支援するとともに、学術情報資源の共同整備と相互利用を促進している。

他機関が開催する研修事業に講師を積極的に派遣することは、図書館諸団体の活動・運営に寄与するのみならず、講師として参加する職員の資質向上につながるものであり、大いに評価できる。今後も推進が期待される。



平成30年度  
神戸大学附属図書館年次報告

<付録>

# 神戸大学附属図書館今後 10 年の運営方針について

## 趣 旨

神戸大学附属図書館は、神戸大学の使命に基づき、世界トップクラスの教育・研究活動を将来にわたって支える学術情報基盤としての役割を担うとともに、人類の知の発展を導く卓越した研究成果を世界に発信する拠点となることを理念として掲げ、学内外にサービスを提供してきた。しかし、法人化後 3 度目の中期目標期間を迎えて、大学をとりまく環境は大きく変容し、大学図書館の果たすべき役割も、大学の基本機能としての従来の在り方に加えて、教育・研究支援組織としての新たな方向性が求められている。本方針は、今後 10 年を視野に置き、図書館機能の強化と革新のために用いるものとして定める。

## 1. 知を創出する「場」の提供

### (1-1) アクティブラーニング等新しい学習スタイルに対応した環境の整備

神戸大学ラーニングコモンズ (LC) 検討ワーキンググループ報告書の構想に基づき、附属図書館のうち 3 館に基幹となる LC が整備された。LC 未設置の館室においても、改修に合わせて LC のスペースを確保し、双方向型授業やアクティブラーニングなどの課題解決型の能動的学習の推進を支援する。また、PC 必携化等の学生の ICT 環境の変化に対しても多様な利用形態に対応した学習空間を整備する。

### (1-2) 分野を超えた研究をつなぐ場としての環境整備

本学が掲げる文理融合の研究を強力に推進するため、様々な分野の若手研究者を支援する場として、前項の LC とは異なるコンセプトの環境を整備する。大学院生レベルの研究ディカッションの実践やポスターセッションの訓練を行い切磋琢磨したり、サイエンスカフェ等を開催して新たなアイデアを得るためのスペースを館内に確保し、部局を超えた融合研究を醸成する場として自然科学系図書館を展開する。

### (1-3) 各館室の改修

前 2 項を達成することを主眼とし、(2-4) に掲げる蔵書の分担収蔵も考慮しながら、未改修の自然科学系図書館、医学分館、保健科学図書室、海事科学分館の改修計画を各キャンパス関係部局及び財務部・施設部等と調整・立案し、実現に向けた予算要求を実施する。(別紙 1 : 各館室改修等の進め方について)

## 2. 蔵書ならびに知識や情報の共有

### (2-1) 電子ジャーナルをはじめとする研究基盤としての資料整備

先端研究と文理融合を掲げる本学にとって研究基盤の充実は不可欠である。大手出版社の電子ジャーナルパッケージやデータベースは、価格の上昇や為替変動、消費税の影響を受けながら契約規模を維持してきた。現在は教育研究基盤資料整備費として全学予算の中に組み入れられており、25000タイトル・130万アクセスの実績がある。今後、限られた予算の中で最大限の研究基盤を、全学的な合意を得ながら整備していく。(別紙2：電子ジャーナルタイトル数とアクセス数の推移等)

### (2-2) 学習の基礎となる学生用図書の整備

附属図書館は法人化以降、学生用図書費の確保を最重点事項として、資料整備に努めてきた。平成25年度からは、教員と連携してシラバス型パスファインダー(授業に関連する参考文献リスト)「KULiP」を作成し、掲載図書を複数冊備えたコーナー設置を開始した。今後も協力教員を拡大し、授業で指定される参考文献・必読図書を網羅的に収集し、利用に供するとともに、多数の同時アクセスが可能で、大規模授業への教材提供に適した電子書籍を積極的に導入し、自学自習に必要な学生用図書の整備をさらに進める。

### (2-3) 国際化に対応した資料整備、サービスの提供

グローバル人材育成事業から配分を受けて整備した英語多読テキスト、各言語の検定試験問題集等の語学資料や留学関係資料を引き続き充実させ、本学の学生の国際性を一層涵養する。また世界から参集した優秀な留学生・研究者に対して、資料整備に加えて外国語によるレファレンス等の多文化・多言語サービスを提供し、学習・研究活動をサポートする。

### (2-4) 全館室の効率的な資料収集と、蔵書の分担収蔵

9館室で構成される附属図書館は、従来より総合・国際文化学図書館を学部1・2回生向け、及び複合分野・基礎的資料の重点館とし、他の館室はそれぞれ学部3回生以上を対象に専門的な資料を収集する方針としている。各館室間で資料を流通させる図書館デリバリーサービスを利用することにより、館室間での資料重複購入を最小限とする。また、すでに所蔵している重複資料については可能な限り処分するとともに、利用頻度の低い資料や製本雑誌の管理については、共同利用書庫としての自動化書庫を要求し、スペースの有効活用を図る。(別紙3：附属図書館における蔵書の分担収蔵計画について、別紙4：全館室収容可能冊数等)

### (2-5) 大学固有の学術情報資源、教育研究成果のオープン化の推進

社会への説明責任及び大学のブランディングの観点から、神戸大学の所有する学術情報資源や教育研究成果のオープン化を推進し、長期的な保存をはかる。「神戸大学オープンアクセス方針」

(平成29年1月学長裁定)に基づき、本学教員著作の学術論文をリポジトリに登録する業務を図書館が積極的に担い、さらにエビデンスとしての研究データの登録が可能なように、一部の部局や情報基盤センターと連携してシステム・サーバ構築の最適化を図る。

### 3. 人材の育成と参画

#### (3-1) 教員・学生・一般利用者など多様な人材の参画

図書館の活動は多様化しており、これまでも教員の協力を得て展示会やライティングセミナーなどを開催したり、学生の提案を広報活動に生かしたりしてきた。今後は図書館に関わる様々なステークホルダーに積極的に働きかけ、教員、本部職員、学生、一般利用者等と緊密に連携しながら、それぞれのスキルや知識を活かしつつ、新たな知の共有と創出を促す。

#### (3-2) 新たな人材の確保と職員の資質向上

各館室のサービスと蔵書構築に必要な専門的知識の習得など、職員の資質向上のための研修を行う一方、オープンデータの推進に関わるなど新たな人材の確保や育成を目指す。また、学術情報流通の変化に伴い、海外の動向を踏まえた新たな知識やスキルの習得が求められているため、職員を国際会議に参加させたり海外事例の調査研究に継続して派遣したりするなど、組織として育成の環境を整える。

### 4. 財政的な課題ほか

#### (4-1) 各館室維持費の確保

全館室総計で2万㎡を超える面積を保有・運用している。利用対象者は学生・教職員合わせて2万人を超え、年間300日以上開館するための光熱水費、備品・設備・建物の維持・更新には一定の金額が必要である。附属図書館は外部資金等による補填が期待できないため、維持経費を安定的に確保することが重要である。

#### (4-2) 外国雑誌センター・電子図書館事業について

外国雑誌センターは一橋大学とともに人文・社会科学分野における外国雑誌の収集拠点として設置されている。また、電子図書館事業も全国15大学に配分され、本学の電子図書館は震災文庫・新聞記事文庫をはじめとしたコンテンツが外部から高い評価を受けている。もともと法人化前に措置されていた予算が運営費交付金に組み入れられており、これらの事業は今後とも堅実に運用していく責任がある。

#### (4-3) 大学文書史料室及び大学出版会について（附属図書館が事務を担当する部署）

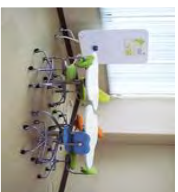
附属図書館は従来からの図書館業務以外に、大学文書史料室（平成22年度）、大学出版会（平成29年度）の事務を担当している。それぞれに予算や人員、設備等の課題があるが、関連する部局等と連携しながら安定的な運用と発展をめざす。

（平成29年11月8日 附属図書館運営委員会承認）

# 神戸大学附属図書館今後10年の運営方針について

## 1. 知を創出する「場」の提供

- (1-1) アカテイナー・ニンジャ等新しい学習スタイルに対応した環境の整備
  - ・課題解決型、能動的学習の推進を支援
  - ・ICT等教育研究環境の変化に対応する設備整備
- (1-2) 分野を超えた研究をつなぐ場としての環境整備
  - ・様々な分野の若手研究者を支援する場の整備
  - ・部局を超えた融合研究を醸成する場として自然科学系図書館を整備
- (1-3) 各館室の改修
  - ・蔵書の分担収集を踏まえながら、未改修の館室について改修を要求する



| 区分    | 種別       | 平成29年度      |      |      |      |      |      |      |      |      |      | オープンサイエンス館  |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|-------|----------|-------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|       |          | 1920        | 1921 | 1922 | 1923 | 1924 | 1925 | 1926 | 1927 | 1928 | 1929 | 2000        | 2001 | 2002 | 2003 | 2004 | 2005 | 2006 | 2007 | 2008 | 2009 |
| 社会科学系 | 本館、書庫等   | S19 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      | H19 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|       | 管理棟      | S18 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      | H18 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 人間科学系 | フロア・ラウンジ | S17 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      | H16 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|       | 管理棟      | S16 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      | H15 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 自然科学系 | 本館、書庫等   | S15 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      | H14 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|       | 管理棟      | S14 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      | H13 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 芸術系   | 本館、書庫等   | S13 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      | H12 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|       | 管理棟      | S12 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      | H11 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 国際系   | 本館、書庫等   | S11 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      | H10 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|       | 管理棟      | S10 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      | H09 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 総合系   | 本館、書庫等   | S09 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      | H08 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|       | 管理棟      | S08 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      | H07 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
| その他   | 本館、書庫等   | S07 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      | H06 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|       | 管理棟      | S06 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      | H05 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
| その他   | 本館、書庫等   | S05 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      | H04 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|       | 管理棟      | S04 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      | H03 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
| その他   | 本館、書庫等   | S03 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      | H02 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|       | 管理棟      | S02 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      | H01 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
| その他   | 本館、書庫等   | S01 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      | H00 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|       | 管理棟      | S00 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      | H99 東洋館等と合算 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |

## 3. 人材の育成と参画

- (3-1) 教員・学生・一般利用者など多様な人材の参画
  - ・新たな知の共有と創出に向けた図書館サービスの多様化
- (3-2) 新たな人材の確保と職員の資質向上
  - ・様々な学問分野に精通した人材の育成
  - ・オープンデータ等新しい動向に対応できる人材の確保
  - ・海外を含めた学術情報流通に関する情報収集と職員の能力向上

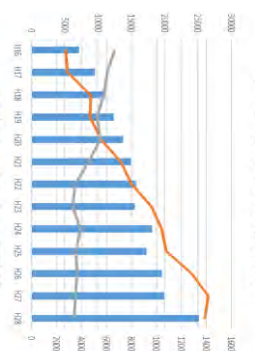


## 2. 蔵書ならびに知識や情報の共有

- (2-1) 電子ジャーナルをはじめとする研究基盤としての資料整備
  - ・先端研究と文理融合に資する研究基盤の確保
  - ・電子ジャーナル・データベースの整備
- (2-2) 学習の基礎となる学生用図書の整備
  - ・授業と連動した資料の整備充実と利用促進
  - ・電子ブックの積極的導入
- (2-3) 国際化に対応した資料整備、サービスの提供
  - ・語学や留学資料の充実
  - ・レファレンスサービス等における多言語・多文化対応
- (2-4) 全館室の効率的な資料収集と、蔵書の分担收藏
  - ・図書館間デジタルサービスを活用した重複資料の最小化
  - ・共同利用書庫としての自動化書庫要求
- (2-5) 大学固有の学術情報資源、教育研究成果のオープン化の推進
  - ・学術成果リポジトリ(Kemel)による教育研究成果の発信
  - ・研究データのオープン化に向けた環境整備等の検討



電子ジャーナルは数にアテンドせず



## 4. 財政的な課題ほか

- (4-1) 各館室維持費の確保
  - ・光熱水費や備品費・保守費等の安定的な確保
- (4-2) 外国雑誌センター・電子図書館事業について
  - ・共同利用センターとしての人文・社会科学系外国雑誌センターの安定運用
  - ・震災文庫や新聞記事文庫等、学外からの評価が高い電子図書館事業の安定運用
- (4-3) 大学文庫史料室及び大学出版会について
  - ・事務担当として、安定的な運用と発展をめざす

| 区分    |          | 種別   | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 | 平成33年度 | 平成34年度 | 平成35年度 | 平成36年度 | 平成37年度 | 平成38年度 | 平成39年度 | 平成40年度 | 平成41年度 | 平成42年度 | 平成43年度 | 平成44年度 | 平成45年度 | 平成46年度 | 平成47年度 | 平成48年度 | 平成49年度 | 平成50年度 |
|-------|----------|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 社会科学系 | 本館、書庫等   | 1920 | 1921   | 1922   | 1923   | 1924   | 1925   | 1926   | 1927   | 1928   | 1929   | 2000   | 2001   | 2002   | 2003   | 2004   | 2005   | 2006   | 2007   | 2008   | 2009   | 2010   | 2011   | 2012   |
|       | 管理棟      | 1920 | 1921   | 1922   | 1923   | 1924   | 1925   | 1926   | 1927   | 1928   | 1929   | 2000   | 2001   | 2002   | 2003   | 2004   | 2005   | 2006   | 2007   | 2008   | 2009   | 2010   | 2011   | 2012   |
| 人間科学系 | フロア・ラウンジ | 1920 | 1921   | 1922   | 1923   | 1924   | 1925   | 1926   | 1927   | 1928   | 1929   | 2000   | 2001   | 2002   | 2003   | 2004   | 2005   | 2006   | 2007   | 2008   | 2009   | 2010   | 2011   | 2012   |
|       | 管理棟      | 1920 | 1921   | 1922   | 1923   | 1924   | 1925   | 1926   | 1927   | 1928   | 1929   | 2000   | 2001   | 2002   | 2003   | 2004   | 2005   | 2006   | 2007   | 2008   | 2009   | 2010   | 2011   | 2012   |
| 自然科学系 | 本館、書庫等   | 1920 | 1921   | 1922   | 1923   | 1924   | 1925   | 1926   | 1927   | 1928   | 1929   | 2000   | 2001   | 2002   | 2003   | 2004   | 2005   | 2006   | 2007   | 2008   | 2009   | 2010   | 2011   | 2012   |
|       | 管理棟      | 1920 | 1921   | 1922   | 1923   | 1924   | 1925   | 1926   | 1927   | 1928   | 1929   | 2000   | 2001   | 2002   | 2003   | 2004   | 2005   | 2006   | 2007   | 2008   | 2009   | 2010   | 2011   | 2012   |
| 芸術系   | 本館、書庫等   | 1920 | 1921   | 1922   | 1923   | 1924   | 1925   | 1926   | 1927   | 1928   | 1929   | 2000   | 2001   | 2002   | 2003   | 2004   | 2005   | 2006   | 2007   | 2008   | 2009   | 2010   | 2011   | 2012   |
|       | 管理棟      | 1920 | 1921   | 1922   | 1923   | 1924   | 1925   | 1926   | 1927   | 1928   | 1929   | 2000   | 2001   | 2002   | 2003   | 2004   | 2005   | 2006   | 2007   | 2008   | 2009   | 2010   | 2011   | 2012   |
| 国際系   | 本館、書庫等   | 1920 | 1921   | 1922   | 1923   | 1924   | 1925   | 1926   | 1927   | 1928   | 1929   | 2000   | 2001   | 2002   | 2003   | 2004   | 2005   | 2006   | 2007   | 2008   | 2009   | 2010   | 2011   | 2012   |
|       | 管理棟      | 1920 | 1921   | 1922   | 1923   | 1924   | 1925   | 1926   | 1927   | 1928   | 1929   | 2000   | 2001   | 2002   | 2003   | 2004   | 2005   | 2006   | 2007   | 2008   | 2009   | 2010   | 2011   | 2012   |
| 総合系   | 本館、書庫等   | 1920 | 1921   | 1922   | 1923   | 1924   | 1925   | 1926   | 1927   | 1928   | 1929   | 2000   | 2001   | 2002   | 2003   | 2004   | 2005   | 2006   | 2007   | 2008   | 2009   | 2010   | 2011   | 2012   |
|       | 管理棟      | 1920 | 1921   | 1922   | 1923   | 1924   | 1925   | 1926   | 1927   | 1928   | 1929   | 2000   | 2001   | 2002   | 2003   | 2004   | 2005   | 2006   | 2007   | 2008   | 2009   | 2010   | 2011   | 2012   |
| その他   | 本館、書庫等   | 1920 | 1921   | 1922   | 1923   | 1924   | 1925   | 1926   | 1927   | 1928   | 1929   | 2000   | 2001   | 2002   | 2003   | 2004   | 2005   | 2006   | 2007   | 2008   | 2009   | 2010   | 2011   | 2012   |
|       | 管理棟      | 1920 | 1921   | 1922   | 1923   | 1924   | 1925   | 1926   | 1927   | 1928   | 1929   | 2000   | 2001   | 2002   | 2003   | 2004   | 2005   | 2006   | 2007   | 2008   | 2009   | 2010   | 2011   | 2012   |

神戸大学附属図書館国際センター

外国雑誌センター

神戸大学出版会

神戸大学附属図書館大学文庫史料室 所蔵  
特定歴史公文書等  
データベース(検索)



## 1. 達成度評価

(第3期中期目標・中期計画・年度計画管理表より)

| 全学中期目標/中期計画<br>(附属図書館担当部分のみ抜粋)                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 年度計画                                                                                                                                                                                                                                                            | 自己評価       | 中期計画のアウトプット/アウトカム                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標</p> <p>1. 教育に関する目標</p> <p>(3) 学生への支援に関する目標</p> <p>○世界的教育研究拠点としてふさわしい、質の高い教育を実施するための体制を強化する。</p> <p>中期計画</p> <p>3-2: グローバル化やアクティブラーニングの推進など学部・大学院教育における機能強化を実施するため、関係部局・組織が連携した学修支援体制を整備し、ラーニングコモンズやICT教育基盤等の学修の場や設備の拡充、学修に必要な資料の体系的整備、及び学修に関する人的支援の拡充を進める。</p>                                      | <p>図書館の開館時間の延長や学修に必要な資料(電子的資料を含む)の効果的な整備とともに、教員と連携の上、図書・資料の利用を軸とした情報リテラシー習得を支援する事業(図書館ツアー、ガイダンス、授業等)を実施しハード・ソフト両面から学修支援を行う。</p>                                                                                                                                 | <p>III</p> | <p>【アウトプット】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H28年度より学内3館で実施している、第1第3クォーターの試験期における日祝開館を今年度は5館に拡大(総合・国際、社会、自然+人文、海事)。また海事科学分館の通常期夜間開館は20時までを21時まで延長。</li> <li>・学生用資料費として当初配分で41,016千円を確保し、各館室の学生用資料やシラバス掲載資料等の整備を実施。E-Study事業費は別枠として4,404千円確保。</li> <li>・学生の多様なニーズを直接選書に反映させるため、応募した学生が書店で直接希望図書を選書する学生選書ツアーを6/22に実施、18名参加。</li> <li>・自然科学系図書館にLC(Aタイプ)を設置するため予算要求したが不採択となった。</li> <li>・全学共通科目「情報基礎」(1年次必修)の1コマ(90分)を、附属図書館各館室の職員で構成する「情報リテラシー教育支援ワーキンググループ」のメンバー9名が担当、実施。(計23回、2,635名受講)</li> <li>・初年次セミナーにおいて、図書館ツアーやガイダンスを8学部に対し計48回実施。</li> <li>・若手研究者・大学院生を対象に、学術英語スキルアップセミナーを開催(参加者55名)</li> <li>・昨年度に続き、教員と連携して、総合・国際文化学図書館にて昼休みトークイベントを、今回は「多言語・多文化への冒険」をテーマに全3回開催(参加者合計71名)</li> <li>・シラバス型パスファインダー「KULiP」は今年度35件作成(累計58件)し、またセルフラーニング資料を25件登録。</li> <li>・SNSを活用した広報としては引き続き附属図書館公式ツイッターを中心に据え実施。災害による臨時閉館の告知においては特に有効に機能している(6/18地震、7/5-7豪雨、7/29台風、8/23台風、9/4台風、9/30台風)。</li> </ul> <p>【アウトカム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生選書ツアー、回収した18枚のアンケートから高評価がうかがえた。</li> <li>・全学のLC利用状況に関するアンケートの一環で、総合・国際、社会、人文の各LCで調査を実施し、回収した191枚の結果のうち、いずれの館でも80%以上から満足との回答を得た。</li> <li>・全学共通科目「情報基礎」、アンケート結果で受講者の96%から肯定的な評価を得ている。</li> <li>・学術英語スキルアップセミナー、回収した45枚のアンケート結果において、教員2名のプログラムは90%以上、職員のプログラムも73%が参考になったと評価を得ている。</li> <li>・昼休みトークイベント、回収した42枚のアンケートのうち83%から満足及びやや満足との回答を得た。</li> </ul> |
| <p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標</p> <p>2. 研究に関する目標</p> <p>(2) 研究実施体制等に関する目標</p> <p>○研究戦略・計画の企画立案機能を強化するとともに、先端研究・文理融合研究の実施、育成及び支援の体制を充実させ、優秀な研究人材が集積する教育研究拠点としての地位を確立する。</p> <p>中期計画</p> <p>8-4: 分野融合・新領域創出等のグローバルな研究の実施を支援するため、電子ジャーナル等の学術情報の利用環境の維持と利用向上を促進するとともに、オープンアクセス等の学術情報流通の潮流を踏まえ、多様な研究成果をデジタル形態で保存し、国際的に発信する体制を強化する。</p> | <p>附属図書館において外国雑誌を含む電子ジャーナル及びデータベース等の教育研究基盤資料の安定的な維持・提供に努めるとともに、オープンアクセス推進WGを設置してオープンアクセスポリシーの周知活動を推進し、さらに「神戸大学学術成果リポジトリ」への雑誌論文や学位論文、教材や研究データ等多様なコンテンツの登録を加速させることにより、研究支援機能及び情報発信機能を向上させる。</p> <p>平成29年度に設立した神戸大学出版会において、「地域づくりの基礎知識」シリーズの刊行をはじめとした出版事業を進める。</p> | <p>III</p> | <p>【アウトプット】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電子ジャーナルなどの全学共同利用する研究基盤資料を計画的・安定的に提供するためにH31年度整備費の確保を実施した。</li> <li>・「学術成果リポジトリ」のコンテンツ収集に努めている。(登録総数: 27,872件(H31、3月末現在)、ダウンロード数: 1,123,309(H30年度、4~3月))</li> <li>・今年度設置したオープンアクセス推進WGの成果として、KUID登録論文1,096件の著作権調査を実施し、公開可能なもののうち219件について登録依頼。またリポジトリニュース「Kernel通信」を2回発行し、オープンアクセスの基礎知識等掲載してその周知につとめた。10月のオープンアクセスウィークには広報を教員ポストに配布。</li> <li>・オープンアクセスリポジトリ推進協会(JPCOAR)に参加していて、職員1名がその中のメタデータ普及タスクフォースで活動しており、5月には国際組織COARの総会に出席。職員1名が、「これからの学術情報システム構築検討委員会」の電子リソースデータ共有作業部会委員として活動しており、9月には英仏の図書館を視察。</li> <li>・収蔵スペースの有効活用を図るため、重複雑誌等の廃棄を実施。(8館で計15,163冊廃棄)</li> <li>・資産点検における不明図書について毎年追跡調査を行い、不明期間が3年以上経過した資料の不用決定を実施。(総合・国際、社会、人文、経研、海事)</li> <li>・増床や自動化書庫の設置による収蔵能力拡大を予算要求したが不採択となった。</li> <li>・神戸大学出版会は今年度4冊出版。他にも今後5冊出版予定で、事業は着実に進捗中。</li> </ul> <p>【アウトカム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学術成果リポジトリの年間登録数(H30年度)は1,796件で、昨年度の1,525件より約18%増加した。</li> <li>・KUID登録論文の著作権調査を実施し219件を登録依頼した結果、70件を登録できた。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |

| 全学中期目標/中期計画<br>(附属図書館担当部分のみ抜粋)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 年度計画                                                                                                                                                   | 自己評価       | 中期計画のアウトプット/アウトカム                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標<br/>3. 社会との連携や社会貢献及び地域を志向した教育・研究に関する目標<br/>○国際都市神戸に立地する拠点大学として、社会と協働した教育研究を实践し、その成果を積極的に社会に還元するとともに、地域社会の諸課題の解決や地域の活性化を担う人材育成を実施する。</p> <p>中期計画<br/>10-4: 図書館が所蔵する、阪神・淡路大震災関連資料を網羅的に収集した「震災文庫」、他に現存しない記事を多数含む明治末から戦前の全文データベース「新聞記事文庫」等の特色ある資料を、阪神・淡路大震災記念「人と防災未来センター」や国会図書館等と連携しながら、電子発信を含む多様な手法により公開し、社会及び地域への貢献を実施する。</p> | <p>教育研究成果の社会還元を図るため、「震災文庫」や「新聞記事文庫」等の図書館所蔵資料や学内研究成果のデジタル化を推進し、デジタルアーカイブにおける公開を継続するとともに、国内外の震災アーカイブと連携して活動のノウハウを提供・共有する。また、図書館所蔵資料による資料展を開催する。</p>      | <p>IV</p>  | <p>【アウトプット】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電子図書館事業により、「震災文庫」の震災関係資料、「新聞記事文庫」などの経済関係資料及び学内研究成果等のデジタル化を推進し図書館HPで公開。(震災デジタルアーカイブ、メタデータレコード、総数: 296,132件(H30年度末現在)、入力件数: 4,930件(H30年度、4～3月))</li> <li>・震災文庫における阪神・淡路大震災関係資料の収集・保存・公開及び、「人と防災未来センター」「兵庫県立図書館」との横断検索システムの構築や国会図書館と連携した東日本大震災アーカイブへのデータ提供等他機関との連携を継続中。(震災文庫資料総数: 59,291(H30年度末現在)、新規受入資料数: 1,230(H30年度、4～3月))</li> <li>・震災文庫とハーバード大学ライシャワー日本研究所の日本災害デジタルアーカイブとの連携について覚書を締結した(10/1付)</li> <li>・昨年度に続き、国文学研究資料館の構築する典籍データベースに収録公開のための古典籍電子化として、文学、政治・法制、地理分野等の古典籍272点(881冊)の電子化を実施。</li> <li>・デジタルアーカイブで公開している一部画像の二次利用に関し、従来必要だった申請手続を不要とし、自由に利用可能とした。</li> <li>・資料展「古典籍さまざま ～近世の出版物より～」(会期: 10/12～12/18)を開催。その巡回展を人文科学図書館で(会期: 1/11～2/3)、巡回パネル展を海事博物館で開催(会期: 2/8～3/27)。</li> <li>・阪神・淡路大震災発生日にあわせ、人文科学研究科地理学教室と共催で企画展「災害の記憶を伝える—神戸の地震・風水害—」を開催(会期: 1/11～2/4)。</li> <li>・学内他部局による展示を社会科学系図書館展示ホールにて受入。「附属中等教育学校卒業研究優秀者ポスター展示」(主催: 附属中等教育学校、5/18～6/30)</li> <li>・以下は「神戸大学サテライト巡回展」の一環</li> <li>海事コレクション展「古写真からたどる深江」(主催: 海事博物館、7/30～9/28)</li> <li>神戸大学史・巡回展「明治期の神戸と神戸大学—「明治150年」記念—」(主催: 大学文書史料室、2/6～3/2)</li> <li>「和船の活躍した時代」(主催: 海事博物館、3/8～4/5)</li> <li>・一般市民への図書館開放や資料の館外貸出サービスを継続中。</li> </ul> <p>【アウトカム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・震災文庫とハーバード大学ライシャワー日本研究所の日本災害デジタルアーカイブとの連携について、神戸新聞より取材を受け、3/12朝刊の総合面に掲載された。</li> <li>・資料展「古典籍さまざま ～近世の出版物より～」、神戸新聞より取材を受け、12/6朝刊の文化面に掲載された。また同日同紙のHPIにて大きく取り上げられた。</li> <li>・資料展「古典籍さまざま ～近世の出版物より～」、回収した132枚のアンケート結果において、87%が内容をよかったと評価している。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| <p>IV 自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標<br/>2. 情報公開や情報発信等の推進に関する目標<br/>○社会への説明責任及び大学のブランディングの観点から、神戸大学の様々な活動及び成果等を国内外に広く効果的な手段で情報発信する。</p> <p>中期計画<br/>26-1: 社会への説明責任の観点から、神戸大学における教育研究活動の状況や自己点検・評価に関する情報等を関係者にわかりやすく伝わる形式で公表するとともに、大学ポートレートの活用や大学の歴史的文書等を一般利用に供するなど、積極的な情報発信を行う。</p>                                                                     | <p>公文書管理の重要性に関する意識啓発を行い、特定歴史公文書等の受入れから一般利用に供するまでの業務をより円滑に行うため、職員研修を計画的に実行する。また、一般利用の促進を図るため、展示会の開催、所蔵資料のデジタル化、国立公文書館との連携による横断検索目録の充実、レファレンス対応等を行う。</p> | <p>III</p> | <p>【アウトプット】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学のガバナンスの強化とコンプライアンスの徹底を図るため、附属図書館の下にあった大学文書史料室を「学長の下に置く室」とする組織体制の変更を行った(4月施行)。</li> <li>・平成30年度事業計画に基づき、全学から移管された歴史公文書等439件の受入れを4月から6月に行うとともに、原則受入れ後1年以内に、一般の利用に供するまでの専門業務を実施し、H31年3月から利用を開始した。</li> <li>・本学法人文書3,228件を対象に全学の文書管理者との移管協議を実施し、次年度の移管対象を決定した。</li> <li>・新任教職員に必要な文書管理に係る基本的な知識技能を習得させるため、新任教職員研修に講師を派遣した。</li> <li>・今年度より初めて全教職員を対象に、文書管理の重要性に関する意識啓発と文書管理に係る基本的な知識技能の向上を図るため、総務部総務課と協同してeラーニングを活用した法人文書管理研修を開始し、教材の作成を担当した(受講者810名)。</li> <li>・文書管理従事者に必要な専門的知識技能を習得させるため、総務部総務課と協同して文書管理者向けの法人文書管理研修を実施した。なお、効率性及受講のしやすさに配慮するため、今年度より集合研修に替えてeラーニング研修を初めて導入し、教材の作成を担当した(受講者数は上記810名に含まれる)。</li> <li>・文書館専門業務に必要な知識技能を習得及び向上させるため、室員研修を3回実施した(受講者計12名)。</li> <li>・国ガイドラインの改正に即応して規程等を整備した(10月施行)。</li> <li>・神戸大学史についての常設展を実施するとともに(来場者4,034名)、「明治150年」にちなんで特別展1回(「明治期の神戸と神戸大学—「明治150年」記念—」、会場: 百年記念館1階展示ホール、会期: 10/25～11/16、来場者1,165名)及び巡回展3回((1)会場: 海事博物館、会期: 11/28～12/12、来場者112名、(2)会場: 東京六甲クラブ、会期: 1/7～1/24、来場者2,297名、(3)会場: 社会科学系図書館展示ホール、会期: 2/6～3/2、来場者3,903名)を開催した。</li> <li>・利用度の高い神戸高商『学友会報』10冊298コマのデジタル画像を作成し、インターネットでの提供を開始した。戦前のSPレコード「兵庫県御影師範学校校歌」1点のデジタル音源を作成するとともに、明治期から大正末期の旧制神戸高等商業学校卒業アルバム、「旧制姫路高等学校物理実験器具(原簿)」、旧制兵庫県御影師範学校『日英博覧会出品記念写真帖』、旧制姫路高等学校「教官会議録」等のデジタル画像を作成した。</li> <li>・国立公文書館など全国の公文書館等全15館との横断検索による連携を充実させるため、3月末までに目録情報2,814件を追加提供した。</li> <li>・大学史及びアーカイブズ学関連授業3科目計8回に講師を派遣した。</li> </ul> <p>【アウトカム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室員研修の受講者アンケート結果によれば、回答者12名中、満足11名(92%)、やや満足1名(8%)であり、総合的な満足度は100%であった。内閣府作成eラーニング習得度確認テストでは室員全員が全問正解した。</li> <li>・特別展「明治期の神戸と神戸大学」の来場者アンケート結果によれば、回答者182名中、とても満足81名(44.5%)、満足100名(55%)、やや不満1名(0.5%)であり、総合的な満足度99.5%の高評価を得た。また、新聞1社の報道があった。</li> <li>・本学の歴史に関する講演会3回に講師を派遣した。</li> <li>・姫路科学館など学外3機関からの要請に応じて本学の歴史に関する史料の調査研究に協力した。</li> <li>・執筆依頼に応じて史料の調査研究を実施し、本学広報誌2回、同窓会誌4回、他機関ニュースレター1回への寄稿を行った。</li> </ul> |

# <H30学生選書ツアーアンケート> ツアー実施日:【店頭】平成30年6月22日(金) 10:00-16:30

申込者:20名、参加者:18名(2名来ず)、アンケート回答者:18名

## 1.所属学部と学年

### 学部・研究科

|            |   |
|------------|---|
| 国際人間科学部    | 1 |
| 国際文化学部     | 2 |
| 発達科学部      | 3 |
| 経済学部       | 3 |
| 理学部        | 3 |
| 工学部        | 4 |
| 国際文化学研究科   | 1 |
| システム情報学研究科 | 1 |

18

### 学年

|    |   |
|----|---|
| 1  | 1 |
| 2  | 6 |
| 3  | 6 |
| 4  | 2 |
| M1 | 2 |
| M2 | 1 |
| D1 |   |
| D2 |   |
| D3 |   |

18

## 2.学生選書ツアーを何で知りましたか？(複数回答あり)

|                |   |                        |
|----------------|---|------------------------|
| a.ポスター         | 7 | ※ポスター掲示場所:国文図書館6、発達食堂1 |
| b.ちらし          |   |                        |
| c.教員から         |   |                        |
| d.図書館員から       | 1 |                        |
| e.友人から         | 1 |                        |
| f.図書館HPで       | 2 |                        |
| g.図書館OPACのバナーで |   |                        |
| h.神大図書館twitter | 3 |                        |
| i.動画でのCM       |   |                        |
| j.神戸大学HPで      | 3 |                        |
| k.その他          | 1 | ※その他:メール               |

## 3.学生選書ツアー実施時期は何月ごろがよいですか？(複数回答あり)

|                |    |
|----------------|----|
| 5月頃            | 3  |
| 6月頃            | 10 |
| 10月頃           | 3  |
| テスト期間外であればいつでも | 1  |

## 4.店頭選書やガイダンスのようなイベントに参加しやすい曜日は？(複数回答あり)

|     |    |
|-----|----|
| 月   | 3  |
| 火   | 1  |
| 水   |    |
| 木   | 1  |
| 金   | 13 |
| 無回答 | 1  |

## 5.選書金額(約2万円)は適当でしょうか？

|       |    |               |
|-------|----|---------------|
| a.多い  | 1  | ※適当な額:17,000円 |
| b.適当  | 17 |               |
| c.少ない | 0  |               |

18

## 6.参加理由は？(複数回答あり)

|                     |    |                    |
|---------------------|----|--------------------|
| a.チラシ・ポスターを見て興味を持った | 11 |                    |
| b.実際に本屋で探るのが楽しそうだった | 8  |                    |
| c.図書館での選書に不満があった    | 3  |                    |
| d.前回行けなかった          | 1  |                    |
| e.その他               | 1  | ※その他回答:新刊を入れてほしいから |

## 気づいたことや感想、要望、図書館に今後期待する企画など自由にご記入ください。

- ・専門書が多いJUNKU堂で次回もぜひやってほしい！うりぼーファイルがカワイイから売ってもイイレベルでほしい！100円なら買う。
- ・話題書として本屋においてある本でけっこう大学にある本があったので、選ぶのが思ったより大変だった。もっと蔵書数の多い本屋でやったら、専門的な本も選びやすいのかなと思った。クリアファイルがもらえて嬉しかった。
- ・とても都合のよい時間帯で有難い。もっと回数を増やしてより多くの生徒が選べることができると良いと思った。地震のことまでとても考えられていてすごいなと思った。
- ・意外と重複した本が多かったの、選ぶのに苦労した。あまり感心のなかった分野の本に触れられたのは、自分の興味の視野を広げることができたという点で良かった。
- ・(「例:選書ツアーは夕方以降など授業の終わった後の時間帯が良い」に下線して)→気づいているならそうしてください
- ・(「例:選書ツアーは夕方以降など授業の終わった後の時間帯が良い」に下線して)→そう思います。実は2年前から参加しようかと思っていたのですが授業がかぶっていけなかったの。でも、遅くなるのが嫌な人もいるかもしれないので違う曜日に開催されるとよいかもしれません。今回実施時間、場所、設定金額全て適切だと思います。学生が自分の学びたい分野・領域に合わせて図書館の蔵書を選ぶこのツアーはとてもよい企画だと思います。これからも続けてほしいです。
- ・楽しかったです。
- ・非常によかったです。ふだん、欲しいと思っていたが買えなかった本であったり、新たな興味の分野の本をえらぶ事ができた。またあったら参加したいです。
- ・この企画は楽しくありがたいです。ぜひ継続してください！
- ・金額は税込みで制限してくれれば計算しやすいと思う。



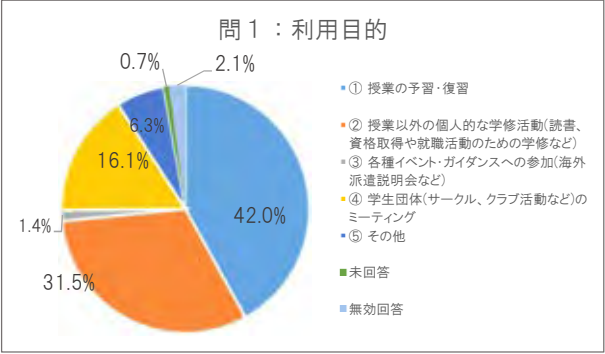
鶴甲第一キャンパスラーニングcommonsの利用状況に関するアンケート 集計結果

実施期間：平成30年12月10日(月)～12月14日(金)  
実施場所：鶴甲第一キャンパスラーニングcommons（2階・図書館内）  
回答者数：87名

●選択式

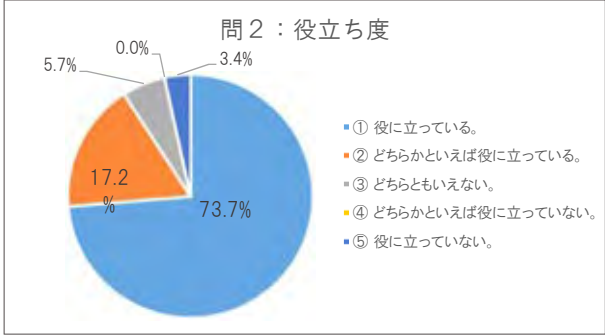
問1 あなたは、普段鶴甲第一キャンパスラーニングcommons【図書館内】（以下鶴甲LC図という）をどのような目的で利用していますか。（複数回答可）

| 質 問                                   | 回答数 | 回答率（％） |
|---------------------------------------|-----|--------|
| ① 授業の予習・復習                            | 60  | 42.0   |
| ② 授業以外の個人的な学修活動(読書、資格取得や就職活動のための学修など) | 45  | 31.5   |
| ③ 各種イベント・ガイダンスへの参加(海外派遣説明会など)         | 2   | 1.4    |
| ④ 学生団体(サークル、クラブ活動など)のミーティング           | 23  | 16.1   |
| ⑤ その他                                 | 9   | 6.3    |
| 未回答                                   | 1   | 0.7    |
| 無効回答                                  | 3   | 2.1    |
| 合 計                                   | 143 |        |



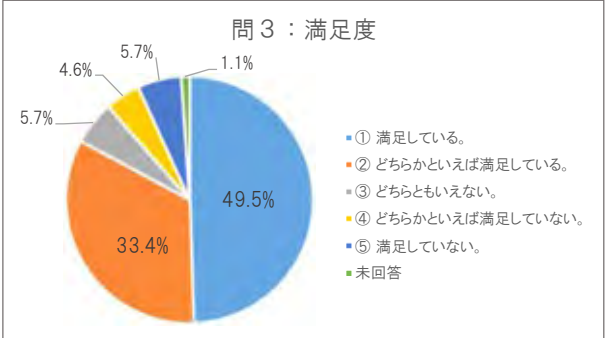
問2 鶴甲LC図は、あなたの自主的学習を行う場として、役に立っていますか。

| 質 問                 | 回答者数 | 回答率（％） |
|---------------------|------|--------|
| ① 役に立っている。          | 64   | 73.6   |
| ② どちらかといえば役に立っている。  | 15   | 17.2   |
| ③ どちらともいえない。        | 5    | 5.7    |
| ④ どちらかといえば役に立っていない。 | 0    | 0      |
| ⑤ 役に立っていない。         | 3    | 3.4    |
| 合 計                 | 87   |        |



問3 鶴甲LC図の学習環境、教育設備等について、あなたは満足していますか。

| 質 問                | 回答者数 | 回答率（％） |
|--------------------|------|--------|
| ① 満足している。          | 43   | 49.4   |
| ② どちらかといえば満足している。  | 29   | 33.3   |
| ③ どちらともいえない。       | 5    | 5.7    |
| ④ どちらかといえば満足していない。 | 4    | 4.6    |
| ⑤ 満足していない。         | 5    | 5.7    |
| 未回答                | 1    | 1.1    |
| 合 計                | 87   |        |



問4 鶴甲LC図に対して、要望や改善すべき点があれば、自由に記載してください。

| 意見内容 | 回数 |
|------|----|
| 飲食   | 3  |
| 開館時間 | 1  |
| 座席数  | 13 |
| 設備   | 12 |
| 入館   | 1  |
| マナー  | 5  |
| 満足   | 4  |
| なし   | 3  |
| 意味不明 | 4  |
| 合 計  | 46 |

| 主な意見                          | 回数 |
|-------------------------------|----|
| 飲食できるようにしてほしい                 | 3  |
| 開館時間を早めてほしい                   | 1  |
| 座席数を増やしてほしい                   | 13 |
| パソコンを増やしてほしい                  | 12 |
| ホワイトボードが消えにくい                 | 1  |
| イスの高さの調節ができないのが残念             | 5  |
| コンセントの増設、充電設備の充実              | 4  |
| テスト期間中は席がいっぱいになるのでスペースを広げてほしい | 3  |
| 消しゴムゴミ用のゴミ箱がほしい               | 4  |
| ぐらつく机がある                      | 1  |
| 席取りするのはやめてほしい。                | 5  |
| 勉強目的外のおしゃべりが迷惑                | 1  |
| 飲食等、利用マナーが悪い人がいる              | 1  |

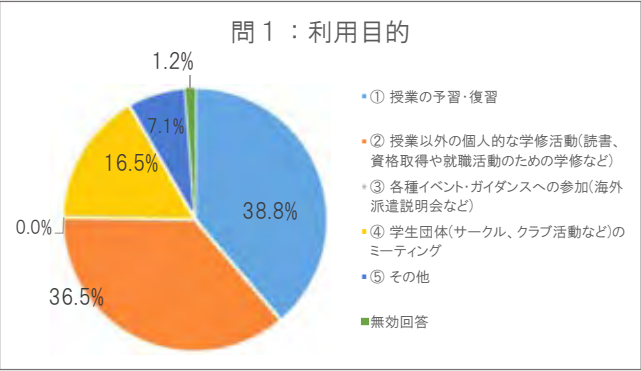
社会科学系図書館ラーニングコモンズの利用状況に関するアンケート 集計結果

実施期間：平成30年12月10日(月)～12月14日(金)  
実施場所：社会科学系図書館ラーニングコモンズ  
回答者数：52名

●選択式

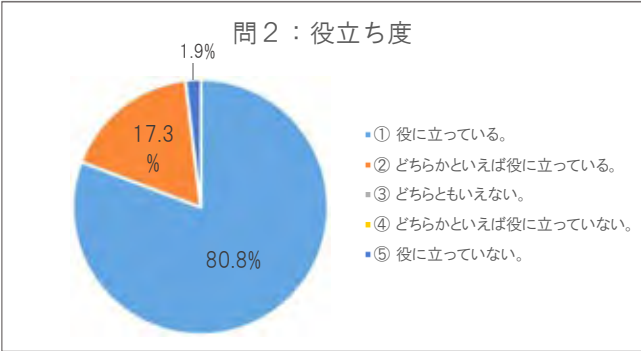
問1 あなたは、普段社会科学系図書館ラーニングコモンズ（以下社会系図LCという）をどのような目的で利用していますか。（複数回答可）

| 質 問                                   | 回答数 | 回答率 (%) |
|---------------------------------------|-----|---------|
| ① 授業の予習・復習                            | 33  | 38.8    |
| ② 授業以外の個人的な学修活動(読書、資格取得や就職活動のための学修など) | 31  | 36.5    |
| ③ 各種イベント・ガイダンスへの参加(海外派遣説明会など)         | 0   | 0.0     |
| ④ 学生団体(サークル、クラブ活動など)のミーティング           | 14  | 16.5    |
| ⑤ その他                                 | 6   | 7.1     |
| 無効回答                                  | 1   | 1.2     |
| 合 計                                   | 85  |         |



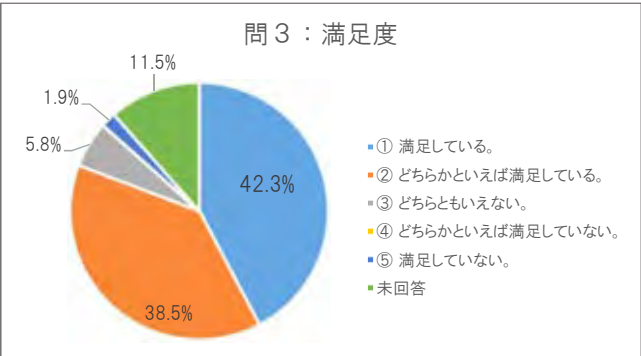
問2 社会系図LCは、あなたの自主的学習を行う場として、役に立っていますか。

| 質 問                 | 回答者数 | 回答率 (%) |
|---------------------|------|---------|
| ① 役に立っている。          | 42   | 80.8    |
| ② どちらかといえば役に立っている。  | 9    | 17.3    |
| ③ どちらともいえない。        | 0    | 0       |
| ④ どちらかといえば役に立っていない。 | 0    | 0       |
| ⑤ 役に立っていない。         | 1    | 1.9     |
| 合 計                 | 52   |         |



問3 社会系図LCの学習環境、教育設備等について、あなたは満足していますか。

| 質 問                | 回答者数 | 回答率 (%) |
|--------------------|------|---------|
| ① 満足している。          | 22   | 42.3    |
| ② どちらかといえば満足している。  | 20   | 38.5    |
| ③ どちらともいえない。       | 3    | 5.8     |
| ④ どちらかといえば満足していない。 | 0    | 0       |
| ⑤ 満足していない。         | 1    | 1.9     |
| 未回答                | 6    | 11.5    |
| 合 計                | 52   |         |



問4 鶴甲LC図に対して、要望や改善すべき点があれば、自由に記載してください。

|      |    |
|------|----|
| 意見内容 |    |
| 飲食   | 4  |
| 座席数  | 3  |
| 設備   | 28 |
| 満足   | 2  |
| なし   | 4  |
| 意味不明 | 1  |
|      | 42 |

|                              |     |
|------------------------------|-----|
| 主な意見                         |     |
| 飲食禁止をなくし、LC内に自販機がほしい         | 飲食  |
| 座席数を増やしてほしい。大人数用の部屋がほしい      | 座席数 |
| パソコン台数を増やしてほしい               | 設備  |
| ホワイトボードが消えにくい                | 設備  |
| Wi-Fiが安定してつながるようにしてほしい       | 設備  |
| 空調の調整が悪いと感じる                 | 設備  |
| 変わった形の机ではなく、配置効率のよい机を増やしてほしい | 設備  |
| 充電器類を充実させてほしい                | 設備  |
| パソコンを使える個室がほしい               | 設備  |
| 貸出用ケーブルがほしい                  | 設備  |

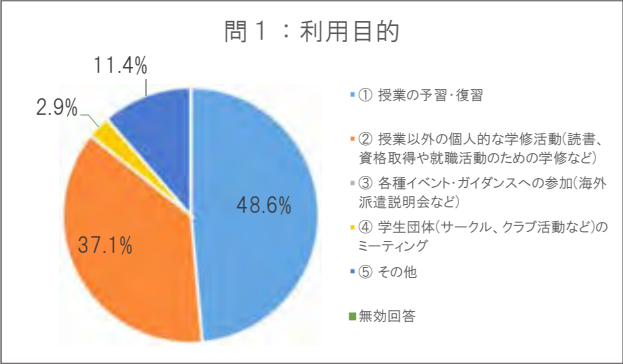
人文科学図書館ラーニングコモンズの利用状況に関するアンケート 集計結果

実施期間：平成30年12月10日（月）～12月14日（金）  
実施場所：人文科学図書館ラーニングコモンズ  
回答者数：52名

●選択式

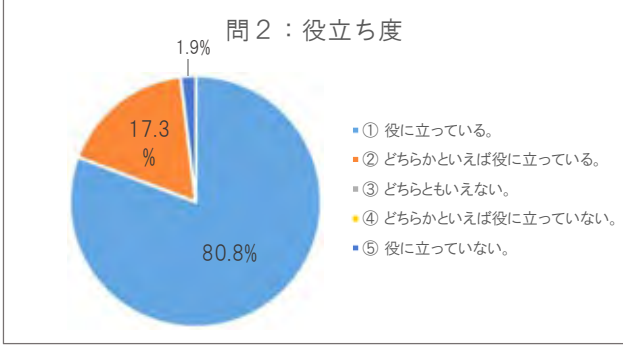
問1 あなたは、普段人文科学図書館ラーニングコモンズ（以下人文図LCという）をどのような目的で利用していますか。（複数回答可）

| 質 問                                   | 回答数 | 回答率（％） |
|---------------------------------------|-----|--------|
| ① 授業の予習・復習                            | 17  | 48.6   |
| ② 授業以外の個人的な学修活動（読書、資格取得や就職活動のための学修など） | 13  | 37.1   |
| ③ 各種イベント・ガイダンスへの参加（海外派遣説明会など）         | 0   | 0.0    |
| ④ 学生団体（サークル、クラブ活動など）のミーティング           | 1   | 2.9    |
| ⑤ その他                                 | 4   | 11.4   |
| 無効回答                                  | 0   | 0.0    |
| 合 計                                   | 35  |        |



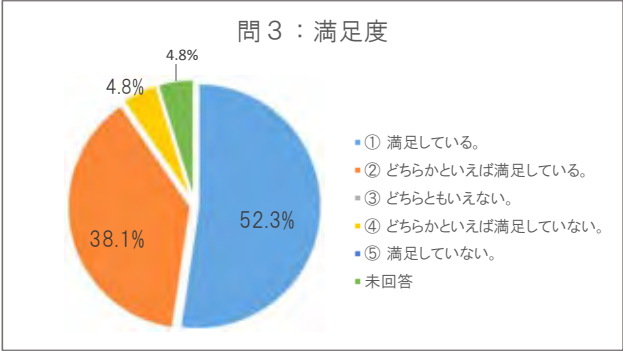
問2 人文図LCは、あなたの自主的学習を行う場として、役に立っていますか。

| 質 問                 | 回答者数 | 回答率（％） |
|---------------------|------|--------|
| ① 役に立っている。          | 42   | 80.8   |
| ② どちらかといえば役に立っている。  | 9    | 17.3   |
| ③ どちらともいえない。        | 0    | 0      |
| ④ どちらかといえば役に立っていない。 | 0    | 0      |
| ⑤ 役に立っていない。         | 1    | 1.9    |
| 合 計                 | 52   |        |



問3 人文図LCの学習環境、教育設備等について、あなたは満足していますか。

| 質 問                | 回答者数 | 回答率（％） |
|--------------------|------|--------|
| ① 満足している。          | 11   | 52.4   |
| ② どちらかといえば満足している。  | 8    | 38.1   |
| ③ どちらともいえない。       | 0    | 0      |
| ④ どちらかといえば満足していない。 | 1    | 4.8    |
| ⑤ 満足していない。         | 0    | 0      |
| 未回答                | 1    | 4.8    |
| 合 計                | 21   |        |



問4 人文図LCに対して、要望や改善すべき点があれば、自由に記載してください。

意見内容

|              |    |
|--------------|----|
| 飲食           | 1  |
| 設備           | 15 |
| 行事           | 1  |
| 雰囲気          | 2  |
| なし           | 2  |
| LCについてではない意見 | 1  |
|              | 22 |

主な意見

|                                                             |     |
|-------------------------------------------------------------|-----|
| 飲食できるカフェスペースを設けてほしい                                         | 飲食  |
| ホワイトボードのマーカーのインクが切れていることが多い                                 | 設備  |
| 各テーブルにパソコン充電用のコンセントがほしい                                     | 設備  |
| パソコンを増やしてほしい                                                | 設備  |
| 視聴覚スペースが暗すぎて使えるのがわかりづらい                                     | 設備  |
| 空調をもっと効かせてほしい                                               | 設備  |
| スペースが狭い                                                     | 設備  |
| LCでの図書館主催行事をしてほしい。教員によるミニ講演会または、"ULICS"のような学生団体にやらせてもよいのでは。 | 行事  |
| 図書館の中に設置されているということもあり、他のラーニングコモンズと比べるとディスカッションがし辛い雰囲気がある    | 雰囲気 |

全学共通教育必修科目「情報基礎」  
図書館担当コマ「第5回 情報の活用」  
学生アンケート集計結果

集計: 選択項目 回答数: 2397名

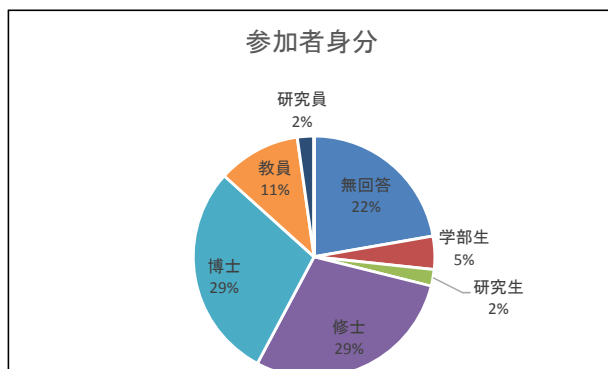
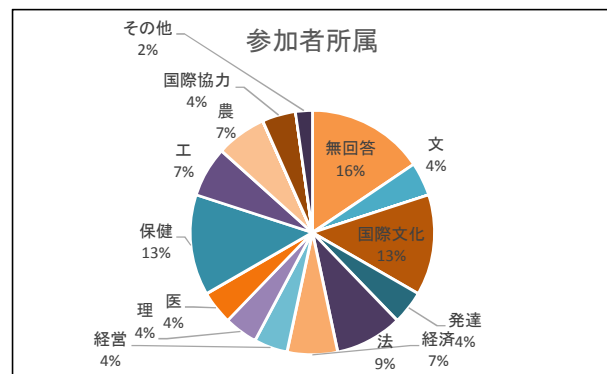
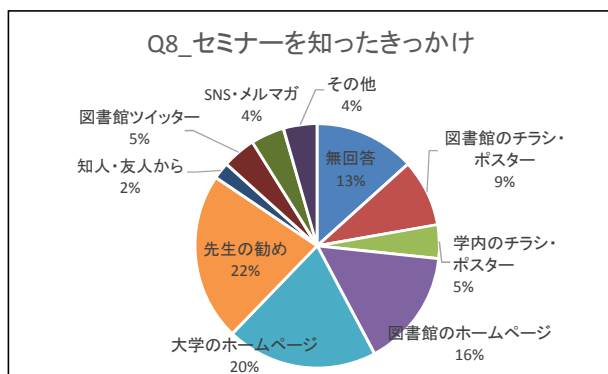
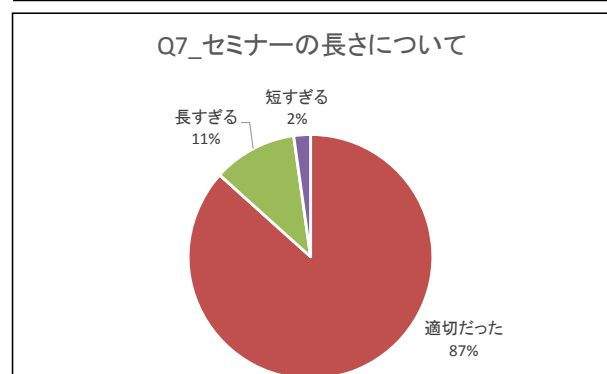
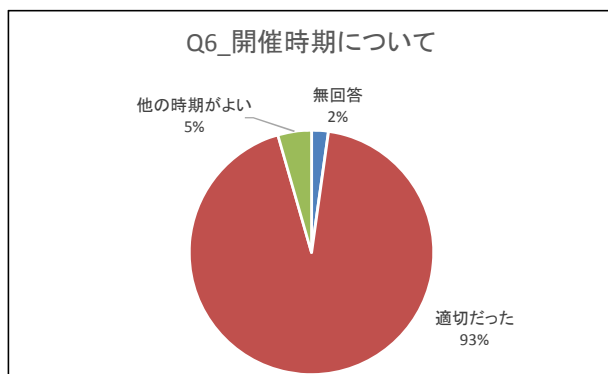
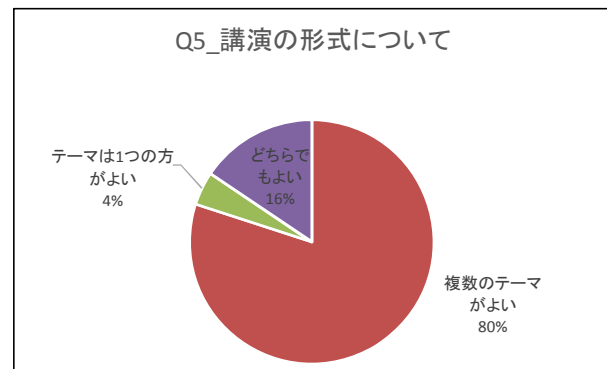
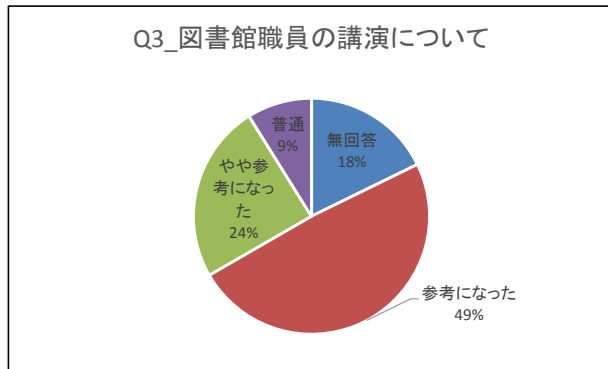
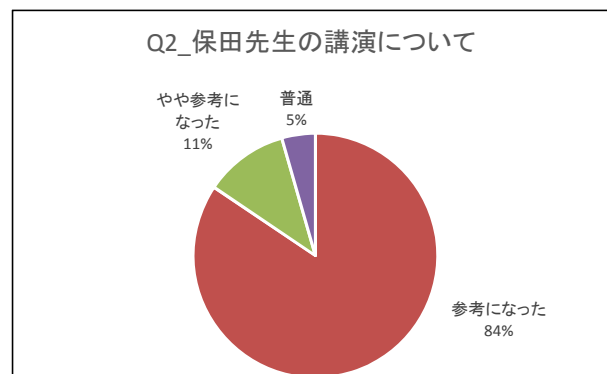
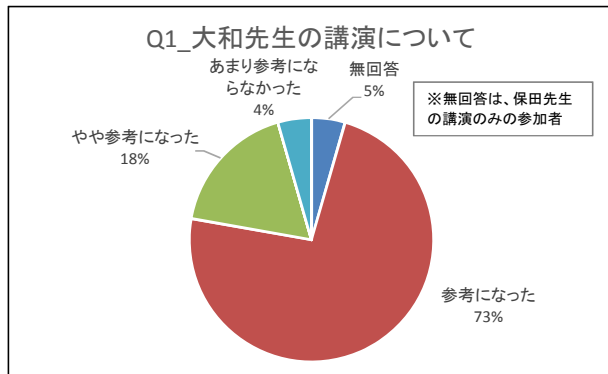
| (1) 図書館ホームページの利用方法について理解できましたか。      | 回答数  | 割合    |
|--------------------------------------|------|-------|
| 1. 理解できた                             | 1695 | 70.8% |
| 2. 少し理解できた                           | 619  | 25.9% |
| 3. 少し難しかった                           | 54   | 2.3%  |
| 4. 難しかった                             | 21   | 0.9%  |
| 無回答                                  | 8    | 0.3%  |
| (2) 図書館での情報検索の方法について理解できましたか。        | 回答数  | 割合    |
| 1. 理解できた                             | 1711 | 71.5% |
| 2. 少し理解できた                           | 603  | 25.2% |
| 3. 少し難しかった                           | 48   | 2.0%  |
| 4. 難しかった                             | 23   | 1.0%  |
| 無回答                                  | 12   | 0.5%  |
| (3) 「レポート作成のための4つのステップ」について理解できましたか。 | 回答数  | 割合    |
| 1. 理解できた                             | 1384 | 57.8% |
| 2. 少し理解できた                           | 870  | 36.3% |
| 3. 少し難しかった                           | 99   | 4.1%  |
| 4. 難しかった                             | 25   | 1.0%  |
| 無回答                                  | 19   | 0.8%  |
| (4) スライド資料は、授業を理解する上で役に立ちましたか。       | 回答数  | 割合    |
| 1. 大変役に立った                           | 1593 | 66.5% |
| 2. 少し役に立った                           | 732  | 30.6% |
| 3. あまり役に立たない                         | 38   | 1.6%  |
| 4. 全く役に立たない                          | 19   | 0.8%  |
| 無回答                                  | 15   | 0.6%  |
| (5) 今後、学修・研究のために図書館を利用したいと思いますか。     | 回答数  | 割合    |
| 1. ぜひ利用したい                           | 1807 | 75.5% |
| 2. 少し利用したい                           | 530  | 22.1% |
| 3. あまり利用するつもりはない                     | 31   | 1.3%  |
| 4. 全く利用したくない                         | 14   | 0.6%  |
| 無回答                                  | 15   | 0.6%  |

集計: 自由記述 回答数(延べ数): 243 ※1人で複数回答あり。

| 分類の内容                       | 回答数 | 割合* |
|-----------------------------|-----|-----|
| 1. 図書館の使い方やレポートの書き方など、役に立った | 53  | 16% |
| 2. 説明や内容がわかりやすかった           | 40  | 12% |
| 3. これからも図書館を使いたい            | 75  | 23% |
| 4. 難しい、分からない                | 3   | 1%  |
| 5. 簡単すぎる                    | 1   | 0%  |
| 6. 眠い、疲れる、長すぎる、無駄だ、暑い、寒い    | 10  | 3%  |
| 7. 講師やTA、授業について             | 12  | 4%  |
| 8. 図書館への要望                  | 3   | 1%  |
| 9. 図書館ホームページ、検索について         | 15  | 5%  |
| 10. その他                     | 31  | 10% |
| 未分類 単なる謝礼や感想、もしくは無意味な内容     | 81  | 25% |
| 計                           | 324 |     |

\*回答数に占める割合

2018年度  
英語セミナー アンケート結果



参加人数: 55名 (うちアンケート回答者: 45名)

## 神大図書館お昼休みトークイベント 2019「多言語・多文化への冒険」ミニアンケート

## 第1回 小笠原 博毅先生「政治的正しさに抗う

～タモリの4ヶ国語麻雀から調査現場での擬態言語コミュニケーションまで～

参加者数：29

アンケート回答数：22

1)あなたのご身分について、当てはまるものを選んでください。

|             |   |
|-------------|---|
| 学部1回        | 6 |
| 学部2回        | 6 |
| 学部3回        | 2 |
| 学部4回        | 2 |
| 学部5回        | 1 |
| 学部2015（ママ）  | 1 |
| 大学院・D1      | 1 |
| 大学院・D3      | 1 |
| 職員          | 1 |
| 学外（東外大大学院生） | 1 |

22

2)学内所属内訳

|              |   |
|--------------|---|
| 国際人間・学部1     | 1 |
| 国際人間・学部2     | 3 |
| 国際文化・学部2     |   |
| 国際文化・学部3     | 1 |
| 国際文化・学部4     | 2 |
| 国際文化・学部5     | 1 |
| 国際文化・D1      | 1 |
| 国際文化・D3      | 1 |
| 人間発達環境・大学院2  |   |
| 文・学部1        | 3 |
| 経済・学部1       |   |
| 経済・学部2       | 1 |
| 経済・学部3       |   |
| 経済・学部4       |   |
| 経営・学部1       | 1 |
| 理・学部1        | 1 |
| 理・学部2015（ママ） | 1 |
| 工・学部1        |   |
| 工・学部3        | 1 |
| 農・学部2        | 2 |
| 職員           | 1 |

21

4)今後図書館で実施してほしいイベントなどございましたら、教えてください。

【満足】

- ・このようなイベントと本の展示を関連させたものはとても興味深いです。
- ・初学者向けの講演はどんどんやってほしい。
- ・教員だけでなく院生や学生等が、一つのテーマについて論壇に立てるイベント

【やや満足】

- ・国文以外の教授の方々でも、このような短いトークイベントがあったら参加したいかな、と思います。
- ・言語、映画のイベントと楽しく聞いています。理系分野のイベントもあっていいなと思った。

【無回答】

- ・アナキズム

3)本日のトークイベントはいかがでしたか。

|         |    |
|---------|----|
| 満足      | 15 |
| やや満足    | 3  |
| ふつう     | 1  |
| やや物足りない | 2  |
| 物足りない   | 0  |
| 無回答     | 1  |

22

【満足】

- ・前ゼミで議論したポストモダンと模倣の関係とも似ているものがあると感じた。
- ・時間が短い気がする。もっと長い時間でもっと深い話やディスカッションができればいいと思います
- ・タモリのロシア語バージョンをポーランドの留学生と見ていたことを思い出します。そのときはけっこう盛り上がりしました。

・会話よりもさらに地域・文化特異的な詩というものでさえ、異なる言語間で何か通じる部分があるというのは驚きだった。

・「模倣」は自分がスキルアップするのに不可欠なものだと思っていました。私は侮蔑的な「模倣」はapnàtionと分けて考えていました。

・自分と違う文化に興味をもってみたいと思いました。

・模倣によって他者とのコミュニケーションが生まれるというのは、今日テーマとした言語に限らず、着る服や食べる物などにも当てはまることで、人は無自覚なうちにそれを行っていると思った。

・関西人じゃない友人が、関西弁を話して私に話しかけてくれるとき、関西人である私は最初は違和感を感じますが、歩みよろうとする気持ちを感じて、コミュニケーションのきっかけになると感じました。

・文化の受容の仕方としての模倣などが興味深かった

【やや満足】

・普段、知らない・知ろうとしない新しい視点に触れることができ、大変興味深かったです。

・ものまねはけっこうすきで、言語を学ぶときに私もできるだけ真似るようにしています。先生の話を書いて、まねるって改めて大事だなと思いました。スコットランドの例、初めてでとても面白かったです。

・模倣から始まるコミュニケーションについての経験談がおもしろかった。

【ふつう】

・政治的な話と"模倣"というキーワードを聞いててっきり「文化の盗用」の話をするものかと思っていました。

【やや物足りない】

・テーマの内容が30分では物足りないかなと思いました。スコットランドの英語の話から模倣の話の流れが少し分かりづらく感じました。バイト先で中国語しか話さない人が来た時に雰囲気理解できるし日本語でも雰囲気が伝わるので今日の話に合はまるなと思いました。

【無回答】

・麻雀

神大図書館お昼休みトークイベント 2019「多言語・多文化への冒険」ミニアンケート

第2回 岡田 浩樹先生「ホームから宇宙へ～グローバル化と文化人類学者の漂流の軌跡～」

参加者数：19

アンケート回答数：9

1)あなたのご身分について、当てはまるものを選んでください。

|          |   |
|----------|---|
| 学部1回     | 3 |
| 学部2回     | 1 |
| 学部3回     | 1 |
| 学部15（ママ） | 1 |
| 大学院・D2   | 1 |
| 職員       | 2 |

9

2)学内所属内訳

|            |   |
|------------|---|
| 法・学部1      | 1 |
| 経営・学部1     | 1 |
| 経営・D2      | 1 |
| 理・学部1      | 1 |
| 理・学部15（ママ） | 1 |
| 工・学部3      | 1 |
| 農・学部2      | 1 |
| 職員         | 2 |

9

3)本日のトークイベントはいかがでしたか。

|         |   |
|---------|---|
| 満足      | 6 |
| やや満足    | 2 |
| ふつう     | 0 |
| やや物足りない | 0 |
| 物足りない   | 0 |
| 無回答     | 1 |

9

【満足】

・ある文化圏に入ったときに、普通の人なら気にもしないことにも注意してみる、そして、最終的には自文化と比較することで自文化にも気づきをえる、というのは、文化人類学以外にも当てはまることだと思い、参考になりました。色んな所行ってみます。

・文化人類学に興味があったので、プロに話を聞けて楽しかった。

・宇宙を通して地球の諸問題をみかえすことは非常に興味深かった。

【やや満足】

・フィールドワークの話がおもしろかった。

4)今後図書館で実施してほしいイベントなどございましたら、教えてください。

【満足】

・理学系（数学、物理、生物、化学）の先生の話も気軽に聞けるイベントがあれば行きます



## 神大図書館お昼休みトークイベント 2019「多言語・多文化への冒険」ミニアンケート

## 第3回 萩原 守先生「モンゴル留学の勧め」

参加者数：23

アンケート回答数：11

1)あなたのご身分について、当てはまるものを選んでください。

|               |   |
|---------------|---|
| 学部1回          | 4 |
| 学部2回          | 2 |
| 学部3回          | 1 |
| 学部4回          | 1 |
| 大学院・1（MかDか不明） | 1 |
| 職員            | 1 |
| 学外（卒業生）       | 1 |

11

2)学内所属内訳

|                 |   |
|-----------------|---|
| 国際人間・学部1        | 1 |
| 国際人間・学部2        | 1 |
| 国際文化・院1（MかDか不明） | 1 |
| 文・学部1           | 1 |
| 文・学部4           | 1 |
| 経済・学部2          | 1 |
| 理・学部1           | 1 |
| 工・学部3           | 1 |
| 海事・学部1          | 1 |
| 図書館・職員          | 1 |

10

3)本日のトークイベントはいかがでしたか。

|         |   |
|---------|---|
| 満足      | 8 |
| やや満足    | 1 |
| ふつう     | 1 |
| やや物足りない | 0 |
| 物足りない   | 0 |
| 無回答     | 1 |

11

## 【満足】

- ・先生方の留学経験を聴くことができて良かった。
- ・各国からの留学生の話が興味深かったです
- ・ふだんあまり知る機会のないモンゴルについてお話をきくことができて興味深かったです。
- ・面白かった。モンゴル留学楽しそうに思った
- ・モンゴルは身近なようで、ほぼ何も知らないので留学の経験も含め、非常に参考になった。
- ・講師ご自身の体験を混ぜえた紹介が非常に興味深かったです。

## 【やや満足】

- ・モンゴル語も満しゅう語も全く知らなかったので興味深かったです。

## 【ふつう】

- ・話はおもしろかったが、写真があると面白いと思った。

## 【無回答】

- ・約10年前文学研究科在学中に内モンゴルの留学生と知り合い現在もメールのやりとりをしています。フフホトにいつか訪れる約束をしているのですが、まだかなっていません。モンゴルや内モンゴルのことを知らないのに、今勉強中のロシアの次に挑戦しようと楽しみにしています。

4)今後図書館で実施してほしいイベントなどございましたら、教えてください。

## 【満足】

- ・普段あまり取り出されないマイナーなテーマがあるとよいです。

## 【無回答】

- ・今回は偶然に図書館に来て参加することになりました。又機会があれば、各国について（さまざまな国の文化、言語）イベントがあればと思います。

**平成30年度 資料展「古典籍さまざま ～近世の出版物より～」**  
**(会期:平成30年10月12日～12月18日)**  
**アンケート結果(回答数:132 うち、会場で回収:74 菊地先生の授業で提出:58)**

0 来場者について(菊地先生の授業で回収58人分は除く)

1 ご所属

|             | 回答数 | 割合     |
|-------------|-----|--------|
| 0 無回答       | 3   | 4.05%  |
| 1 神戸大学(無回答) | 0   | 0%     |
| 2 神戸大学(学生)  | 11  | 14.86% |
| 3 神戸大学(院生)  | 2   | 2.7%   |
| 4 神戸大学(教員)  | 0   | 0%     |
| 5 神戸大学(職員)  | 6   | 8.11%  |
| 6 神戸大学(その他) | 6   | 8.11%  |
| 7 学外(無回答)   | 2   | 2.7%   |
| 8 学外(卒業生)   | 10  | 13.51% |
| 9 学外(一般)    | 27  | 36.49% |
| 10 学外(大学生)  | 0   | 0%     |
| 11 学外(院生)   | 0   | 0%     |
| 12 学外(高校生)  | 2   | 2.7%   |
| 13 学外(その他)  | 5   | 6.76%  |

■所属のその他回答

トライやる4  
中学生2  
中学一年生  
教員  
名誉教授  
研究員  
会社員

■お住いのその他回答

大阪2  
大阪市  
大阪府5  
京都  
京都市2  
奈良県  
三重県  
岡山  
岡山県  
広島県福山市2

ポスター掲示場所

図書館、建物の前、玄関 5  
社会科学系図書館  
校内  
阪急六甲駅  
判読できず

チラシ配布場所

図書館  
阪急三宮(「KOBEC情報」か?)  
西宮北口「KOBEC情報」  
北区民センター? 忘れまして  
北区の図書館

2 お住まい

|        | 回答数 | 割合     |
|--------|-----|--------|
| 0 無回答  | 2   | 2.7%   |
| 1 神戸市内 | 38  | 51.35% |
| 2 兵庫県内 | 11  | 14.86% |
| 3 その他  | 23  | 31.08% |

■何で知ったか?その他回答

ネット上のニュース  
神戸新聞のネット記事  
KOBEC情報  
広報誌

3 この展示会があることを何でお知りになりましたか?(複数回答可)※全回答のうち

|                | 回答数 | 割合     |
|----------------|-----|--------|
| 1 ポスター         | 13  | 17.57% |
| 2 チラシ          | 10  | 13.51% |
| 3 看板           | 17  | 22.97% |
| 4 図書館ホームページ    | 9   | 12.16% |
| 5 ツイッター        | 3   | 4.05%  |
| 6 新聞※回答は全て神戸新聞 | 7   | 9.46%  |
| 7 ホームカミングデイ    | 2   | 2.7%   |
| 8 その他          | 22  | 29.73% |

通りすがり 2

通りすがり

図書館で勉強していて通りがかり

朝のいきいきウォーキング

ウォーキングの講座(原田先生)をうけているとき  
前をとおりかかって。

偶然

来館して

大学祭に来て知りました

現地

図書館前

神戸大学生の娘から聞きました

友人

職員

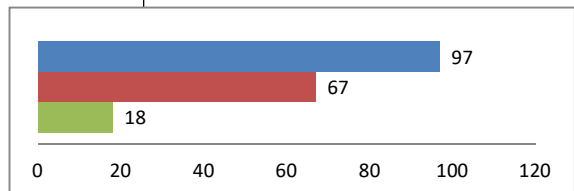
文化財学の先生

先生

4 興味をひいたコーナーあるいは展示物(複数回答可)※全回答のうち

4-1 コーナー

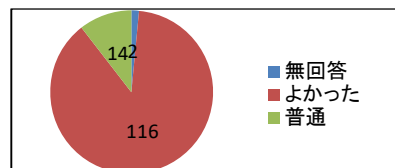
|            | 回答数 | 割合     |
|------------|-----|--------|
| 1 サイエンス事始  | 97  | 73.48% |
| 2 庶民の教養と娯楽 | 67  | 50.76% |
| 3 関連図書コーナー | 18  | 13.64% |



4-2 展示物(別掲)

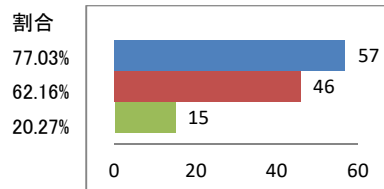
5 感想※全回答のうち

|          | 回答数 | 割合     |
|----------|-----|--------|
| 0 無回答    | 2   | 1.52%  |
| 1 よかった   | 116 | 87.88% |
| 2 普通     | 14  | 10.61% |
| 3 よくなかった | 0   | 0%     |



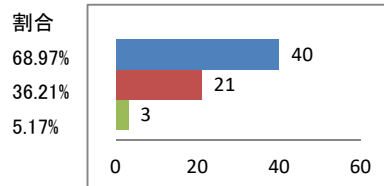
#### 4-1 コーナー(会場で回収分)

|            |    |        |
|------------|----|--------|
| 1 サイエンス事始  | 57 | 77.03% |
| 2 庶民の教養と娯楽 | 46 | 62.16% |
| 3 関連図書コーナー | 15 | 20.27% |



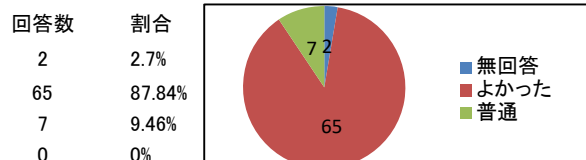
#### 4-1 コーナー(菊地先生の授業で回収分)

|            |    |        |
|------------|----|--------|
| 1 サイエンス事始  | 40 | 68.97% |
| 2 庶民の教養と娯楽 | 21 | 36.21% |
| 3 関連図書コーナー | 3  | 5.17%  |



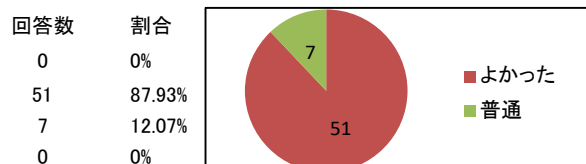
#### 5 感想(会場で回収分)

|          |    |        |
|----------|----|--------|
| 0 無回答    | 2  | 2.7%   |
| 1 よかった   | 65 | 87.84% |
| 2 普通     | 7  | 9.46%  |
| 3 よくなかった | 0  | 0%     |



#### 5 感想(菊地先生の授業で回収分)

|          |    |        |
|----------|----|--------|
| 0 無回答    | 0  | 0%     |
| 1 よかった   | 51 | 87.93% |
| 2 普通     | 7  | 12.07% |
| 3 よくなかった | 0  | 0%     |



附属図書館蔵書・受入等の現況（平成30年度）

|            |                |           | 総合・国際       |            | 社会系         | 自然系        | 人文         | 人間         | 研究所        | 医学         | 保健        | 海事         | 合計          |
|------------|----------------|-----------|-------------|------------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|------------|-------------|
| 蔵書         | 蔵書数（冊）         |           | 498,098     |            | 1,402,528   | 473,769    | 314,719    | 342,893    | 280,823    | 154,971    | 61,236    | 254,990    | 3,784,027   |
|            | 和洋区分           | 和漢書       | 356,345     |            | 675,141     | 251,082    | 199,281    | 266,054    | 125,482    | 72,294     | 52,898    | 198,686    | 2,197,263   |
|            |                | 洋書        | 141,753     |            | 727,387     | 222,687    | 115,438    | 76,839     | 155,341    | 82,677     | 8,338     | 56,304     | 1,586,764   |
|            | 遡及状況           | 入力済       | 460,609     |            | 1,276,660   | 336,635    | 277,093    | 289,352    | 208,507    | 96,913     | 60,750    | 254,990    | 3,261,509   |
|            |                | 未入力       | 37,489      |            | 125,868     | 137,134    | 37,626     | 53,541     | 72,316     | 58,058     | 486       | 0          | 522,518     |
|            | 所蔵雑誌数（タイトル数）   |           | 2,486       |            | 17,555      | 5,466      | 3,527      | 3,735      | 6,778      | 3,064      | 962       | 3,101      | 46,674      |
| 和洋区分       | 国内雑誌           | 1,632     |             | 6,628      | 2,473       | 2,592      | 2,552      | 3,096      | 1,607      | 764        | 2,073     | 23,417     |             |
|            | 外国雑誌           | 854       |             | 10,927     | 2,993       | 935        | 1,183      | 3,682      | 1,457      | 198        | 1,028     | 23,257     |             |
| 図書受入       | 受入図書数（冊）       |           | 2,632       | 3,426      | 11,349      | 3,487      | 3,383      | 2,801      | 876        | 1,139      | 963       | 1,033      | 31,089      |
|            | 和洋区分           | 和漢書       | 2,539       | 2,584      | 7,276       | 2,761      | 2,629      | 2,577      | 731        | 1,076      | 924       | 935        | 24,032      |
|            |                | 洋書        | 93          | 842        | 4,073       | 726        | 754        | 224        | 145        | 63         | 39        | 98         | 7,057       |
|            | 取得手段           | 購入（一般財源）  | 2,574       | 2,592      | 5,074       | 2,146      | 1,583      | 1,582      | 379        | 744        | 624       | 677        | 17,975      |
|            |                | 補助金による購入  | 52          | 715        | 3,382       | 548        | 1,370      | 564        | 250        | 228        | 136       | 235        | 7,480       |
|            |                | 一般寄贈      | 0           | 108        | 1,983       | 662        | 367        | 188        | 127        | 137        | 186       | 80         | 3,838       |
|            |                | 再受入       | 0           | 0          | 326         | 5          | 46         | 408        | 0          | 2          | 0         | 3          | 790         |
|            |                | 製本編入      | 6           | 11         | 584         | 124        | 17         | 59         | 120        | 28         | 17        | 38         | 1,004       |
|            |                | 所属換       | 0           | 0          | 0           | 2          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0         | 0          | 2           |
|            | 取得目的           | 学生用図書     | 2,321       | 291        | 2,891       | 1,539      | 556        | 609        | 173        | 586        | 446       | 611        | 10,023      |
|            |                | 図書館備付     | 102         | 2,308      | 4,208       | 480        | 1,891      | 1,154      | 428        | 303        | 203       | 114        | 11,191      |
|            |                | 研究室備付     | 209         | 827        | 4,250       | 1,468      | 936        | 1,038      | 275        | 250        | 314       | 308        | 9,875       |
|            | 除却・移譲等による減（冊）  |           | 5,678       |            | 1,573       | 4,892      | 954        | 1,946      | 1,188      | 504        | 992       | 683        | 18,410      |
|            | 和洋区分           | 和漢書       | 5,176       |            | 657         | 3,382      | 787        | 1,882      | 429        | 427        | 796       | 622        | 14,158      |
|            |                | 洋書        | 502         |            | 916         | 1,510      | 167        | 64         | 759        | 77         | 196       | 61         | 4,252       |
|            | 所属換による減（冊）     |           | 2           |            | 0           | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0         | 0          | 2           |
|            | 和洋区分           | 和漢書       | 0           |            | 0           | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0         | 0          | 0           |
|            |                | 洋書        | 2           |            | 0           | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0         | 0          | 2           |
|            | 年間増加数（冊）       |           | 378         |            | 9,776       | -1,405     | 2,429      | 855        | -312       | 635        | -29       | 350        | 12,677      |
|            | 和洋区分           | 和漢書       | -53         |            | 6,619       | -621       | 1,842      | 695        | 302        | 649        | 128       | 313        | 9,874       |
|            |                | 洋書        | 431         |            | 3,157       | -784       | 587        | 160        | -614       | -14        | -157      | 37         | 2,803       |
| 雑誌受入       | 受入雑誌数（タイトル数）   |           | 82          | 164        | 1,425       | 538        | 841        | 299        | 536        | 380        | 145       | 246        | 4,656       |
|            | 和洋区分           | 国内雑誌      | 75          | 131        | 598         | 419        | 689        | 261        | 397        | 270        | 124       | 197        | 3,161       |
|            |                | 外国雑誌      | 7           | 33         | 827         | 119        | 152        | 38         | 139        | 110        | 21        | 49         | 1,495       |
|            | 取得手段           | 購入（一般財源）  | 82          | 65         | 1,179       | 340        | 270        | 203        | 166        | 165        | 86        | 133        | 2,689       |
|            |                | 補助金による購入  | 0           | 0          | 30          | 26         | 0          | 0          | 0          | 45         | 2         | 2          | 105         |
|            |                | 一般寄贈      | 0           | 99         | 216         | 172        | 571        | 96         | 370        | 170        | 57        | 111        | 1,862       |
|            |                | その他       | 0           | 0          | 0           | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0         | 0          | 0           |
|            | 取得目的           | 学生用雑誌     | 73          | 11         | 17          | 139        | 18         | 134        | 0          | 140        | 81        | 120        | 733         |
|            |                | 図書館備付     | 3           | 99         | 1,230       | 160        | 823        | 66         | 530        | 170        | 57        | 111        | 3,249       |
|            |                | 研究室備付     | 6           | 54         | 178         | 239        | 0          | 99         | 6          | 70         | 7         | 15         | 674         |
| その他資料受入    | 受入新聞数（タイトル数）   |           | 7           | 0          | 17          | 10         | 6          | 8          | 9          | 5          | 3         | 12         | 77          |
|            | 和洋区分           | 国内新聞      | 5           | 0          | 13          | 10         | 4          | 8          | 5          | 4          | 3         | 12         | 64          |
|            |                | 外国新聞      | 2           | 0          | 4           | 0          | 2          | 0          | 4          | 1          | 0         | 0          | 13          |
|            | 取得手段           | 購入        | 6           | 0          | 17          | 10         | 6          | 8          | 9          | 5          | 3         | 11         | 75          |
|            |                | 寄贈        | 1           | 0          | 0           | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0         | 1          | 2           |
|            | データベース（年間契約点数） |           | 15          | 0          | 8           | 1          | 0          | 0          | 0          | 5          | 2         | 0          | 31          |
|            | 電子ジャーナル（利用可能数） |           | 35,287      |            |             |            |            |            |            |            |           |            | 35,287      |
| 資料購入費      | 一般財源資料費        |           | 371,769,462 | 12,273,278 | 129,291,143 | 46,139,030 | 15,773,466 | 12,040,894 | 11,758,195 | 44,112,275 | 8,569,271 | 8,528,284  | 660,255,298 |
|            | 図書館セグメント       | 学生用資料費    | 7,296,947   | 2,027,984  | 7,171,996   | 9,698,781  | 1,894,014  | 3,063,799  | 755,927    | 3,808,988  | 2,505,824 | 2,789,589  | 41,013,849  |
|            |                | その他資料費    | 363,006,362 | 0          | 28,640,676  | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0         | 0          | 391,647,038 |
|            | 部局セグメント        | 館室備付      | 434,455     | 3,930,635  | 84,522,987  | 5,467,081  | 10,746,283 | 4,413,895  | 10,924,979 | 38,777,034 | 5,499,757 | 5,199,941  | 169,917,047 |
|            |                | 研究室備付     | 1,031,698   | 6,314,659  | 8,955,484   | 30,973,168 | 3,133,169  | 4,563,200  | 77,289     | 1,526,253  | 563,690   | 538,754    | 57,677,364  |
|            | その他の財源 補助金等    |           | 7,311,685   | 2,783,903  | 25,916,685  | 14,049,151 | 13,619,684 | 5,288,838  | 847,539    | 4,332,192  | 771,893   | 2,391,961  | 77,313,531  |
|            | 図書購入費          |           | 6,089,939   | 13,146,972 | 62,005,294  | 15,741,062 | 17,722,872 | 7,684,049  | 5,123,876  | 6,788,555  | 3,127,095 | 5,023,553  | 142,453,267 |
|            | 和洋区分           | 和漢書       | 5,430,097   | 7,773,099  | 24,328,091  | 8,733,562  | 11,621,304 | 5,617,435  | 2,272,921  | 5,636,528  | 2,775,203 | 2,862,716  | 77,050,956  |
|            |                | 洋書        | 659,842     | 5,373,873  | 37,677,203  | 7,007,500  | 6,101,568  | 2,066,614  | 2,850,955  | 1,152,027  | 351,892   | 2,160,837  | 65,402,311  |
|            | 雑誌購入費          |           | 16,506,798  | 1,910,209  | 75,055,486  | 18,229,646 | 6,572,109  | 4,998,344  | 7,062,949  | 30,116,744 | 4,830,036 | 4,613,616  | 169,895,937 |
|            | 和洋区分           | 国内雑誌      | 908,348     | 325,225    | 7,248,721   | 4,651,436  | 1,343,602  | 1,994,108  | 1,032,247  | 3,861,553  | 1,539,410 | 1,139,045  | 24,043,695  |
|            |                | 外国雑誌      | 15,598,450  | 1,584,984  | 67,806,765  | 13,578,210 | 5,228,507  | 3,004,236  | 6,030,702  | 26,255,191 | 3,290,626 | 3,474,571  | 145,852,242 |
|            | 新聞購入費          |           | 308,961     | 0          | 1,113,391   | 469,335    | 259,428    | 222,840    | 262,748    | 259,428    | 152,184   | 438,877    | 3,487,192   |
|            | 電子資料費          |           | 355,694,060 | 0          | 14,665,321  | 13,829,077 | 540,000    | 0          | 21,978     | 10,664,371 | 594,478   | 0          | 396,009,285 |
|            | その他の資料購入費      |           | 481,389     | 0          | 2,368,336   | 11,919,061 | 4,298,741  | 4,424,499  | 134,183    | 615,369    | 637,371   | 844,199    | 25,723,148  |
|            | 資料購入費 計        |           | 379,081,147 | 15,057,181 | 155,207,828 | 60,188,181 | 29,393,150 | 17,329,732 | 12,605,734 | 48,444,467 | 9,341,164 | 10,920,245 | 737,568,829 |
| 電子コンテンツ作成費 |                | 8,028,120 |             |            |             |            |            |            |            |            |           | 8,028,120  |             |
| 製本費        |                | 34,884    | 1,198,562   | 254,448    | 34,884      | 121,068    | 246,240    | 57,456     | 34,884     | 83,268     | 2,065,694 |            |             |

\* 所蔵雑誌数は雑誌包括所蔵数から誌名変遷数を引いた数値とする（平成23年度変更）

附属図書館サービス業務の現況(平成30年度)

|          |               |                             | 総合・<br>国際 | 社会系     | 自然系     | 人文      | 人間      | 研究所     | 医学      | 保健      | 海事        | 合計      |
|----------|---------------|-----------------------------|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|---------|
| 施設       | 施設面積合計(㎡)     |                             | 3,558     | 10,313  | 3,287   | 1,288   | 1,474   | 1,084   | 1,612   | 808     | 2,170     | 25,594  |
|          | 現行用途別<br>(㎡)  | サービススペース                    | 1,954     | 2,125   | 1,577   | 664     | 538     | 141     | 838     | 603     | 719       | 9,159   |
|          |               | 書庫スペース                      | 1,208     | 5,771   | 449     | 535     | 714     | 887     | 431     | 71      | 1,051     | 11,117  |
|          |               | 事務スペース                      | 130       | 627     | 351     | 48      | 89      | 27      | 163     | 35      | 159       | 1,629   |
|          |               | その他                         | 266       | 1,790   | 910     | 41      | 133     | 29      | 180     | 99      | 241       | 3,689   |
|          | 閲覧座席数         | 閲覧座席数                       | 389       | 411     | 266     | 121     | 153     | 24      | 220     | 88      | 170       | 1,842   |
|          |               | 上のうち、教員用                    | 0         | 0       | 0       | 1       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0         | 1       |
|          | 書架収容力         | 棚板延長(m)                     | 12,285    | 49,003  | 10,616  | 8,016   | 7,857   | 6,833   | 6,268   | 1,792   | 7,258     | 109,928 |
| 収容可能冊数   |               | 341,300                     | 1,361,200 | 294,900 | 222,700 | 218,300 | 189,800 | 174,100 | 49,800  | 201,600 | 3,053,700 |         |
| 利用者端末台数  |               |                             | 41        | 42      | 38      | 24      | 19      | 1       | 23      | 14      | 15        | 217     |
| 利用者      | 利用対象者総数       |                             | 5,140     | 4,558   | 5,988   | 895     | 1,327   | 64      | 3,811   | 1,000   | 1,253     | 24,036  |
|          | 利用者別          | 学部学生                        | 4,247     | 2,156   | 2,391   | 384     | 757     | 0       | 600     | 519     | 735       | 11,789  |
|          |               | 大学院生                        | 242       | 1,270   | 1,857   | 250     | 302     | 0       | 548     | 304     | 207       | 4,980   |
|          |               | 教職員                         | 374       | 548     | 1,605   | 183     | 203     | 56      | 2,537   | 124     | 202       | 5,832   |
|          |               | その他                         | 65        | 54      | 7       | 13      | 4       | 4       | 69      | 14      | 26        | 256     |
|          |               | 学外登録者総数                     | 212       | 530     | 128     | 65      | 61      | 4       | 57      | 39      | 83        | 1,179   |
|          |               | 内訳:卒業生825、放送大学等140、一般市民 210 |           |         |         |         |         |         |         |         |           |         |
| 開館入館     | 開館日数          | 年間                          | 278       | 326     | 302     | 278     | 271     | 235     | 284     | 273     | 277       | 2,524   |
|          |               | 土曜(内数)                      | 32        | 45      | 32      | 32      | 32      | 0       | 47      | 32      | 31        | 283     |
|          |               | 休日(内数)                      | 11        | 46      | 35      | 11      | 6       | 0       | 0       | 6       | 11        | 126     |
|          | 時間外等<br>開館時間数 | 平日時間外開館                     | 797       | 1026    | 797     | 708     | 712     | 0       | 932     | 708     | 704       | 6,383   |
|          |               | 土曜開館                        | 256       | 405     | 256     | 256     | 256     | 0       | 376     | 256     | 248       | 2,309   |
|          |               | 休日開館                        | 88        | 414     | 280     | 88      | 48      | 0       | 0       | 48      | 88        | 1,054   |
|          | 入館者数          | 年間入館者総数                     | 244,011   | 172,302 | 97,568  | 71,558  | 56,758  | 2,521   | 110,572 | 40,561  | 27,529    | 823,380 |
|          |               | (内訳)時間内(含:土日)               | 216,154   | 152,954 | 83,327  | 61,241  | 50,741  | 2,521   | 73,638  | 36,030  | 24,458    | 701,064 |
|          |               | 平日時間外                       | 27,857    | 19,348  | 14,241  | 10,317  | 6,017   | 0       | 17,580  | 4,531   | 3,071     | 102,962 |
|          |               | 閉館時(無人)                     | -         | -       | -       | -       | -       | -       | 19,354  | -       | -         | 19,354  |
|          |               | 土曜(内数)                      | 4,201     | 12,179  | 4,338   | 2,579   | 930     | 0       | 4,319   | 1,323   | 718       | 30,587  |
|          |               | 休日(内数)                      | 1,508     | 9,420   | 4,265   | 815     | 126     | 0       | 0       | 218     | 391       | 16,743  |
|          |               | 学外者(内数)                     | 5,493     | 14,502  | 3,317   | 2,514   | 2,063   | 54      | 1,574   | 919     | 1,279     | 31,715  |
|          |               | (内訳)卒業生                     | 1,465     | 5,919   | 1,320   | 1,142   | 1,366   | 6       | 454     | 344     | 242       | 12,258  |
|          |               | 他大学生・研究者等                   | 738       | 2,191   | 952     | 364     | 125     | 28      | 310     | 71      | 172       | 4,951   |
|          |               | 一般市民                        | 3,290     | 6,392   | 1,045   | 1,008   | 572     | 20      | 810     | 504     | 865       | 14,506  |
| 貸出       | 貸出総冊数         |                             | 66,178    | 58,746  | 35,346  | 23,140  | 23,024  | 1,670   | 10,661  | 13,431  | 18,571    | 250,767 |
|          | 利用者別          | 学生                          | 37,953    | 17,055  | 21,518  | 6,625   | 9,961   | 202     | 5,700   | 8,283   | 11,894    | 119,191 |
|          |               | 院生                          | 18,231    | 28,477  | 10,470  | 12,965  | 10,408  | 449     | 1,238   | 3,365   | 3,648     | 89,251  |
|          |               | 教員                          | 4,546     | 5,586   | 1,631   | 2,287   | 1,231   | 857     | 432     | 751     | 1,115     | 18,436  |
|          |               | 職員                          | 3,052     | 2,917   | 893     | 886     | 921     | 155     | 2,873   | 779     | 1,139     | 13,615  |
|          |               | その他                         | 49        | 3       | 0       | 0       | 8       | 0       | 0       | 0       | 14        | 74      |
|          |               | 学外者総数                       | 2,347     | 4,708   | 834     | 377     | 495     | 7       | 418     | 253     | 761       | 10,200  |
|          |               | 卒業生(内数)                     | 937       | 2,784   | 598     | 341     | 354     | 4       | 418     | 248     | 257       | 5,941   |
| 一般市民(内数) | 930           | -                           | -         | -       | -       | -       | -       | -       | 363     | 1,293   |           |         |
| 参考調査     | 参考調査件数        |                             | 2,595     | 3,274   | 2,779   | 2,569   | 1,800   | 267     | 1,980   | 1,638   | 1,712     | 18,614  |
|          | 利用者別          | 学生                          | 2,278     | 1,932   | 1,997   | 1,906   | 1,352   | 72      | 774     | 1,309   | 1,030     | 12,650  |
|          |               | 教職員                         | 155       | 196     | 389     | 206     | 409     | 107     | 710     | 145     | 88        | 2,405   |
|          |               | 学外者                         | 162       | 1,146   | 393     | 457     | 39      | 88      | 496     | 184     | 594       | 3,559   |
| 複写相互利用   | 来館複写件数        |                             | 7,815     | 3,941   | 4,299   | 4,248   | 1,578   | 1,537   | 6,311   | 884     | 200       | 30,813  |
|          | 利用者別          | 学内者                         | 7,312     | 3,264   | 3,094   | 4,015   | 1,246   | 1,455   | 5,256   | 516     | 91        | 26,249  |
|          |               | 学外者                         | 503       | 677     | 1,205   | 233     | 332     | 82      | 1,055   | 368     | 109       | 4,564   |
|          | 学内<br>相互利用    | ILL文献複写 受付                  | 33        | 152     | 55      | 65      | 68      | 37      | 119     | 89      | 41        | 659     |
|          |               | ILL文献複写 依頼                  | 443       | 86      | 205     | 86      | 96      | 10      | 67      | 70      | 11        | 1,074   |
|          | 図書配送          | 発送申込冊数                      | 10,181    | 7,509   | 2,498   | 2,642   | 5,007   | 491     | 600     | 1,502   | 2,894     | 33,324  |
|          |               | 受取申込冊数                      | 5,856     | 5,100   | 4,797   | 9,484   | 3,910   | 627     | 1,126   | 742     | 1,682     |         |
|          |               | 申込者数                        | 951       | 778     | 782     | 642     | 390     | 18      | 131     | 132     | 187       | 4,011   |
|          | 学外<br>相互利用    | ILL文献複写 受付                  | 232       | 2,731   | 465     | 386     | 356     | 150     | 1,317   | 589     | 122       | 6,348   |
|          |               | ILL文献複写 依頼                  | 539       | 1,027   | 477     | 749     | 756     | 5       | 364     | 711     | 47        | 4,675   |
|          |               | ILL現物貸借 受付                  | 453       | 1,409   | 86      | 463     | 168     | 36      | 19      | 17      | 64        | 2,715   |
|          |               | ILL現物貸借 依頼                  | 210       | 356     | 108     | 413     | 100     | 8       | 13      | 14      | 14        | 1,236   |
|          | 海外ILL         | 文献複写 受付                     | 0         | 25      | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 1         | 26      |
|          |               | 文献複写 依頼                     | 4         | 5       | 13      | 0       | 1       | 0       | 1       | 0       | 0         | 24      |
|          |               | 現物貸借 受付                     | 0         | 1       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0         | 1       |
|          |               | 現物貸借 依頼                     | 0         | 0       | 2       | 2       | 0       | 0       | 0       | 0       | 0         | 4       |

電子情報サービスの現況 (H30年度)

電子ジャーナルアクセス状況 ※基盤整備費にかかもの

|                        | 2018.4 | 2018.5 | 2018.6 | 2018.7 | 2018.8 | 2018.9 | 2018.1 | 2018.11 | 2018.12 | 2019.1 | 2019.2 | 2019.3 | 合計      |
|------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|--------|--------|--------|---------|
| ACS                    | 8,482  | 10,431 | 8,077  | 7,902  | 6,014  | 6,728  | 10,623 | 9,847   | 7,292   | 9,062  | 7,087  | 4,620  | 96,165  |
| APS                    | 817    | 955    | 867    | 900    | 811    | 926    | 1,406  | 1,274   | 972     | 1,219  | 937    | 591    | 11,675  |
| Cambridge UP           | 571    | 690    | 686    | 653    | 532    | 505    | 982    | 870     | 675     | 872    | 1,853  | 563    | 9,452   |
| Elsevier ScienceDirect | 48,376 | 56,238 | 53,603 | 50,057 | 38,272 | 36,367 | 56,621 | 51,335  | 42,153  | 48,596 | 40,266 | 33,171 | 555,055 |
| HeinOnline             | 632    | 691    | 775    | 1,150  | 369    | 587    | 892    | 1,018   | 890     | 825    | 658    | 643    | 9,130   |
| JSTOR                  | 3,229  | 3,605  | 3,253  | 3,591  | 2,856  | 2,397  | 3,883  | 3,853   | 3,736   | 3,933  | 2,960  | 2,036  | 39,332  |
| Nature                 | 10,543 | 13,992 | 12,454 | 11,724 | 8,116  | 9,794  | 14,721 | 12,199  | 9,136   | 11,390 | 9,977  | 9,026  | 133,072 |
| Ovid                   | 819    | 979    | 945    | 1,007  | 1,007  | 879    | 952    | 915     | 824     | 948    | 727    | 977    | 10,979  |
| Oxford UP              | 4,652  | 5,249  | 5,288  | 4,833  | 4,444  | 3,629  | 5,010  | 4,498   | 4,245   | 4,813  | 4,559  | 3,604  | 54,824  |
| Science Online         | 1,355  | 1,552  | 1,711  | 1,889  | 1,944  | 1,870  | 2,575  | 2,103   | 1,906   | 2,444  | 1,591  | 1,472  | 22,412  |
| SpringerLINK           | 8,766  | 9,703  | 8,816  | 9,052  | 7,486  | 6,768  | 9,616  | 10,011  | 9,017   | 9,583  | 7,979  | 6,980  | 103,777 |
| Wiley Online Library   | 12,245 | 13,863 | 12,301 | 10,825 | 8,681  | 8,205  | 14,868 | 16,722  | 15,549  | 17,308 | 14,038 | 10,974 | 155,579 |

フルテキストへのアクセス数

導入データベース数 ※図書館HP「データベース一覧」より(一般公開分を除く)

|             |    |                                                 |
|-------------|----|-------------------------------------------------|
| 全学利用        | 49 | WWWアクセス                                         |
| キャンパス限定(医学) | 5  | 医学4(医中誌、EBMR、MEDLINE、Up to date) 保健1(最新看護索引Web) |

データベースアクセス状況 ※基盤整備費およびe-study資料費にかかもの

各項上段がセッション数、下段(カッコ)が検索数

|                                                   | 2018.4            | 2018.5            | 2018.6            | 2018.7            | 2018.8           | 2018.9           | 2018.1            | 2018.11           | 2018.12           | 2019.1            | 2019.2           | 2019.3           | 合計                  |
|---------------------------------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|---------------------|
| Business Source Premier                           | 402<br>(560)      | 534<br>(813)      | 462<br>(873)      | 495<br>(793)      | 341<br>(622)     | 314<br>(394)     | 584<br>(965)      | 502<br>(816)      | 445<br>(645)      | 453<br>(711)      | 401<br>(544)     | 354<br>(366)     | 5,287<br>(8,102)    |
| CINAHL                                            | 100<br>(317)      | 251<br>(383)      | 99<br>(291)       | 92<br>(147)       | 64<br>(145)      | 67<br>(94)       | 106<br>(178)      | 70<br>(155)       | 63<br>(101)       | 70<br>(134)       | 92<br>(157)      | 13<br>(22)       | 1,087<br>(2,124)    |
| CiNii                                             | 3,863<br>(13,617) | 4,542<br>(15,057) | 4,439<br>(15,391) | 4,418<br>(15,309) | 2,729<br>(8,548) | 2,237<br>(8,038) | 4,607<br>(15,499) | 4,363<br>(15,309) | 3,602<br>(12,367) | 3,957<br>(12,415) | 2,571<br>(7,851) | 1,621<br>(4,962) | 42,949<br>(143,763) |
| EconLit                                           | 100<br>(193)      | 215<br>(474)      | 135<br>(301)      | 121<br>(387)      | 64<br>(168)      | 73<br>(109)      | 136<br>(329)      | 88<br>(192)       | 85<br>(152)       | 104<br>(301)      | 113<br>(287)     | 51<br>(133)      | 1,285<br>(3,026)    |
| Index to Legal Periodicals & Books(EBSCOhost)     | 58<br>(83)        | 151<br>(239)      | 65<br>(103)       | 63<br>(106)       | 36<br>(62)       | 46<br>(52)       | 88<br>(136)       | 33<br>(48)        | 60<br>(87)        | 57<br>(96)        | 71<br>(109)      | 11<br>(18)       | 739<br>(1,139)      |
| JCR                                               | 343<br>(966)      | 359<br>(1,124)    | 449<br>(1,382)    | 356<br>(1,180)    | 297<br>(1,025)   | 248<br>(910)     | 318<br>(915)      | 327<br>(894)      | 241<br>(584)      | 245<br>(759)      | 231<br>(574)     | 267<br>(508)     | 3,681<br>(10,821)   |
| JDreamIII                                         | 338<br>(902)      | 135<br>(494)      | 106<br>(265)      | 55<br>(235)       | 65<br>(220)      | 63<br>(222)      | 46<br>(165)       | 91<br>(354)       | 66<br>(293)       | 95<br>(510)       | 76<br>(244)      | 80<br>(130)      | 1,216<br>(4,034)    |
| Lexis advance                                     | 93                | 214               | 68                | 262               | 122              | 73               | 45                | 46                | 51                | 84                | 200              | 83               | 1,341               |
| Academic OneFile                                  | 187<br>(363)      | 241<br>(372)      | 172<br>(276)      | 167<br>(276)      | 132<br>(185)     | 122<br>(215)     | 168<br>(371)      | 170<br>(286)      | 157<br>(328)      | 173<br>(390)      | 145<br>(238)     | 133<br>(204)     | 1,997<br>(3,504)    |
| General OneFile                                   | 31<br>(61)        | 43<br>(68)        | 57<br>(123)       | 61<br>(138)       | 33<br>(112)      | 19<br>(50)       | 52<br>(113)       | 49<br>(133)       | 30<br>(74)        | 29<br>(57)        | 38<br>(76)       | 26<br>(44)       | 488<br>(1,049)      |
| MathSciNet                                        | 3,130             | 3,842             | 2,382             | 2,311             | 2,109            | 2,596            | 2,893             | 3,413             | 2,269             | 2,555             | 2,258            | 2,006            | 31,764              |
| OECD iLibrary                                     | 50                | 39                | 93                | 150               | 162              | 32               | 128               | 50                | 174               | 63                | 24               | 43               | 1,008               |
| PhycARTICLES                                      | 278<br>(570)      | 394<br>(790)      | 295<br>(553)      | 324<br>(428)      | 169<br>(230)     | 134<br>(202)     | 292<br>(510)      | 289<br>(459)      | 299<br>(602)      | 257<br>(678)      | 208<br>(278)     | 124<br>(211)     | 3,063<br>(5,511)    |
| PhycINFO                                          | 225<br>(543)      | 313<br>(750)      | 273<br>(583)      | 132<br>(298)      | 78<br>(194)      | 64<br>(177)      | 187<br>(522)      | 170<br>(378)      | 194<br>(533)      | 171<br>(555)      | 142<br>(231)     | 69<br>(167)      | 2,018<br>(4,931)    |
| ProQuest Dissertations & Theses Complete [A&I]    | 10<br>(12)        | 25<br>(42)        | 17<br>(40)        | 17<br>(33)        | 16<br>(23)       | 12<br>(43)       | 4<br>(7)          | 7<br>(15)         | 5<br>(10)         | 13<br>(17)        | 2<br>(4)         | 7<br>(22)        | 135<br>(268)        |
| Readers Guide to Periodical Literature(EBSCOhost) | 56<br>(78)        | 141<br>(221)      | 65<br>(101)       | 64<br>(106)       | 40<br>(74)       | 46<br>(52)       | 86<br>(135)       | 32<br>(44)        | 60<br>(89)        | 55<br>(98)        | 71<br>(109)      | 11<br>(18)       | 727<br>(1,125)      |
| SciFinder                                         | 1,238<br>(5,966)  | 1,555<br>(7,709)  | 1,922<br>(13,267) | 1,369<br>(6,085)  | 811<br>(3,505)   | 953<br>(4,297)   | 1,738<br>(7,801)  | 1,440<br>(6,872)  | 986<br>(4,376)    | 1,094<br>(5,362)  | 959<br>(4,377)   | 542<br>(2,373)   | 14,607<br>(71,990)  |
| Web of Science Core Collection                    | 2,601<br>(12,300) | 2,890<br>(11,125) | 3,081<br>(11,644) | 2,314<br>(8,461)  | 3,320<br>(8,176) | 1,866<br>(7,037) | 2,745<br>(10,696) | 2,397<br>(10,342) | 2,311<br>(10,021) | 2,511<br>(10,861) | 2,001<br>(7,665) | 1,582<br>(5,645) | 29,619<br>(113,973) |
| Westlaw Next                                      | 558<br>(2,035)    | 516<br>(1,290)    | 438<br>(1,782)    | 560<br>(2,169)    | 300<br>(749)     | 284<br>(2,927)   | 285<br>(860)      | 325<br>(901)      | 410<br>(895)      | 357<br>(1,150)    | 439<br>(2,387)   | 273<br>(736)     | 4,745<br>(17,881)   |
| 医学中央雑誌                                            | 3,314<br>(9,943)  | 3,785<br>(9,844)  | 3,758<br>(11,020) | 4,144<br>(9,466)  | 3,038<br>(7,735) | 2,721<br>(7,181) | 3,377<br>(10,182) | 3,562<br>(10,163) | 2,445<br>(6,192)  | 2,795<br>(6,935)  | 3,323<br>(9,207) | 2,758<br>(7,350) | 39,020<br>(105,218) |
| 間蔵IIビジュアル                                         | 455<br>(6,897)    | 549<br>(13,085)   | 491<br>(12,549)   | 619<br>(14,335)   | 476<br>(10,904)  | 414<br>(10,032)  | 693<br>(18,617)   | 687<br>(28,322)   | 625<br>(17,392)   | 887<br>(21,613)   | 450<br>(7,402)   | 372<br>(11,629)  | 6,718<br>(172,777)  |
| ざっさくプラス                                           | 21<br>(198)       | 13<br>(12)        | 22<br>(78)        | 9<br>(24)         | 19<br>(74)       | 19<br>(84)       | 33<br>(73)        | 29<br>(49)        | 31<br>(73)        | 22<br>(89)        | 45<br>(295)      | 16<br>(66)       | 279<br>(1,115)      |
| ジャパンナレッジLib                                       | 707<br>(6,917)    | 1,062<br>(11,516) | 958<br>(9,681)    | 882<br>(8,503)    | 464<br>(4,223)   | 450<br>(4,488)   | 948<br>(10,740)   | 1,032<br>(9,869)  | 937<br>(8,936)    | 757<br>(8,736)    | 473<br>(4,518)   | 404<br>(3,748)   | 9,074<br>(91,875)   |
| ナクソス・ミュージック・ライブラリー                                | 153               | 120               | 182               | 174               | 166              | 155              | 233               | 134               | 141               | 130               | 128              | 145              | 1,861               |
| 日経テレコン                                            | 132,757           | 135,203           | 133,048           | 276,543           | 74,027           | 108,035          | 321,997           | 204,528           | 238,888           | 205,827           | 130,133          | 65,012           | 2,025,998           |
| 毎索                                                | 256<br>(7,141)    | 414<br>(14,484)   | 483<br>(26,927)   | 473<br>(39,398)   | 343<br>(19,958)  | 243<br>(13,402)  | 377<br>(19,288)   | 468<br>(20,745)   | 357<br>(22,572)   | 577<br>(39,506)   | 187<br>(18,610)  | 209<br>(20,168)  | 4,387<br>(282,197)  |
| メディカルオンライン                                        | 5,119             | 7,442             | 6,298             | 6,757             | 6,484            | 6,011            | 6,661             | 6,723             | 5,087             | 5,574             | 5,765            | 5,062            | 72,983              |
| ヨミダス歴史館                                           | 915               | 317               | 1,129             | 480               | 625              | 434              | 508               | 851               | 656               | 1,037             | 436              | 239              | 7,627               |

※官報は統計データ未公開

図書館ホームページ、OPAC等アクセス統計

|               | 2018.4  | 2018.5  | 2018.6  | 2018.7  | 2018.8  | 2018.9  | 2018.1  | 2018.11 | 2018.12 | 2019.1  | 2019.2  | 2019.3  | 合計        |
|---------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|
| 図書館トップページ     | 41,028  | 62,890  | 44,646  | 46,929  | 36,273  | 28,566  | 53,423  | 52,138  | 44,939  | 46,672  | 37,146  | 29,262  | 523,912   |
| OPAC延べ検索回数    | 183,663 | 274,078 | 227,870 | 247,457 | 171,148 | 141,683 | 216,279 | 241,054 | 200,747 | 198,948 | 175,053 | 364,403 | 2,642,383 |
| ディスカバリー延べ検索回数 | 918     | 1,164   | 1,034   | 1,154   | 613     | 496     | 1,029   | 994     | 1,063   | 498     | 489     | 441     | 9,893     |
| 震災文庫トップページ    | 679     | 718     | 898     | 931     | 997     | 837     | 961     | 950     | 972     | 1,540   | 1,103   | 1,075   | 11,661    |
| うち学内          | 65      | 66      | 62      | 74      | 55      | 59      | 105     | 134     | 100     | 150     | 104     | 97      | 1,071     |
| うち学外          | 614     | 652     | 836     | 857     | 942     | 778     | 856     | 816     | 872     | 1,390   | 999     | 978     | 10,590    |
| 新聞記事文庫トップページ  | 4,872   | 5,491   | 4,846   | 4,758   | 25,701  | 7,798   | 6,076   | 5,835   | 5,674   | 5,847   | 4,770   | 4,737   | 86,405    |
| うち学内          | 109     | 189     | 161     | 150     | 123     | 130     | 284     | 232     | 194     | 237     | 129     | 89      | 2,027     |
| うち学外          | 4,763   | 5,302   | 4,685   | 4,608   | 25,578  | 7,668   | 5,792   | 5,603   | 5,480   | 5,610   | 4,641   | 4,648   | 84,378    |

リンクリゾバ(SFX)利用統計

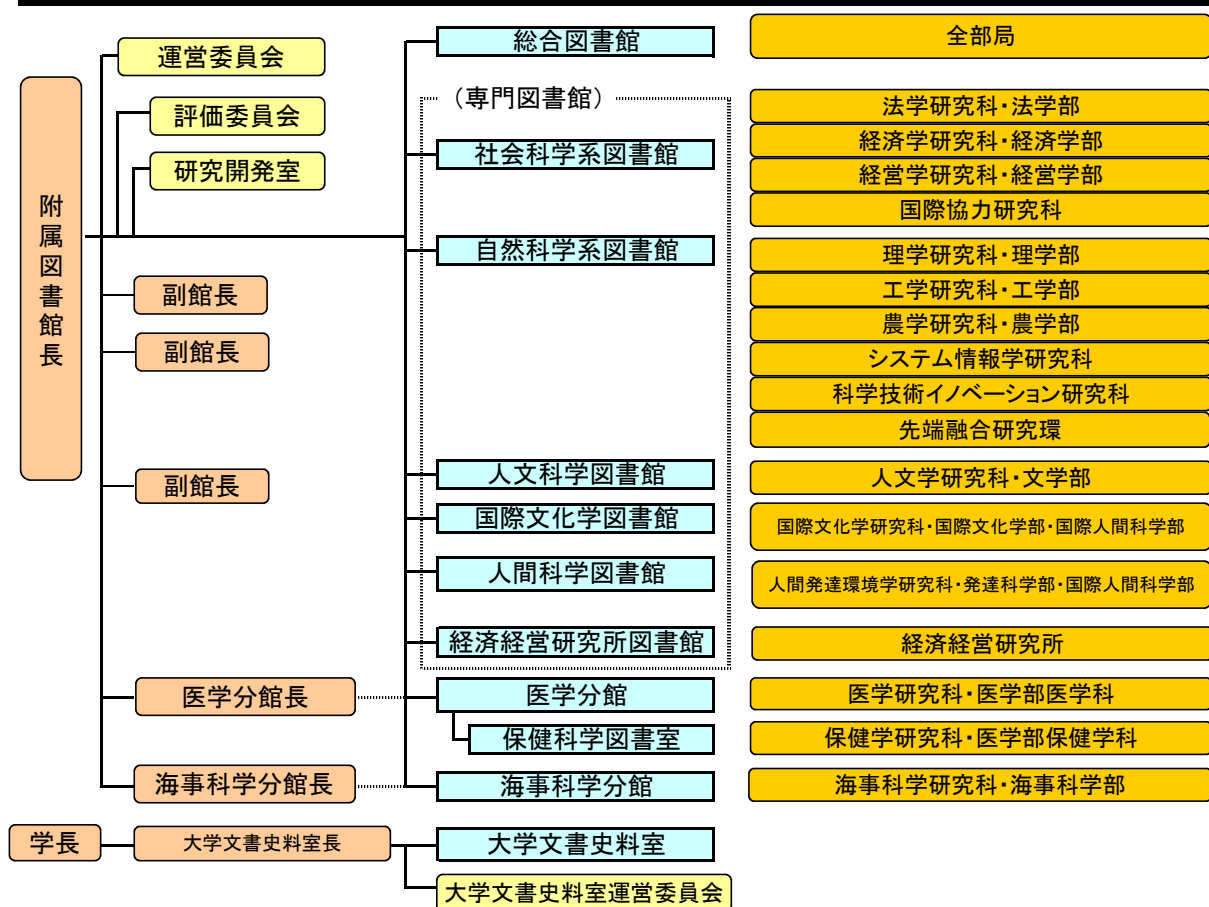
|             | 2018.4 | 2018.5 | 2018.6 | 2018.7 | 2018.8 | 2018.9 | 2018.1 | 2018.11 | 2018.12 | 2019.1 | 2019.2 | 2019.3 | 合計      |
|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|--------|--------|--------|---------|
| 電子リソースアクセス数 | 17,391 | 18,784 | 15,557 | 15,624 | 11,632 | 10,583 | 16,802 | 15,646  | 11,880  | 12,892 | 11,634 | 9,172  | 167,597 |
| 電子リソースリスト   | 3,320  | 3,383  | 3,458  | 3,243  | 2,896  | 1,916  | 2,973  | 3,114   | 2,539   | 2,761  | 2,555  | 1,989  | 34,147  |
| DBからのアクセス数  | 14,071 | 15,401 | 12,099 | 12,381 | 8,736  | 8,667  | 13,829 | 12,532  | 9,341   | 10,131 | 9,079  | 7,183  | 133,450 |
| → フルテキスト    | 9,258  | 9,430  | 7,896  | 7,505  | 6,555  | 5,050  | 8,118  | 7,763   | 5,821   | 6,427  | 6,309  | 5,357  | 85,489  |
| → 所蔵検索数     | 1,962  | 2,351  | 1,887  | 2,172  | 1,121  | 1,178  | 2,064  | 1,998   | 1,210   | 1,187  | 1,216  | 687    | 19,033  |
| → 文献複写依頼    | 257    | 360    | 269    | 226    | 154    | 315    | 282    | 232     | 140     | 193    | 174    | 127    | 2,729   |

※ アクセス数: 電子リソースリストやDBからのSFXリンクアイコン総アクセス数、所蔵検索数: OPAC、Webcatのアクセス回数

各DB(CiNii、WoS、JDreamIII、PubMed、医中誌など)へのSFXのリンク設定

# 附属図書館組織

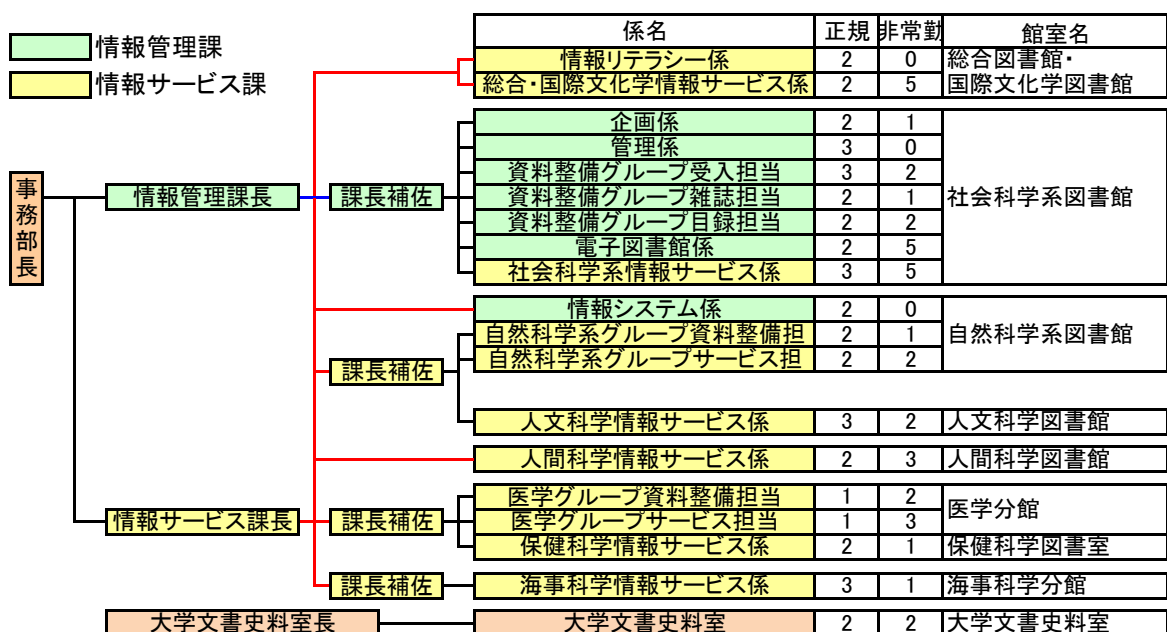
(令和元年7月現在)



各専門図書館、分館及び保健科学図書館に、各館(室)の図書委員会を置く。

# 事務組織と職員配置

(令和元年7月現在)



附属図書館 正規職員46名 非常勤職員36名  
大学文書史料室 正規職員 2名 非常勤職員 2名  
\* 非常勤職員数は、夜間開館要員等、特定事業に関わるものを除く

|            |        |   |   |            |
|------------|--------|---|---|------------|
| 経済経営研究所事務長 | 研究所図書係 | 3 | 0 | 経済経営研究所図書館 |
|------------|--------|---|---|------------|



## 平成30年度附属図書館諸会議一覧

### <附属図書館運営委員会>

第1回： ※西日本豪雨のためメール回議に変更

メール回議意見交換：7月 9日（月）～13日（金） 17：00

メール回議採決：7月17日（火）～19日（木） 17：00

#### 協議事項

- (1) 平成29年度決算について
- (2) 平成30年度電子図書館事業について
- (3) 平成30年度総合図書館学生用資料整備計画について
- (4) 資料の不用決定について
- (5) その他

#### 報告事項

- (1) 2019年外国雑誌購読調査について
- (2) 平成29事業年度に係る業務の実績について
- (3) 平成30年度附属図書館職員研修実施報告(5/15)
- (4) 平成30年度情報リテラシー事業実施報告
- (5) 学生選書ツアー実施報告(6/22)
- (6) 各図書館・室報告について
- (7) その他

第2回： 10月26日（金） 13：20～ （於：社会科学系図書館6階会議室）

#### 協議事項

- (1) 平成30年度 予算修正（案）について
- (2) 平成31年度外国雑誌センター予算の確保について
- (3) 研究科長等運用経費事業計画申請について
- (4) 教育研究基盤資料整備費による2019年度  
電子ジャーナル・データベースの購読見直しについて
- (5) 資料の不用決定について
- (6) その他

#### 報告事項

- (1) 国文学研究資料館との覚書について
- (2) ハーバード大学日本災害 DIGITAL アーカイブ（JDA）との連携覚書について
- (3) 外国雑誌センター購読雑誌の変更について
- (4) 新規受贈資料とロイ・スミス先生の肖像画について
- (5) arXiv.org コンソーシアム参加について
- (6) 夏の災害による各館室等の状況について
- (7) 読書マラソン企画について
- (8) 平成30年度後期図書館ガイダンスについて
- (9) 平成30年度附属図書館資料展、大学文書史料室特別展について
- (10) 各館（室）図書委員会記録（H30. 7～10）
- (11) その他

第3回： 2月8日（金） 8：50～ （於：社会科学系図書館6階会議室）

協議事項

- (1) 2019（平成31）年度附属図書館予算要求について
- (2) 2019（平成31）年度学生用資料費について
- (3) 2019（平成31）年度 E-Study 資料について
- (4) 2019（平成31）年度早朝開館（試行）実施について
- (5) 2019（平成31）年度における附属図書館サービスの変更について
- (6) 附属図書館利用規程・利用細則の改正について
- (7) 資料の不用決定について
- (8) その他

報告事項

- (1) 読書マラソン企画（10/1～12/21）実施報告について
- (2) ラーニングコモンズの利用状況に関するアンケート（12/10～14）について
- (3) 平成30年度ULiCSと館長との懇談会（12/26）実施報告について
- (4) 神大図書館お昼休みトークイベント2019「多言語・多文化への冒険」  
(1/17、21～22) 実施報告について
- (5) 電子書籍貸出・閲覧サービス「LibrariE」無料トライアル（1/15～2/10）について
- (6) 各館（室）図書委員会報告（H30.11～H31.1）について
- (7) その他

第4回： 3月25日（月） 10：40～ （於：社会科学系図書館6階会議室）

協議事項

- (1) 2019（平成31）年度附属図書館当初予算配分について
- (2) 2019（平成31）年度学生用資料費について
- (3) 平成29年度総合図書館学生用図書選定結果と評価について
- (4) 資料の不用決定について
- (5) その他

報告事項

- (1) これから英語で研究発表を行う若手研究者のための  
学術英語スキルアップセミナー（2/7）実施報告について
- (2) 情報リテラシー事業 平成30年度報告・平成31年度計画について
- (3) 各図書館・室報告について
- (4) その他

＜附属図書館長・副館長・分館長懇談会＞

第1回： 6月22日（金） 13：20～ （於：社会科学系図書館6階会議室）

協議事項

- (1) 平成29年度決算について
- (2) 平成30年度電子図書館事業について
- (3) 平成30年度総合図書館学生用資料整備計画について
- (4) その他

第2回： 10月17日（水）10:40～ （於：社会科学系図書館6階会議室）

協議事項

- (1) 平成30年度予算の変更について
- (2) 平成31年度外国雑誌センター予算について
- (3) 研究科長等運用経費事業計画申請について
- (4) 教育研究基盤資料整備費による2019年度  
電子ジャーナル・データベースの購読見直しについて
- (5) その他

報告事項

- (1) 外国雑誌センター購読雑誌の変更について

第3回： 1月31日（木）10:40～ （於：社会科学系図書館6階会議室）

協議事項

- (1) 2019（平成31）年度附属図書館予算要求について
- (2) 2019（平成31）年度学生用資料費について
- (3) 2019（平成31）年度E-Study資料について
- (4) 2019（平成31）年度早朝開館（試行）実施について
- (5) 2019（平成31）年度における附属図書館サービスの変更について
- (6) 附属図書館利用規程・利用細則の改正について
- (7) その他

第4回： 3月19日（火）10:40～ （於：社会科学系図書館6階会議室）

協議事項

- (1) 2019（平成31）年度附属図書館当初予算配分について
- (2) 2019（平成31）年度学生用資料費について
- (3) 平成29年度総合図書館学生用図書選定結果と評価について
- (4) 書誌・引用データベースの検討について
- (5) その他

＜附属図書館評価委員会＞

第1回： 8月21日（火）～27日（月） （メール回議）

議題

- (1) 平成29年度附属図書館年次報告について

第2回： 3月27日（水）～28日（木） （メール回議）

議題

- (1) 平成30年度部局年次計画重点事項の実績報告等について

＜附属図書館研究開発室会議＞

電子化部会 第1回： 5月21日（月）～31日（木） （メール回議）

報告事項

- (1) 平成29年度電子図書館事業報告
- (2) 平成29年度学術成果リポジトリ事業報告

協議事項

- (1) 平成30年度電子図書館事業計画（案）

<附属図書館運営委員会委員名簿>

|                      | 職 名   | 氏 名   | 任 期 等                 |
|----------------------|-------|-------|-----------------------|
| 附属図書館長               | 経済・教授 | 萩原 泰治 | H29. 4. 1～H31. 3. 31  |
| 副館長<br>(社会科学系・図書委員長) | 経済・教授 | 金京 拓司 | H29. 4. 1～H31. 3. 31  |
| 副館長<br>(自然科学系・図書委員長) | 理・教授  | 大西 洋  | H29. 4. 1～H31. 3. 31  |
| 副館長<br>(附属図書館評価委員長)  | 発達・教授 | 浅野 慎一 | H29. 4. 1～H31. 3. 31  |
| 医学分館長                | 医・教授  | 中村 俊一 | H30. 4. 1～H32. 3. 31  |
| 海事科学分館長              | 海・教授  | 今井 昭夫 | H29. 4. 1～H30. 6. 30  |
|                      |       | 河口 信義 | H30. 7. 1～H31. 3. 31  |
| 大学教育推進機構             | 教 授   | 山内 乾史 | H29. 4. 1～H31. 3. 31  |
| 人文学研究科               | 教 授   | 緒形 康  | H30. 4. 1～H31. 3. 31  |
| 国際文化学研究科             | 教 授   | 萩原 守  | H30. 4. 1～H32. 3. 31  |
| 人間発達環境学研究科           | 教 授   | 加藤 佳子 | H30. 4. 1～H32. 3. 31  |
| 法学研究科                | 教 授   | 大内 伸哉 | H29. 4. 1～H30. 9. 30  |
|                      |       | 行澤 一人 | H30. 10. 1～H31. 3. 31 |
| 経済学研究科               | 教 授   | 重富 公生 | H30. 4. 1～H32. 3. 31  |
| 経営学研究科               | 教 授   | 後藤 雅敏 | H30. 4. 1～H32. 3. 31  |
| 理学研究科                | 教 授   | 山田 泰彦 | H30. 4. 1～H32. 3. 31  |
| 保健学研究科               | 教 授   | 塩谷 英之 | H30. 4. 1～H32. 3. 31  |
| 工学研究科                | 教 授   | 芥川 真一 | H29. 4. 1～H31. 3. 31  |
| システム情報学研究科           | 教 授   | 桔梗 宏孝 | H30. 4. 1～H32. 3. 31  |
| 農学研究科                | 教 授   | 野村 啓一 | H30. 4. 1～H32. 3. 31  |
| 国際協力研究科              | 教 授   | 土佐 弘之 | H30. 4. 1～H32. 3. 31  |
| 科学技術イノベーション研究科       | 経営・教授 | 尾崎 弘之 | H30. 4. 1～H32. 3. 31  |
| 経済経営研究所              | 教 授   | 神谷 和也 | H29. 4. 1～H31. 3. 31  |
| 情報基盤センター             | 教 授   | 鳩野 逸生 | H30. 4. 1～H32. 3. 31  |
| 附属図書館                | 事務部長  | 北村 照夫 | -----                 |

<附属図書館評価委員会委員名簿>

| 職 名<br>(委員は全て官職指定) | 氏 名   | 備 考                  |
|--------------------|-------|----------------------|
| 附属図書館長             | 萩原 泰治 |                      |
| 副館長                | 金京 拓司 |                      |
| 副館長                | 大西 洋  |                      |
| 副館長                | 浅野 慎一 | 委員長                  |
| 医学分館長              | 中村 俊一 |                      |
| 海事科学分館長            | 今井 昭夫 | H29. 4. 1～H30. 6. 30 |
|                    | 河口 信義 | H30. 7. 1～H31. 3. 31 |
| 事務部長               | 北村 照夫 |                      |
| 情報管理課長             | 湖内 夏夫 |                      |
| 情報サービス課長           | 石坂 泰郎 |                      |

<附属図書館研究開発室室員名簿>

| 所 属      | 職 名                          | 氏 名   | 任期・関連する事業                                   |
|----------|------------------------------|-------|---------------------------------------------|
| 総括       | 附属図書館長                       | 萩原 泰治 | 室長                                          |
| 電子化部会    | 文・教授                         | 奥村 弘  | H30. 4. 1～H32. 3. 31<br>(震災関連資料電子化)         |
|          | 文・教授                         | 福長 進  | H30. 4. 1～H32. 3. 31<br>(国文学研究資料館古典籍データベース) |
|          | 研究所・准教授                      | 高槻 泰郎 | H30. 4. 1～H32. 3. 31<br>(新聞記事文庫電子化)         |
|          | 図・電子図書館係長                    | 花崎佳代子 | H29. 7. 1～H31. 6. 30                        |
| 教育研究支援部会 | 大教・教授                        | 山内 乾史 | H29. 4. 1～H31. 3. 31                        |
|          | 大教・教授                        | 近田 政博 | H30. 4. 1～H32. 3. 31                        |
|          | 大教<br>国際コミュニケーション<br>センター・教授 | 石川慎一郎 | H29. 4. 1～H31. 3. 31                        |
|          | 国文・准教授                       | 清光 英成 | H30. 4. 1～H32. 3. 31                        |
|          | 図・情報サービス課課長補佐                | 笠原 夕美 | H29. 7. 1～H31. 6. 30                        |
|          | 図・情報リテラシー係長                  | 井庭 朗子 | H29. 7. 1～H31. 6. 30                        |
| (部会に属さず) | 基盤セ・教授                       | 鳩野 逸生 | H30. 4. 1～H32. 3. 31<br>(情報システム)            |

平成30年度 附属図書館決算

1. 既定経費

(単位:円)

| 事 項                  | 平成30年度<br>予算配分額<br>(当初)<br>(A) | 平成30年度<br>予算配分額<br>(追加等)<br>(B) | 平成30年度<br>予算配分総額<br>(C) | 平成30年度<br>執行額<br>(D) | 残額<br>(C-D) | 摘 要<br>(この欄のみ単位千円)                                                                                                                                                                                                                                     |
|----------------------|--------------------------------|---------------------------------|-------------------------|----------------------|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| A. 経常運営費             |                                |                                 |                         |                      |             |                                                                                                                                                                                                                                                        |
| (1) 備品・消耗品費          | 5,100,000                      | △ 68,581                        | 5,031,419               | 4,750,518            | 280,901     | 鶴甲1PA機器設置に伴う予算振替(69)<br>備品類(1,693)、事務用品(300)、図書館用品(277)、用紙類(75)、電算用品(288)、蛍光灯類(870)、雑用品(1,226) ※D収入確保:管理的経費でも執行                                                                                                                                        |
| (2) 事務用図書費           | 300,000                        |                                 | 300,000                 | 290,291              | 9,709       | 事務用図書、事務用雑誌                                                                                                                                                                                                                                            |
| (3) 印刷製本費            | 300,000                        |                                 | 300,000                 | 321,040              | △ 21,040    | 利用案内                                                                                                                                                                                                                                                   |
| (4) 光熱水料             | 26,000,000                     | △ 2,895,000                     | 23,105,000              | 22,569,021           | 535,979     | 電気代及びガス代差額を館長裁量経費へ(△ 3,000)、国文生協電気代(105)<br>電気料(17,251) ガス料(2,745) 上下水道料(2,573)                                                                                                                                                                        |
| (5) 通信運搬費            | 6,237,000                      |                                 | 6,237,000               | 5,929,891            | 307,109     | 切手代(21)、郵便料(1,372)、宅配便(1,001)、電話料(293)、書籍等運送業務(3,243)                                                                                                                                                                                                  |
| (6) 借料及び損料           | 1,200,000                      |                                 | 1,200,000               | 1,314,711            | △ 114,711   | 複写機保守費                                                                                                                                                                                                                                                 |
| (7) 雑役務等諸経費          | 30,000,000                     | △ 13,504                        | 29,986,496              | 33,502,834           | △ 3,516,338 | 理学部守衛室工事に伴う予算振替(14)、<br>警備業務(3,471)、清掃業務(10,750)、電話交換保守(190)、EV保守(6,425)、特高保守(1,237)、空調保守修繕(2,028)、楠団地設備保守(2,200)、消防設備保守修繕(946)、給水設備保守修繕(420)、廃棄物処理(1,045)、蔵書点検業務(881)、除草剪定(276)、空調フィルター清掃(299)、諸会費(323)、機器修理(1,590)、建物修繕(549)、鶴甲1役務案分(406)、その他役務(467) |
| (8) 非常勤職員給与等         | 87,000,000                     |                                 | 87,000,000              | 86,838,371           | 161,629     | 非常勤職員人件費                                                                                                                                                                                                                                               |
| (9) 電子計算機維持経費        | 143,000                        |                                 | 143,000                 | 143,000              | 0           | 情報基盤センター利用負担金                                                                                                                                                                                                                                          |
| (10) 職員旅費            | 900,000                        |                                 | 900,000                 | 915,160              | △ 15,160    | 会議・研修会・講習会旅費(818)、バス地下鉄私鉄カード(97)                                                                                                                                                                                                                       |
| (11) 建物老朽化対策経費       | 0                              |                                 | 0                       | 0                    | 0           |                                                                                                                                                                                                                                                        |
| (1)～(11)小 計          | 157,180,000                    | △ 2,977,085                     | 154,202,915             | 156,574,837          | △ 2,371,922 |                                                                                                                                                                                                                                                        |
| B. 経常事業費             |                                |                                 |                         | 0                    |             |                                                                                                                                                                                                                                                        |
| (1) 時間外開館経費          | 15,700,000                     |                                 | 15,700,000              | 15,069,294           | 630,706     | 業務委託(社会系・医学・保健・自然)                                                                                                                                                                                                                                     |
|                      | 9,370,000                      |                                 | 9,370,000               | 9,386,517            | △ 16,517    | 学生補佐員(総合国際・人文・人間・海事・自然)                                                                                                                                                                                                                                |
| (2) 電子図書館事業          | 6,000,000                      |                                 | 6,000,000               | 5,926,932            | 73,068      | 研究開発室へ決算報告                                                                                                                                                                                                                                             |
| (3) その他事業費           | 184,000                        |                                 | 184,000                 | 129,752              | 54,248      | 展示会経費                                                                                                                                                                                                                                                  |
| (4) 図書館資料費           | 74,820,000                     |                                 | 74,820,000              | 74,014,214           | 805,786     |                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 学生用資料費               | 41,016,000                     |                                 | 41,016,000              | 41,013,849           | 2,151       |                                                                                                                                                                                                                                                        |
| e-study資料費           | 4,404,000                      |                                 | 4,404,000               | 4,365,264            | 38,736      |                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 震災文庫資料費              | 400,000                        |                                 | 400,000                 | 398,775              | 1,225       |                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 外国雑誌センター館経費          | 29,000,000                     |                                 | 29,000,000              | 28,236,326           | 763,674     |                                                                                                                                                                                                                                                        |
| (5) 製本費              | 500,000                        |                                 | 500,000                 | 499,824              | 176         |                                                                                                                                                                                                                                                        |
| (6) 附属図書館長裁量経費       | 1,203,000                      | 3,000,000                       | 4,203,000               | 4,436,612            | △ 233,612   | 光熱水費より振替(3,000)<br>海事空調更新(2,376)、海事点字ブロック(536)、社会系除湿機(316)、貴重書庫害虫モニタリング(275)、講演会講師謝金・旅費/学生協働発表/図書館総合展/海外派遣ほか旅費(433)、電子ブック管理費等(356)、その他(144)                                                                                                            |
| (1)～(6)小 計           | 107,777,000                    | 3,000,000                       | 110,777,000             | 109,463,145          | 1,313,855   |                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 運営費＋事業費              | 264,957,000                    | 22,915                          | 264,979,915             | 266,037,982          | △ 1,058,067 |                                                                                                                                                                                                                                                        |
| C. 大学文書史料室           |                                |                                 |                         |                      |             |                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 運営経費                 | 6,524,000                      |                                 | 6,524,000               | 6,503,360            | 20,640      | 平成29年度決算 △20,570と相殺                                                                                                                                                                                                                                    |
| 附属図書館＋大学文書史料室 既定経費 計 | 271,481,000                    | 22,915                          | 271,503,915             | 272,541,342          | △ 1,037,427 |                                                                                                                                                                                                                                                        |

2. 収入確保インセンティブ経費等から繰入

| 事 項                           | 平成30年度<br>予算配分額<br>(当初)<br>(A) | 平成30年度<br>予算配分額<br>(追加等)<br>(B) | 平成30年度<br>予算配分総額<br>(C) | 平成30年度<br>執行額<br>(D) | 残額<br>(C-D) | 摘 要                                                |
|-------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|-------------------------|----------------------|-------------|----------------------------------------------------|
| D. 収入確保インセンティブ経費等から繰入         |                                | 9,388,743                       | 9,388,743               |                      | 9,388,743   | 前年度繰越(847) ILL等収入(6,073) 複写機使用料等(1,764) 出版会収入(705) |
| (1) 建物老朽劣化対策経費                |                                | △ 4,124,000                     | △ 4,124,000             |                      | △ 4,124,000 | 施設部予算へ                                             |
| (2) ILL費用計上                   |                                |                                 |                         | 2,064,206            | △ 2,064,206 | 文献複写等他大学へ依頼分                                       |
| (3) 管理運営経費(備品消耗品費に充当)         |                                |                                 |                         | 1,792,143            | △ 1,792,143 | 図書館用品(1,342)、電算用品(159)、用紙類(153)、その他事務用品類(138)      |
| 収入確保インセンティブ経費等 小計             | 0                              | 5,264,743                       | 5,264,743               | 3,856,349            | 1,408,394   |                                                    |
| 1. 既定経費＋2. 収入確保インセンティブ経費等 総 計 | 271,481,000                    | 5,287,658                       | 276,768,658             | 276,397,691          | 370,967     | 令和元年度へ繰越                                           |

3. 臨時的経費等(参考)

| 事 項                    | 平成30年度<br>予算配分額<br>(当初)<br>(A) | 平成30年度<br>予算配分額<br>(追加等)<br>(B) | 平成30年度<br>予算配分総額<br>(C) | 平成30年度<br>執行額<br>(D) | 残額<br>(C-D) | 摘 要                                              |
|------------------------|--------------------------------|---------------------------------|-------------------------|----------------------|-------------|--------------------------------------------------|
| E. 電算機借料               |                                |                                 |                         |                      |             |                                                  |
| 図書館システム                |                                | 45,411,840                      | 45,411,840              | 45,411,840           | 0           |                                                  |
| 小 計                    | 0                              | 45,411,840                      | 45,411,840              | 45,411,840           | 0           |                                                  |
| F. 臨時的経費               |                                |                                 |                         |                      | 0           |                                                  |
| 教育研究基盤資料整備費            | 358,641,098                    | 7,012,430                       | 365,653,528             | 365,653,528          | 0           | (SciFinder受益者負担金 7,012)                          |
| 建物老朽劣化対策経費             | —                              | 4,304,816                       | 4,304,816               | 4,304,816            | 0           | 海事科学分館書庫等外壁改修工事、人文科学図書館屋上防水工事                    |
| 学内営繕・エコ対策経費            | —                              | 3,746,023                       | 3,746,023               | 3,746,023            | 0           | 人間科学図書館空調機更新、屋上防水工事                              |
| 臨時要求(2018年災害関連)        | —                              | 1,469,860                       | 1,469,860               | 1,469,860            | 0           | 社会科学系図書館書庫渡り廊下屋上防水工事、C棟防水工事                      |
| 戦略的事業経費(防災設備点検)        | 66,960                         | 0                               | 66,960                  | 66,960               | 0           | 防災設備点検費                                          |
| 施設整備費(災害復旧)            | —                              | 1,296,000                       | 1,296,000               | 1,296,000            | 0           | フロンティア館等電力監視設備修繕工事                               |
| 施設費交付事業費               | —                              | 1,942,025                       | 1,942,025               | 1,942,025            | 0           | 人間科学図書館屋上防水シート張り替え                               |
| 学内ワースタディ実施経費           | —                              | 426,000                         | 426,000                 | 426,000              | 0           | 各館室業務補助員                                         |
| 教育基盤強化支援経費_障害学生        | —                              | 150,000                         | 150,000                 | 150,000              | 0           | 海事科学分館点字ブロック設置工事の一部                              |
| 研究科長等運用経費(目録端末経費)(借入金) | —                              | 2,000,000                       | 2,000,000               | 2,000,000            | 0           | 目録検索用端末更新(chromebox)のため借入(2019～2023年度に毎年400千円返却) |
| 神戸大学出版会事業              | —                              | 3,200,000                       | 3,200,000               | 3,200,000            | 0           | 出版事業、出版会事務経費                                     |
| 小 計                    | 358,708,058                    | 25,547,154                      | 384,255,212             | 384,255,212          | 0           |                                                  |
| G. 外部資金                |                                |                                 |                         |                      |             |                                                  |
| 科学研究費補助金               |                                | 6,300,000                       | 6,300,000               | 6,300,000            | 0           | 新聞記事文庫                                           |
| 国文学研究資料館(撮影費)          |                                | 3,324,237                       | 3,324,237               | 3,324,237            | 0           | 歴史的典籍NW事業委託費                                     |
| 誓子基金                   |                                | 432,422                         | 432,422                 | 88,448               | 343,974     | 山口文庫関連書籍購入費 残額は翌年度繰越                             |
| 神戸大学出版会出版基金            |                                | 1,027,500                       | 1,027,500               | 0                    | 1,027,500   | 残額は翌年度繰越                                         |
| 京都精華大学出版助成金            |                                | 500,000                         | 500,000                 | 500,000              | 0           | 「石の綿」改訂版出版助成                                     |
| 国際交流促進事業(国際部)          |                                | 143,830                         | 143,830                 | 143,830              | 0           | 米国Charleston Conferenceでの職員発表旅費の補助               |
| 小 計                    | 0                              | 11,727,989                      | 11,727,989              | 10,356,515           | 1,371,474   |                                                  |
| 臨時的経費等 計               | 358,708,058                    | 82,686,983                      | 441,395,041             | 440,023,567          | 1,371,474   |                                                  |

# 平成30年度 図書資料費実績

(附属図書館セグメント)

単位:千円

| 館 室 名      | 学生用資料  |        |      |        | 震災文庫<br>資料費 | 外国雑誌<br>センター | e-study<br>事業費 | **<br>その他 | ***<br>教育研究基盤<br>資料整備費 | 計 ****  |
|------------|--------|--------|------|--------|-------------|--------------|----------------|-----------|------------------------|---------|
|            | 予算額 *  | 決算額 *  | 比較増減 | 図書購入冊数 |             |              |                |           |                        |         |
| 総合図書館      | 7,297  | 7,296  | 1    | 2,321  |             |              | 4,365          |           | 358,641                | 370,303 |
| 社会科学系図書館   | 7,172  | 7,171  | 1    | 2,891  | 398         | 28,236       |                | 5         |                        | 35,812  |
| 自然科学系図書館   | 9,707  | 9,698  | 9    | 1,539  |             |              |                |           |                        | 9,698   |
| 人文科学図書館    | 1,895  | 1,894  | 1    | 556    |             |              |                |           |                        | 1,894   |
| 国際文化学図書館   | 2,028  | 2,027  | 1    | 291    |             |              |                |           |                        | 2,027   |
| 人間科学図書館    | 3,064  | 3,063  | 1    | 609    |             |              |                |           |                        | 3,063   |
| 経済経営研究所図書館 | 756    | 755    | 1    | 173    |             |              |                |           |                        | 755     |
| 医学分館       | 3,809  | 3,808  | 1    | 586    |             |              |                |           |                        | 3,808   |
| 保健科学図書室    | 2,506  | 2,505  | 1    | 446    |             |              |                |           |                        | 2,505   |
| 海事科学分館     | 2,782  | 2,789  | -7   | 611    |             |              |                |           |                        | 2,789   |
| 小 計        | 41,016 | 41,013 | 3    | 10,023 | 398         | 28,236       | 4,365          | 5         | 358,641                | 432,660 |

注\* 図書その他 雑誌・新聞・電子資料などを含む

注\*\* 社会:電子図書館から(消耗品扱)

注\*\*\* 電子ジャーナル経費・外国雑誌購読料補填経費

注\*\*\*\* これ以外に、電子コンテンツ作成費 8,028,120円がある

(部局セグメント)

単位:千円

| 館 室 名      | 一般財源 図書資料費   |            |         |
|------------|--------------|------------|---------|
|            | 館室備付<br>共同利用 | 研究室等<br>備付 | 計       |
| 総合図書館      | 434          | 1,031      | 1,466   |
| 社会科学系図書館   | 84,522       | 8,955      | 93,478  |
| 自然科学系図書館   | 5,467        | 30,973     | 36,440  |
| 人文科学図書館    | 10,746       | 3,133      | 13,879  |
| 国際文化学図書館   | 3,930        | 6,314      | 10,245  |
| 人間科学図書館    | 4,413        | 4,563      | 8,977   |
| 経済経営研究所図書館 | 10,924       | 77         | 11,002  |
| 医学分館       | 38,777       | 1,526      | 40,303  |
| 保健科学図書室    | 5,499        | 563        | 6,063   |
| 海事科学分館     | 5,199        | 538        | 5,738   |
| 計          | 169,917      | 57,677     | 227,594 |

(部局セグメント)

単位:千円

| 館 室 名      | 補助金等による購入 |       |       |       |        |
|------------|-----------|-------|-------|-------|--------|
|            | 科研費       | 委任経理  | 受託研究  | その他   | 計      |
| 総合図書館      | 144       | 0     | 0     | 7,167 | 7,311  |
| 社会科学系図書館   | 22,222    | 1,951 | 1,054 | 688   | 25,916 |
| 自然科学系図書館   | 9,365     | 2,939 | 1,552 | 190   | 14,049 |
| 人文科学図書館    | 8,765     | 766   | 3,231 | 856   | 13,619 |
| 国際文化学図書館   | 2,714     | 0     | 45    | 24    | 2,783  |
| 人間科学図書館    | 5,038     | 152   | 97    | 0     | 5,288  |
| 経済経営研究所図書館 | 382       | 0     | 0     | 465   | 847    |
| 医学分館       | 308       | 2,219 | 1,743 | 61    | 4,332  |
| 保健科学図書室    | 704       | 52    | 0     | 15    | 771    |
| 海事科学分館     | 1,507     | 844   | 20    | 18    | 2,391  |
| 計          | 51,153    | 8,925 | 7,746 | 9,487 | 77,313 |

単位:千円

| 合計      |
|---------|
| 379,081 |
| 155,207 |
| 60,188  |
| 29,393  |
| 15,057  |
| 17,329  |
| 12,605  |
| 48,444  |
| 9,341   |
| 10,920  |
| 737,568 |

\* 千円未満切捨のため、合計等は一致しません



## 平成30年度附属図書館活動日誌

### <4月>

- 2 (月) サービス課長ほか着任式 <於：社会科学系図書館>  
オリエンテーション (国際文化学研究科院生)  
<於：鶴一キャンパス E401 大会議室 参加：68名>
- 3 (火) 神戸大学新任教職員研修 <於：六甲台講堂 参加：90名>  
受講：係員2名 講師：室長補佐、係長1名>  
錦城護謨「歩導くん」授与式 <於：自然科学系図書館>  
図書館ツアー <於：海事科学分館>
- 4 (水) 入学式 <於：ワールド記念ホール 出席：館長>  
新入生ガイダンス (医学部保健学科、保健学研究科)
- 5 (木) 新入生ガイダンス (国際人間科学部) <参加：380名>
- 6 (金) 経済学部初年次セミナー <於：社会科学系図書館 来館：30名>  
理学部安全講習会・情報リテラシー講習会 <参加：40名>  
オーダーガイダンス (保健) <於：保健科学図書室 参加：39名>  
兵庫県大学図書館協議会役員会・企画委員会合同会議  
<於：社会科学系図書館 出席：部課長 他>
- 6 (金) ~ 10日 図書館ツアー <於：人間科学図書館>
- 6 (金) ~ 27日 新入生対象図書館セルフツアー <於：医学分館>
- 7 (土) 広報課主催キャンパスツアー「神大歴史探訪・桜コース」  
<於：社会科学系図書館 来館：43名>
- 9 (月) ~ 12日 図書館ツアー <於：総合・国際文化学図書館>
- 9 (月) ~ 13日 図書館ツアー <於：自然科学系図書館>
- 10 (火) ボランティア学生による学習支援実施 <於：総合・国際文化学図書館 LC>
- 11 (水) 図書館ツアー <於：海事科学分館>
- 12 (木) 施設キャラバン <於：社会科学系図書館 出席：館長、部課長、  
管理課課長補佐、室長補佐、管理係長>  
オーダーガイダンス (理) <於：自然科学系図書館 参加：33名>  
図書館ツアー <於：自然科学系図書館>
- 13 (金) 経済学部初年次セミナー <於：社会科学系図書館 来館：118名>  
欧州連合研究イノベーションプログラム Horizon 2020 セミナー  
<於：六甲ホール 参加：係員1名>  
国際人間初年次セミナー <於：総合・国際文化学図書館>  
図書館ツアー <於：保健科学図書室>  
オーダーガイダンス (保健) <於：保健科学図書室 参加：38名>
- 17 (火) 兵庫県下教育機関事務系職員 (新規採用者) 研修  
<於：瀧川記念館大会議室 受講：係員2名>  
オーダーガイダンス (経営) <於：社会科学系図書館 参加：2名>
- 18 (水) ~ 20 (金) 兵庫県下教育機関事務系職員 (新規採用者) 研修
- 19 (木) オーダーガイダンス (保健) <於：保健科学図書室 参加：38名>  
第5回まごまご読書倶楽部 <於：鶴一1階 LC 担当：ULiCS>
- 20 (金) 海事 (マリエンジニアリング) 初年次セミナー、図書館ガイダンス、検索実習  
経済学部初年次セミナー <於：社会科学系図書館 来館：90名>  
国際人間 (グローバルイシュー) 初年次セミナー  
国際人間 (子ども教育学科) 初年次セミナー

|               |                                                                                                                                                   |
|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|               | 図書館ツアー <於：保健科学図書室>                                                                                                                                |
| 23 (月)        | 法学部初年次セミナー <於：社会科学系図書館 来館：20名>                                                                                                                    |
| 23 (月)～27 (金) | 図書館ツアー <於：社会科学系図書館>                                                                                                                               |
| 23 (月)～5月8日   | 第1回神戸大学出版会運営委員会 (メール回議)                                                                                                                           |
| 24 (火)        | オーダーガイダンス (経営) <於：鶴一キャンパス B110><br>(寄贈)カメラール文献の引取 <於：戸田博之名誉教授宅<br>訪問：管理課長、係長1名>                                                                   |
| 26 (木)        | 部局長等懇談会にて教育研究基盤資料整備費について説明                                                                                                                        |
| 26 (木)～6月9日   | クイズラリー <於：総合・国際文化学図書館>                                                                                                                            |
| 27 (金)        | 海事(グローバル航海コース)初年次セミナー、図書館ガイダンス、検索実習<br>工学部初年次セミナー <於：自然科学系図書館・社会科学系図書館<br>来館：100名>                                                                |
|               | 国際人間初年次セミナー <於：人間科学図書館 来館：82名>                                                                                                                    |
|               | 国立大学図書館協会近畿地区図書系専門試験実施委員会<br><於：京都大学附属図書館 出席：部長、管理課長>                                                                                             |
|               | 国立大学図書館協会近畿地区加盟館図書系人事担当課長・事務部長懇談会<br><於：京都大学附属図書館 出席：管理課長>                                                                                        |
|               | 国立大学図書館協会近畿地区協会 総会<br><於：京都大学附属図書館 出席：館長・部課長>                                                                                                     |
|               | 大学図書館近畿イニシアティブ第1回能力開発専門委員会<br><於：同志社大学今出川図書館 出席：サービス課課長補佐(海事)>                                                                                    |
| 28 (土)～5月27日  | 特別展「科学実験の今むかし」<br><於：姫路科学館 出陳：海事科学分館、大学文書史料室所蔵資料>                                                                                                 |
| <5月>          |                                                                                                                                                   |
| 2 (水)         | 図書館ツアー <於：社会科学系図書館 参加：7名>                                                                                                                         |
| 7 (月)         | 西洋古典資料保存事業実務研修の事前訪問調査 <於：社会科学系図書館<br>来館：一橋大学より3名 応対：部長、係長2名>                                                                                      |
|               | 法学部初年次セミナー <於：社会科学系図書館 来館：61名>                                                                                                                    |
| 8 (火)～24 (木)  | 共通教育「情報基礎」授業開始 (22コマ)                                                                                                                             |
| 11 (金)        | 海事(グローバルコース)初年次セミナー、図書館ガイダンス、検索実習<br>国際文化学部初年次セミナー <於：社会科学系図書館 来館：17名><br>兵庫県大学図書館協議会企画委員会 <於：神戸芸術工科大学<br>出席：部課長、管理課課長補佐、企画係長>                    |
| 13 (日)～19 (土) | COAR Annual Meeting 2018 <於：ドイツ・ハンブルク 派遣：係員1名>                                                                                                    |
| 14 (月)        | 第1回神戸大学出版会出版委員会 <於：自然科学系図書館会議室><br>人間科学図書館第1回図書委員会<br>PC 必携化 WG <於：鶴一キャンパス 出席：管理課長><br>メテオ本社訪問 <於：東京メテオ本社 訪問：部長><br>国立大学図書館協会春季理事会 <於：東京大学 出席：部長> |
| 15日 (火)       | 創立記念日の休校による休館 (全館室)<br>外国雑誌センター館臨時打合せ <於：東京大学 出席：部長><br>サービス系係長会議 <於：社会科学系図書館会議室><br>附属図書館職員研修 <於：社会科学系プレゼンテーションホール<br>参加：52名 (講演) 講師：室長補佐>       |

- 16 (水) 宗像青年会議所による見学 <於：六甲台講堂、社会科学系図書館  
案内：室長補佐>  
ジャパンサーチ・フェーズゼロ <於：国立国会図書館関西館  
参加：部長、係長2名>
- 17 (木) 第1回海事科学分館図書委員会  
部局長会議にて教育研究基盤資料整備費について審議・承認  
第114回日本医学図書館協会近畿地区会例会  
<於：大阪大学銀杏会館 出席：サービス課課長補佐(医学)>
- 18 (金) 海事(海洋安全システム科学)初年次セミナー、図書館ガイダンス、検索実習  
18 (金)～6月30日 附属中等教育学校卒業研究優秀ポスター展示  
<於：社会科学系図書館展示ホール>
- 19 (土) 学会参加者による見学 <於：社会科学系図書館 来館：50名>  
21 (月) 人事ヒアリング <於：本部第2会議室 出席：部課長>  
法学部初年次セミナー <於：社会科学系図書館 来館：40名>  
博士学位論文に関する打合せ <於：学務課教育推進グループ 事務局  
出席：管理課課長補佐、電子図書館係>
- 21 (月)～22 (火) ガイダンス「図書館資料の探し方」<於：総合・国際文化学図書館>  
21 (月)～6月1日 西洋古典資料保存事業実務研修① <於：一橋大学社会科学古典資料  
センター 受講：目録担当専門職員1名>
- 22 (火) オーダーガイダンス(国際協力)<参加：8名>  
大学図書館近畿イニシアティブ第2回能力開発専門委員会  
<於：大阪大学総合図書館 出席：サービス課課長補佐(海事)>
- 22 (火)～25 (金) (人事院)第79回近畿地区中堅係員研修  
<於：大阪中之島合同庁舎 受講：係員1名>
- 23 (水) 第1回医学分館図書委員会  
新野名誉教授寄贈資料に関する事前訪問 <於：神戸都市問題研究所  
訪問：館長、部長、管理課長>
- 24 (木)～25 (金) 大学図書館近畿イニシアティブ基礎研修「初任者研修」  
<於：大阪大学総合図書館 実施要員：サービス課課長補佐(海事)、  
講師：雑誌担当専門職員、受講：係員2名>
- 25 (金) PC必携化WG <於：学務部ミーティングルーム 出席：サービス課長(交替)>  
就職活動スタートセミナー(2回)<於：六甲ホール 説明：リテラー係>
- 26 (土) 広報課主催キャンパスツアー「神大生なりきりコース」  
<於：社会科学系図書館 来館：46名>
- 28 (月)～29 (火) 第89回日本医学図書館協会総会・分科会  
<於：日本教育会館 出席：サービス課課長補佐(医学)>
- 29 (火) 第1回人文科学図書館図書委員会  
筒井台中学トライやる学生による事前訪問  
<於：社会科学系図書館 学生：2名 応対：管理課課長補佐>
- <6月>  
1 (金) 新野名誉教授寄贈資料の引取作業  
<於：神戸都市問題研究所 訪問：管理課長、管理課課長補佐、  
受入担当専門職員、電子図書館係長>  
第17回電子リソースデータ共有作業部会

|                   |                                                                                            |
|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
|                   | ＜於：国立情報学研究所 出席：係員 1 名＞                                                                     |
| 4 (月)             | ハーバードに関する打合せ ＜於：人文学研究科 出席：部長、管理課長、電子図書館係 2 名＞                                              |
| 4 (月) ～ 8 (金)     | 筒井台中学トライやるウィーク ＜於：社会科学系図書館 実習：2 名＞<br>漢籍整理長期研修 (前半)<br>＜於：東京大学東洋文化研究所 受講：係員 1 名＞           |
| 5 (火)             | JPCOAR メタデータ普及タスクフォース第 1 回ミーティング<br>＜於：国立情報学研究所 出席：係員 1 名＞                                 |
| 6 (水)             | 第 1 回古文書取扱い研修 (座学) ＜於：社会科学系図書館<br>講師：山本康司氏 受講：常勤職員 1 8 名＞<br>保健科学図書室第 1 回図書委員会             |
| 7 (木)             | CC ライセンスに関する打合せ ＜於：社会科学系図書館<br>参加：部長、管理課長、電子図書館係 2 名＞<br>オーダーガイダンス (保健学研究科) ＜於：保健科学図書室＞    |
| 8 (金)             | 新野名誉教授寄贈資料関連作業<br>＜於：神戸都市問題研究所 訪問：管理課長、受入担当 2 名＞                                           |
| 9 (土)             | 育友会懇談会による見学 ＜於：人文科学図書館、人間科学図書館＞                                                            |
| 1 1 (月)           | SciFinder 講習会 (理学部) ＜於：自然科学系図書館＞<br>京都大学附属図書館研究開発室セミナー<br>＜於：京都大学附属図書館 参加：係長 1 名、係員 1 名＞   |
| 1 1 (月) ～ 1 5 (金) | 西洋古典資料保存事業実務研修② ＜於：一橋大学社会科学古典資料<br>センター 受講：目録担当専門職員 1 名＞                                   |
| 1 2 (火)           | 徳島県立城ノ内高校、脇町高校 PTA、箕面自由学園高校による見学<br>＜於：社会科学系図書館 来館：4 3 名＞                                  |
| 1 3 (水)           | 神戸大学出版会出版基金に関する訪問<br>＜於：神緑会 訪問：担当理事、部長＞<br>ガイダンス「雑誌論文の探し方 (海外編)」<br>＜於：深江キャンパス総合学術交流棟＞     |
| 1 4 (木)           | オーダーガイダンス (保健) ＜於：保健科学図書室＞<br>2 0 1 8 熊本地震デジタルアーカイブシンポジウム<br>＜於：熊本大学工学部百周年記念館 参加：係員 1 名＞   |
| 1 4 (木) ～ 1 5 (金) | 第 6 5 回国立大学図書館協会総会<br>＜於：京王プラザホテル札幌 出席：館長、部長、情報管理課長<br>発表：係員 1 名 (海外派遣事業) ＞                |
| 1 5 (金)           | 第 1 回国際文化学図書館図書委員会<br>国立大学図書館協会平成 3 0 年度第 1 回理事会 (監事館承認)<br>＜於：京王プラザホテル札幌 出席：館長、部長、情報管理課長＞ |
| 1 8 (月)           | 大阪府北部を震源とする震度 6 弱の地震発生により全学終日授業休講、<br>ガイダンス等中止 1 5 : 3 0 で附属図書館全館室臨時休館                     |
| 1 8 (月) ～ 1 9 (火) | Japan Open Science Summit (JOSS) 2018<br>＜於：学術総合センター他 参加：係員 1 名＞                           |
| 1 9 (火)           | EndNote basic 説明会 ＜於：自然科学系図書館＞                                                             |
| 2 0 (水)           | ガイダンス「雑誌論文の探し方 (国内編)」 ＜於：深江キャンパス＞<br>就職活動スタートセミナー (2 回) ＜於：六甲台講堂＞                          |
| 2 1 (木)           | 第 1 回大学文書史料室運営委員会 ＜於：社会科学系図書館会議室＞                                                          |

- 22 (金) 第1回附属図書館館長・副館長・分館長懇談会  
学生選書ツアー <於:ジュンク堂三宮店 参加:20名 引率:係員6名>
- 23 (土) 深江地区全停電工事に伴う臨時休館 <於:海事科学分館>  
ワークショップ「ベンダーからのデジタルアーカイブの提案」  
<於:関西大学 参加:部長>
- 25 (月) 法学部初年次セミナー <於:社会科学系図書館 来館:21名>  
第2回海事科学分館図書委員会  
EndNote basic 説明会 <於:社会科学系図書館>
- 25 (月)～26 (火) ガイドンス「雑誌論文の探し方」<於:社会科学系図書館>
- 26 (火) ガイドンス「参考文献の見方・書き方」<於:社会科学系図書館>
- 27 (水) ガイドンス「eol で企業情報を手に入れよう！」<於:社会科学系図書館>  
第1回自然科学系図書館図書委員会
- 28 (木) 第6回まごまご読書倶楽部 <於:人文科学図書館 担当:ULiCS>

## <7月>

- 1 (日) 平成30年度近畿地区国立大学法人等職員統一採用試験
- 2 (月) ガイドンス「参考文献の見方・書き方」<於:総合・国際文化学図書館>
- 2 (月)～3 (火) ガイドンス「雑誌論文の探し方」<於:総合・国際文化学図書館>  
第1回国立大学図書館協会学術資料整備委員会デジタルアーカイブWG  
<於:社会科学系図書館 担当:部長、係員1名>
- 3 (火) EndNote basic 説明会 <於:総合・国際文化学図書館>
- 4 (水) 平成30年度第1回大学図書館近畿イニシアティブ運営委員会  
<於:社会科学系図書館 出席:部長、サービス課長 陪席:管理課長>
- 5 (木) ガイドンス「Lexis Advance で世界のニュース&ビジネス情報を手に入れよう！」  
<於:社会科学系図書館 説明:外部講師>  
西日本豪雨による避難勧告発令に伴い授業休講(順次)→臨時閉館(17:00)  
<於:全館室>
- 6 (金) (中止) 第1回附属図書館運営委員会  
西日本豪雨による授業休講に伴う臨時閉館  
(13:00)<於:医学・海事以外>  
(14:30)<於:海事科学分館> (17:00)<於:医学分館>
- 7 (土) 西日本豪雨の影響による臨時閉館(終日)<於:全館室>
- 9 (月)～13 (金) 古文書研修(その2 実習)<於:社会科学系図書館  
講師:山本康司氏 受講:常勤職員18名(各日4名程度)>
- 11 (水) 医学教育分野別認証評価に係るFD研修 <於:医学部医学科  
受講:サービス課課長補佐(医学)>
- 12 (木) 第2回神戸大学出版会出版委員会 <於:社会科学系図書館会議室>
- 18 (水) 須磨学園高校による見学 <於:社会科学系図書館 来館:27名>
- 19 (木) 資金管理に関する内部監査 <於:人間科学図書館>  
大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会会計監査  
大学図書館近畿イニシアティブ第3回能力開発専門委員会  
<於:京都大学附属図書館 出席:サービス課課長補佐(海事)>
- 19 (木)～20 (金) NII 情報処理技術セミナー <於:国立情報学研究所 受講:係員1名>
- 19 (木)～20 (金)、  
25 (水)～26 (木) 新規採用職員館内研修  
<於:社会科学系図書館、総合・国際文化学図書館 受講:係員2名>

|                         |                                                                                                                                                                    |
|-------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 20 (金)                  | 外国雑誌センター館臨時打合せ <於：大阪府立大学 I-site なんば<br>出席：部長>                                                                                                                      |
| 21 (土)                  | 広報課主催キャンパスツアー「神大生なりきりコース」<br><於：社会科学系図書館 来館：35名>                                                                                                                   |
| 24 (火)                  | 近畿地区国立大学法人等職員統一試験機関訪問説明会 (午前・午後)<br><於：社会科学系図書館 説明、懇談：係員4名>                                                                                                        |
| 24 (火)～25 (水)           | 中国からの学生による見学 <於：社会科学系図書館 来館：15名><br>第18回電子リソースデータ共有作業部会<br><於：国立情報学研究所 出席：係員1名>                                                                                    |
| 27 (金)                  | 須磨学園学生による見学<br><於：海事科学分館 来館：6名 (引率1名含)><br>第117回兵庫県大学図書館協議会総会 <於：神戸芸術工科大学<br>出席：館長、部課長、管理課課長補佐、企画係長><br>医中誌 Web ユーザー会 2018 <UMEDAI 大阪梅田<br>参加：サービス課課長補佐 (医学)、係長1名> |
| 29 (日)                  | 台風12号接近による暴風警報発令のため全館室臨時休館                                                                                                                                         |
| <8月>                    |                                                                                                                                                                    |
| 1 (水)～3 (金)             | 第19回西洋古典資料保存講習会 <於：一橋大学 受講：係長1名>                                                                                                                                   |
| 1 (水)～9月28日             | 海事博物館巡回展「古写真からたどる深江」<br><於：社会科学系図書館展示ホール>                                                                                                                          |
| 2 (木)～9月2日              | 書庫外壁改修工事 <於：海事科学分館>                                                                                                                                                |
| 3 (金)                   | 第2回人文科学図書館図書委員会<br>朝日カルチャーセンターによる見学 <於：社会科学系図書館 来館：30名>                                                                                                            |
| 4 (土)                   | 近畿地区国立大学法人等職員採用図書系専門試験<br><於：京都大学附属図書館 要員：部課長>                                                                                                                     |
| 6 (月)～7 (火)             | JPCOAR スキーマ説明会、打合せ<br><於：国立情報学研究所 運営、登壇：係員1名>                                                                                                                      |
| 6 (月)～8 (水)             | 近畿地区国立大学法人等職員採用図書系専門試験 (二次)<br><於：社会科学系図書館>                                                                                                                        |
| 7 (火)                   | 海事博物館巡回展解説会 <於：社会科学系図書館展示ホール<br>解説：人文・地理学教室学生>                                                                                                                     |
| 8 (水)                   | 広島県立福山誠之館高校 PTA による見学<br><於：社会科学系図書館 来館：47名><br>POP ワークショップ <於：総合・国際文化学図書館>                                                                                        |
| 9 (木)、10 (金)、<br>17 (金) | オープンキャンパス (経営) <於：社会科学系図書館 来館：367名><br>(六甲台学生評議会)キャンパスツアー <於：社会科学系図書館<br>来館：421名>                                                                                  |
| 10 (金)                  | 中国浙江工業大学留学生による見学<br><於：社会科学系図書館 来館：50名><br>オープンキャンパス (法) <於：社会科学系図書館 来館：261名>                                                                                      |
| 13 (月)～15 (水)           | 夏季一斉休業                                                                                                                                                             |
| 17 (金)                  | オープンキャンパス (経済) <於：社会科学系図書館 来館：259名>                                                                                                                                |
| 18 (土)                  | 広報課主催キャンパスツアー「神大生なりきりコース」<br><於：社会科学系図書館 来館：28名>                                                                                                                   |

- 21 (火) ～ 11月3日 明治150年記念特別展示「海を拓く～明治の商船教育」  
 <於：東京海洋大学明治丸記念館 海事科学分館所蔵資料画像展示>  
 22 (水) ～ 9月 書庫カビ除去作業 <於：社会科学系図書館 各日4名シフト>  
 23 (木) アプリケーション研修 (アクセス基礎)  
 <於：国際コミュニケーションセンター 受講：係員2名>  
 台風20号接近による暴風警報発令のため臨時閉館 13時～ (全館室)  
 夜間開館中止 <於：社会科学系図書館、医学分館>  
 27 (月) オープンキャンパス (学生) <於：社会科学系図書館 来館：48名>  
 27 (月) ～ 9月7日 筑波大学インターンシップ <於：社会科学系図書館、  
 総合・国際文化学図書館ほか 実習：1名>  
 29 (水) 目録システム書誌作成研修企画WG第2回ミーティング  
 <於：国立情報学研究所 出席：係員1名>

## < 9月 >

- 3 (月) ～ 7 (金) 漢籍整理長期研修 (後半)  
 <於：東京大学東洋文化研究所 受講：係員1名>  
 4 (火) 台風21号接近による暴風警報発令のため臨時休館 (全館室、終日)  
 5 (水) ～ 6 (木) JUSTICE2018 年度版元提案説明会  
 <於：一橋大学 出席：雑誌担当1名>  
 6 (木) JPCOAR スキーマ説明会 <於：瀧川記念館大会議室 参加：90名  
 挨拶：館長 運営担当：係員1名ほか 参加：係長1名、係員1名>  
 6 (木) ～ 7 (金) 第8回大学図書館学生協働交流シンポジウム  
 <於：広島大学 派遣：ULiCSより2名、引率：係員1名>  
 11 (火) 学内会計監査 <於：自然科学系図書館>  
 13 (木) 第3回人文科学図書館図書委員会  
 14 (金) 学内会計監査 <於：経済経営研究所図書館>  
 オープンキャンパス (入試課) <於：社会科学系図書館 来館：60名>  
 15 (土) 広報課主催キャンパスツアー「歴史探訪コース」  
 <於：社会科学系図書館 来館：47名>  
 15 (土) ～ 11月25日 「松岡静雄生誕140年記念展」 <於：福岡町立柳田國男・  
 松岡家記念館 出陳：社会科学系図書館所蔵資料4点>  
 16 (日) ～ 20 (木) CBS を用いた総合目録データベースの構築・運用に関する調査  
 <於：ロンドン、モンペリエ 派遣：係員1名>  
 19 (水) 第3回神戸大学出版会出版委員会 <於：自然科学系図書館会議室>  
 21 (金) 六甲祭実行委員による館内撮影 <於：社会科学系図書館>  
 ABC テレビ(朝日)による書庫撮影 <於：社会科学系図書館>  
 27 (木) 資金管理に関する内部監査 <於：医学分館>  
 27 (木) ～ 28 (金) 図書館等職員著作権実務講習会 <於：京都大学 受講：係員2名>  
 28 (金) 資料保存研修 <於：国立国会図書館関西館 受講：係員1名>  
 29 (土) 広報課主催キャンパスツアー「神大生なりきりコース」  
 <於：社会科学系図書館 来館：41名>

## < 10月 >

- 1 (月) ～ 12月21日 読書マラソン企画 <担当：選書WG>  
 2 (火) 広報研修会 (大学HP更新) <於：大学教育推進機構 受講：係員1名>

|                 |                                                                                                                                                                        |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2 (火) ～ 5 (金)   | 平成30年度大学図書館職員短期研修 <於: 京都大学 受講: 係員3名>                                                                                                                                   |
| 3 (水)           | 平成30年度大学図書館職員短期研修 <講師派遣: 係員1名>                                                                                                                                         |
| 5 (金)           | 多読図書ガイドランス (計3回実施) <於: 海事科学研究科<br>参加: 学生197名、教員5名 説明: 海事科学情報サービス係>                                                                                                     |
| 6 (土)           | 学内会計監査 <於: 社会科学系図書館><br>広報課主催キャンパスツアー「歴史探訪コース」<br><於: 社会科学系図書館 来館: 48名>                                                                                                |
| 10 (水) ～ 11 (木) | ガイドランス「秘書さん・職員さんのための文献の探し方講座」<br><於: 医学分館 担当: 医学グループ>                                                                                                                  |
| 11 (木)          | 資金管理に関する内部監査 <於: 保健科学図書室><br>古典籍共同研究事業センター拠点連携委員会<br><於: 主婦会館 出席: 係長1名>                                                                                                |
| 12 (金)          | 内定証書交付式 → 図書館見学 <於: 自然科学系図書館><br>→ 交流会 <於: 瀧川記念館 参加: 部課長>                                                                                                              |
| 12 (金) ～ 12月18日 | 平成30年度附属図書館資料展「古典籍さまざま～近世の出版物より～」<br><於: 社会科学系図書館展示ホール 主催: 附属図書館>                                                                                                      |
| 15 (月)          | 戸田先生 (貴重資料「カメラル文庫」寄贈者) へ学長感謝状贈呈<br><於: 戸田先生宅 訪問: 館長、部長、管理課長>                                                                                                           |
| 15 (月) ～ 18 (木) | 講習会「医学文献の探し方」 <於: 医学分館 担当: 医学グループ>                                                                                                                                     |
| 16 (火)          | 奈良県立郡山高校 PTA による見学 <於: 社会科学系図書館<br>来館: 98名><br>授業での資料展、震災文庫見学 <於: 社会科学系図書館 来館: 30名<br>案内: 人文・菊地先生 応対: 管理課課長補佐>                                                         |
| 17 (水)          | 開明高校生徒による見学 <於: 社会科学系図書館 来館: 30名><br>第2回館長・副館長・分館長懇談会<br>大学図書館職員短期研修 <於: 国立情報学研究所 講師: 係員1名>                                                                            |
| 18 (木)          | ロイ・スミス先生肖像画設置工事 <於: 社会科学系図書館>                                                                                                                                          |
| 19 (金)          | 第1回国大図協学術資料整備委員会 <於: 百年記念館会議室><br>平成30年度国大図協シンポジウム「大学図書館デジタルアーカイブの<br>活用に向けて」 <於: 六甲ホール 参加: 145名><br>第4回人間科学図書館図書委員会                                                   |
| 22 (月)          | 附属中等教育学校生徒による見学 <於: 総合・国際文化学図書館<br>来館: 18名 案内等: 係員1名><br>第7回まごまご読書倶楽部 <於: 総合・国際文化学図書館 担当: ULICS>                                                                       |
| 23 (火)          | 日本医学図書館協会近畿地区シンポジウム <於: 関西医科大学<br>参加: 補佐員1名>                                                                                                                           |
| 24 (水)          | 上野中学トライやる事前訪問 <於: 社会科学系図書館<br>来館: 2名 応対: 管理課課長補佐>                                                                                                                      |
| 24 (水) ～ 25 (木) | 神戸大学係長相当職研修 <於: 理学研究科 受講: 係長3名>                                                                                                                                        |
| 26 (金)          | 星陵高校生徒による見学 <於: 社会科学系図書館 来館: 6名><br>経営学生とネスレコーヒー販売実習の打合せ <於: 社会科学系図書館<br>応対: 管理課長、管理課課長補佐、係長><br>大阪府立三島高校による見学 <於: 社会科学系図書館 来館: 152名><br>第2回附属図書館運営委員会<br>平成30年度全学防災訓練 |



- 27 (土) 第13回神戸大学ホームカミングデイ  
資料展見学受入 <於:社会科学系図書館、大学文書史料室>  
戸田先生、杉本先生貴重資料「カメラル文献他」特別展示見学  
<於:社会科学系図書館 応対:館長、部長、管理課長>
- 29 (月) 西宮高校生徒による見学 <於:社会科学系図書館 来館:25名>  
ガイダンス「参考文献の見方・書き方」<於:社会科学系図書館>
- 29 (月)～30 (火) ガイダンス「雑誌論文の探し方」<於:社会科学系図書館>
- 30 (火) 御影中学トライやる事前訪問 <於:自然科学系図書館  
来館:2名 応対:管理課課長補佐、サービス課課長補佐(自然)>  
EndNote basic 説明会 <於:社会科学系図書館>
- 30 (火)～11月1日 第20回図書館総合展 <於:パシフィコ横浜 参加:係員1名、  
管理課長(31日のみ)>
- <11月>
- 1 (木)～2 (金) 第3回情報処理技術セミナー <於:国立情報学研究所 受講:係員1名>
- 4 (日)～11 (日) 2018 Charleston Library Conference での共同発表  
※発表は7日 <於:チャールストン(米国) 発表:係員1名>
- 5 (月) 県立兵庫高校生徒による見学 <於:社会科学系図書館 来館:85名>  
ガイダンス「雑誌論文の探し方」、EndNote basic 説明会  
<於:自然科学系図書館>
- 5 (月)～9 (金) 上野中学トライやるウィーク <於:社会科学系図書館 来館:2名>  
御影中学トライやるウィーク <於:自然科学系図書館 来館:2名>
- 6 (火) ガイダンス「雑誌論文の探し方」、「参考文献の見方・書き方」  
<於:自然科学系図書館>  
IIIF ワークショップ <於:国際日本文化研究センター  
参加:係長1名、係員2名>
- 7 (水) 大阪大学職員研修 <於:大阪大学総合図書館 受講:係員1名>
- 7 (水)、8 (木)、  
12月14日 救急講習会 <於:保健管理センター  
受講:係長2名、係員1名、補佐員2名>
- 8 (木) 第4回神戸大学出版会出版委員会 <於:自然科学系図書館会議室>  
JUSTICE OA2020 Transformation Workshop  
<於:国立情報学研究所 参加:係員1名>
- 9 (金) 神戸大学スキルアップ研修「説明・説得能力向上研修」  
<於:理学研究科教室 受講:係員1名>  
第3回 SPARC Japan セミナー <於:国立情報学研究所 参加:係員1名>
- 12 (月) ガイダンス「雑誌論文の探し方」、「参考文献の見方・書き方」  
<於:総合・国際文化学図書館>  
国立大学図書館協会秋季理事会 <於:京都大学附属図書館  
出席:館長、部長、サービス課長>
- 13 (火) 京都府立綾部高校生徒による見学 <於:社会科学系図書館 来館:36名  
於:自然科学系図書館 来館:38名>  
ガイダンス「雑誌論文の探し方」、EndNote basic 説明会  
<於:総合・国際文化学図書館>
- 15 (木) 開智高校生徒による見学 <於:社会科学系図書館 来館:110名>
- 15 (木)～16 (金) 国立大学図書館協会海外派遣事業に係る事前国内調査

- 16 (金) <於：九州大学、西南学院大学 調査：係員1名>  
 大学図書館近畿イニシアティブ第4回能力開発専門委員会  
 19 (月) <於：同志社大学 出席：サービス課課長補佐(海事)>  
 追手門学院高校生徒による見学 <於：社会科学系図書館 来館：50名>  
 19 (月)～2月10日  
 (期間中随時) ネスレとの共同研究による飲料販売プロジェクト  
 21 (水) <於：社会科学系図書館リフレッシュルーム 実施：経営・畠田ゼミ学生>  
 西宮高校生徒による見学 <於：社会科学系図書館 来館：60名>  
 古文書研修(その3 古文書翻刻実習1) <於：社会科学系図書館  
 講師：人文学研究科・木村講師 受講：補佐1名、係長3名、係員2名>  
 若林泰氏旧蔵史料打合せ <於：神戸深江生活文化史料館  
 訪問：管理課長、管理課課長補佐>  
 兵庫県大学図書館協議会研修会 <於：関西学院大学図書館 参加：5名>  
 21 (水)～22 (木) 目録システム書誌作成研修 <於：国立情報学研究所  
 ファシリテーター：係員1名>  
 22 (木) 第3期中期計画ヒアリング(事務方のみ)  
 <於：本部中会議室 出席：部課長、管理課課長補佐>  
 24 (土) 広報課主催キャンパスツアー「歴史探訪コース」  
 <於：社会科学系図書館 来館：37名>  
 26 (月) 海外派遣事前勉強会①  
 <於：社会科学系図書館館長室 参加：部長、係員7名>  
 29 (木) 神戸新聞文化部による資料展の取材 <於：社会科学系図書館>  
 29 (木)～2月8日 (国文研) デジタル撮影作業 <於：社会科学系図書館>  
 30 (金) 国大図協近畿地区人事担当課長・事務長懇談会  
 国大図協近畿地区協会事務連絡会 <於：フロンティア館プレゼンホール>  
 オーダーガイダンス(人文) <於：人文科学図書館 参加：7名>  
 30 (金)～ 第68回三商ゼミ発表会関連企画展示 <於：社会科学系図書館壁面前>  
 ※三商ゼミ発表会は12月8(土)～9(日) <於：神戸大学>

## <12月>

- 3 (月) メンタルヘルス・マネジメント検定II種試験対策セミナー  
 <於：瀧川学術交流会館 受講：サービス課課長補佐、係長1名>  
 4 (火) 卒業生による壁画見学 <於：社会科学系図書館 来館：12名>  
 4 (火)～7 (金) 会計検査院実地検査  
 6 (木) 会計検査院による現地視察 <於：社会科学系図書館>  
 相生高校生徒による見学 <於：社会科学系図書館 来館：25名>  
 第1回ほぞんネット(仮称)打合せ <於：一橋大学附属図書館  
 出席：係長1名>  
 7 (金) 授業での資料展、震災文庫見学 <於：社会科学系図書館展示ホール  
 来館：21名 案内：人文・菊地先生 説明：震災文庫担当>  
 国際シンポジウム「西洋貴重書を守る、活かす」 <於：一橋大学佐野書院  
 参加：係長1名>  
 10 (月)～13 (木) ラーニングコモンズアンケート実施 <於：総合・国際、社会系、人文>  
 11 (火) 平成30年度附属図書館職員研修(海外派遣報告会)  
 <於：社会科学系図書館会議室 報告者：3名 参加：37名>  
 12 (水) 兵庫県大学図書館協議会施設見学会

|                   |                                                                                                                                                        |
|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 14 (金)            | <p>＜於：近畿大学 参加：部長、管理課課長補佐、係長2名、係員1名＞</p> <p>第3回国際文化学図書館図書委員会</p> <p>第19回電子リソースデータ共有作業部会</p> <p>＜於：国立情報学研究所 出席：係員1名＞</p>                                 |
| 16 (日)            | <p>法学部大学授業体験イベントによる見学</p> <p>＜於：社会科学系図書館 来館：60名 引率：ベルカン＞</p>                                                                                           |
| 17 (月)            | <p>資金管理に関する内部監査 ＜於：海事科学分館＞</p> <p>平成30年度部局年次計画等ヒアリング</p> <p>＜於：本部6階大会議室 出席：館長、部課長、管理課課長補佐＞</p> <p>国際協力研究科シンポジウム参加者による見学</p> <p>＜於：社会科学系図書館 来館：35名＞</p> |
| 19 (水)            | <p>第5回神戸大学出版会出版委員会 ＜於：自然科学系図書館会議室＞</p> <p>古文書研修（その3 古文書翻刻実習2）＜於：社会科学系図書館</p> <p>講師：人文学研究科・木村講師 受講：補佐1名、係長3名、係員2名＞</p>                                  |
| 20 (木)            | 資金管理に関する内部監査 ＜於：総合・国際文化学図書館＞                                                                                                                           |
| 21 (金)            | <p>第116回日本医学図書館協会近畿地区例会</p> <p>＜於：京都大学医学部 出席：サービス課課長補佐（医学）＞</p>                                                                                        |
| 26 (水)            | <p>館長と学生チームULiCSとの懇談会 ＜於：自然科学系図書館</p> <p>学生参加：10名、館長、部長、課長1名、補佐1名、係員2名＞</p>                                                                            |
| <b>&lt;1月&gt;</b> |                                                                                                                                                        |
| 7 (月)             | <p>海外派遣事前勉強会②</p> <p>＜於：社会科学系図書館館長室 参加：部長、係員7名＞</p>                                                                                                    |
| 9 (水)             | <p>国際協力研究科FDセミナー「神戸大学出版会のご紹介」</p> <p>＜於：第5学舎大会議室 説明：内田理事、同行：部長、管理課長＞</p>                                                                               |
| 10 (木)            | <p>第5回大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会</p> <p>＜於：阪南大学 出席：サービス課課長補佐（海事）＞</p>                                                                                     |
| 10 (木)～31 (木)     | <p>企画展「災害の記憶を伝える：神戸の地震・風水害」</p> <p>＜於：社会科学系図書館展示ホール、壁面前、震災文庫＞</p>                                                                                      |
| 11 (金)            | 第8回まごまご読書倶楽部 ＜於：人文科学図書館 実施：ULiCS＞                                                                                                                      |
| 11 (金)～2月3日       | <p>附属図書館資料展・巡回展「古典籍さまざま」</p> <p>＜於：人文科学図書館ラーニングコモンズ＞</p>                                                                                               |
| 15 (火)～2月10日      | 紀伊國屋書店電子書籍貸出・閲覧サービス「LibrariE」無料トライアル                                                                                                                   |
| 16 (水)            | 資金管理に関する内部監査 ＜於：自然科学系図書館、人文科学図書館、大学文書史料室＞                                                                                                              |
| 17 (木)            | <p>お昼休みトークイベント2019「多言語・多文化への冒険」①</p> <p>＜於：総合・国際文化学図書館 講師：小笠原博毅教授＞</p> <p>担当：選書WG 参加：29名＞</p>                                                          |
| 18 (金)            | <p>センター試験に伴い13時で臨時閉館（保健科学図書室）</p> <p>センター試験に伴い17時で臨時閉館（研究所、医学、保健を除く）</p>                                                                               |
| 19 (土)            | センター試験に伴い臨時休館（医学分館を除く）                                                                                                                                 |
| 20 (日)            | センター試験に伴い社会科学系図書館、自然科学系図書館臨時休館                                                                                                                         |
| 21 (月)            | <p>お昼休みトークイベント2019「多言語・多文化への冒険」②</p> <p>＜於：総合・国際文化学図書館 講師：岡田浩樹教授</p> <p>担当：選書WG 参加：19名＞</p>                                                            |

|                   |                                                                                                                                            |
|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 21 (月)～27 (日)     | 国立大学図書館協会海外派遣事業(短期)による派遣<br>＜於：米国 派遣：係員1名＞                                                                                                 |
| 22 (火)            | お昼休みトークイベント2019「多言語・多文化への冒険」③<br>＜於：総合・国際文化学図書館 講師：萩原守教授<br>担当：選書WG 参加：23名＞                                                                |
| 23 (水)            | 古文書研修(その3 古文書翻刻実習3)＜於：社会科学系図書館<br>講師：人文学研究科・山本氏 受講：補佐1名、係長3名、係員2名＞<br>PubMed 検索中級ワークショップ<br>＜於：奈良県立医科大学 受講：係長2名＞                           |
| 30 (水)            | 概算要求ヒアリング ＜於：本部大会議室 出席：館長、部長、<br>管理課長、管理課課長補佐、管理係長＞<br>シンポジウム「オープンデータと大学」<br>＜於：九州大学中央図書館 参加：係員1名＞                                         |
| 31 (木)            | 第3回館長・副館長・分館長懇談会                                                                                                                           |
| <b>&lt;2月&gt;</b> |                                                                                                                                            |
| 1 (金)             | 資金管理に関する内部監査 ＜於：社会科学系図書館＞                                                                                                                  |
| 4 (月)             | 河北新報による取材 ＜於：社会科学系図書館震災文庫＞<br>震災文庫講演会 ＜於：社会科学系図書館震災文庫＞<br>第8回被災地図書館との震災資料の収集・公開に係る情報交換会<br>＜於：社会科学系図書館会議室<br>出席：館長、部長、管理課長、管理課課長補佐、電子図書館係＞ |
| 7 (木)             | これから英語で研究発表を行う若手研究者のための学術英語スキルアップ<br>セミナー ＜於：瀧川記念館大会議室 挨拶：館長<br>講師：国際コミュニケーションセンター 大和教授、保田准教授＞                                             |
| 8 (金)             | 平成30年度第3回附属図書館運営委員会                                                                                                                        |
| 8 (金)～3月27日       | 附属図書館資料展パネル巡回展「古典籍さまざま」＜於：海事博物館＞                                                                                                           |
| 12 (火)            | オーダーガイダンス(国際教育)＜於：第三学舎 参加：17名＞                                                                                                             |
| 13 (水)            | 読売新聞による取材 ＜於：社会科学系図書館震災文庫 応対：管理課長＞<br>六甲台第一地区6部局合同・自衛消防訓練 ＜於：第二学舎 参加：6名＞<br>国立大学図書館協会近畿地区助成事業シンポジウム<br>＜於：京都大学附属図書館 参加：部長、係長1名、係員2名＞       |
| 15 (金)            | 会計監査法人による第2回期中監査 ＜於：本部 出席：管理課長、<br>管理課課長補佐、係長3名＞<br>第15回レファレンス協同データベース事業フォーラム、見学<br>＜於：国立国会図書館関西館 参加：係員1名＞                                 |
| 18 (月)            | 第2回国文学研究資料館古典籍共同研究事業センター拠点連携委員会<br>＜於：主婦会館 出席：係長1名＞                                                                                        |
| 20 (水)            | 古文書研修(その3 古文書翻刻実習4)＜於：社会科学系図書館<br>講師：人文学研究科・山本氏 受講：補佐1名、係長3名、係員2名＞                                                                         |
| 20 (水)～28 (木)     | 書庫C棟窓漏水対策工事 ＜於：社会科学系図書館＞                                                                                                                   |
| 22 (金)            | 自衛消防・防災訓練 ＜於：保健科学図書室＞<br>前期入学試験に伴い13時で閉館(保健科学図書室)<br>前期入学試験に伴い17時で閉館<br>(総合・国際図、社会系図、自然系図、人文図、海事図)                                         |

- 23 (土) 前期入学試験に伴い休館 (医学図以外)  
オーダーガイダンス (経営 MBA) < 於: アカデミア館  
担当: サービス課課長補佐、係員 1 名 >
- 24 (日) 前期入学試験に伴い休館 (社会系図、自然系図)
- 25 (月) 前期入学試験に伴い休館 (人間図、医学図以外)  
自衛消防訓練 < 於: 人間科学図書館 >  
17 時閉館 < 於: 人間科学図書館 >  
人間科学図書館第 6 回図書委員会 < 於: 人間科学図書館 >
- 26 (火) 平成 31 年度大学図書館近畿イニシアティブ中級研修講師事前打合せ会  
< 於: 同志社大学今出川図書館 出席: サービス課課長補佐 >
- 28 (木) 京都大学研究データマネジメントワークショップ  
< 於: 京都大学理学研究科 参加: 係員 1 名 >  
打合せ < 於: 深江生活文化史料館 参加: 管理課長、管理課課長補佐 >

### < 3 月 >

- 5 (火) 自衛消防訓練 < 於: 医学分館 >  
人文科学図書館 第 5 回図書委員会  
国際文化学図書館 第 4 回図書委員会  
2018 年度大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE) 総会  
< 於: 一橋講堂 出席: 係長 1 名 >
- 6 (水) 第 2 回大学図書館近畿イニシアティブ運営委員会  
< 於: 同志社大学今出川図書館 出席: 部長 >
- 8 (金) 自衛消防訓練 < 於: 総合・国際文化学図書館、社会科学系図書館 >
- 8 (金) ~ 4 月 5 日 海事博物館巡回展「和船の活躍した時代」  
< 於: 社会科学系図書館展示ホール >
- 11 (月) 自衛消防訓練 < 於: 人文科学図書館 >  
後期入学試験に伴い 13 時で閉館 (保健科学図書室)  
後期入学試験に伴い 17 時で閉館 (社会科学系図書館)
- 12 (火) 後期入学試験に伴い休館 (人間科学図書館、医学分館以外)  
自衛消防訓練 < 於: 自然科学系図書館、海事科学分館 >
- 13 (水) 帝塚山高校、三田学園高校キャンパスツアーによる見学  
< 於: 社会科学系図書館 来館: 120 名 引率: ベルカン >
- 14 (木) 大阪女学院高校キャンパスツアーによる見学 < 於: 社会科学系図書館  
来館: 35 名 引率: ベルカン >
- 19 (火) 第 4 回館長・副館長・分館長懇談会 < 於: 社会科学系図書館 >  
人文学研究科安全衛生委員の巡視 < 於: 人文科学図書館 >  
自衛消防訓練 < 於: 大学文書史料室 >
- 20 (水) 保健学科からの見学 < 於: 社会科学系図書館 来館: 7 名 >
- 25 (月) 神戸大学博士学位記授与式 < 於: 六甲台講堂 出席: 館長 >  
第 4 回附属図書館運営委員会 < 於: 社会科学系図書館 >
- 26 (火) 神戸大学学位記授与式 < 於: ワールド記念ホール 出席: 館長 >
- 27 (水) 名誉教授称号授与式 < 於: 六甲ホール 出席: 館長 >  
永年勤続者表彰式 < 於: 六甲ホール 出席: 部長、管理課長、  
サービス課課長補佐 (医学)、主任 1 名 >
- 29 (金) 附属図書館平成 30 年度離任式